

鴨田小学校中舎トイレ改修工事

図面リスト

意匠図							
A-01	改修特記仕様書(1)	A-11	3階平面図・仕上表(改修前・後)	A-21	東側1階天井伏図(改修前・後)	A-31	既存家具図
A-02	改修特記仕様書(2)	A-12	西側1階便所平面詳細図(改修前・後)	A-22	東側2・3階天井伏図(改修前・後)	A-32	既存西側便所建具表
A-03	改修特記仕様書(3)	A-13	西側2階便所平面詳細図(改修前・後)	A-23	1階バリアフリートイレ天井伏図(改修前・後)	A-33	新設西側便所建具表
A-04	改修特記仕様書(4)	A-14	西側3階便所平面詳細図(改修前・後)	A-24	西側便所展開図(改修前)	A-34	既存東側便所建具表
A-05	改修特記仕様書(5)	A-15	東側1階来客用便所平面詳細図(改修前・後)	A-25	西側便所展開図(改修後)	A-35	新設東側便所建具表
A-06	改修特記仕様書(6)	A-16	東側2・3階便所平面詳細図(改修前・後)	A-26	東側1階来客用便所展開図(改修前)	A-36	外部仮設計画図
A-07	改修特記仕様書(7)	A-17	1階バリアフリートイレ平面・断面詳細図(改修前・後)	A-27	東側1階来客用便所展開図(改修後)	A-37	内部仮設計画図1
A-08	配置図、付近見取図	A-18	西側断面詳細図(改修前・後)	A-28	東側2・3階便所、身障者用便所展開図(改修前)	A-38	内部仮設計画図2
A-09	1階平面図・仕上表(改修前・後)	A-19	東側断面詳細図(改修前・後)	A-29	東側2・3階便所、バリアフリートイレ展開図(改修後)		
A-10	2階平面図・仕上表(改修前・後)	A-20	西側1・2・3階天井伏図(改修前・後)	A-30	部分詳細図		

鴨田小学校中舎トイレ改修工事 特記仕様書
2023.07
I 工事概要
1. 工事場所 高知市鴨田1,155番地
2. 工事種目 【中 舎】 鉄筋コンクリート造 3階建て 延べ面積 2,769㎡
1) トイレ改修 一式
3. 関連工事等 ○電気設備工事 ○機械設備工事 ・ガス設備工事 ・昇降機設備工事 ・植栽工事
・合併処理装置設置工事 ・外構工事
4. 概成工期 ・完成期限の()日前 (令和 年 月 日)
5. 部分使用(工事請負契約書第34条第1項)
○1~3階のトイレ、バリアフリートイレ及び腰洗いは工事完了後、部分使用する。

II 建築工事仕様
1. 特記仕様
1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印のつかない場合は、※印の付いたものを適用する。
3) 特記事項に記載の()内表示番号は、「公共建築工事標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。
2. 適用基準等
図面及び特記事項に記載されていない事項は、全て国土交通省(建設)大臣官房官庁営繕部監修の以下による。
3. 「週休2日制モデル工事」の実施について
・発注者指定型 ○受注者希望型 ・対象外(理由:)
本工事は、工事着手日から工事完成日までの間の土曜日及び日曜日を現場の休日の基本とする「週休2日制モデル工事」の対象工事である。実施にあたっては高知市「週休2日制モデル工事」試行要領(営繕工事編)による。
(https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/123/shukuyhutsuka/)

項目 特記事項
配置人員の資格
・1名以上/1班は交通誘導警備業務に係る検定合格者(1級又は2級)を配置する工事。
※交通誘導に関し、1名以上/1班は専門的な知識及び技能を有する警備員等を配置する工事。
資格要件
1. 2級交通誘導警備員(交通誘導警備員A)
2. 2級交通誘導警備員(交通誘導警備員B)
20人
工事安全計画書
統括安全衛生管理業務者の指名
発生材の処理
労働安全衛生法第30条第2項に基づき指名をする。
産業廃棄物の運搬、処分等については、1.3.12により適切に処分するものとし、[1.3.12]
事前に監督職員に処理計画書を提出する。
産業廃棄物の運搬、あるいは処分を他業者に委託する場合は、書面による委託契約を行い、処理計画書にその写しを添付する。
自己処分場へ処分する場合は、その処分場が関係法令の規定に適合する旨の資料を提出し、監督職員の現地立会を受けたうえで承諾を得る。(積替・保管についても同様とする)
産業廃棄物の収集・運搬に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下廃棄物処理法という)施行令に基づく車両への表示及び書面の備え付けを行うこと。
また、産業廃棄物を搬出する車両について、処分場ごとに1台のみ写真撮影(現場搬出時及び処分場到着時)し、随時監督職員に報告する。
廃棄物処理法を遵守し、工期内に最終処分(埋立処分、海洋投入処分又は再生)を終了しなければならない。
また、産業廃棄物管理票(以下マニフェストという)により適正に処理されていることを確認するとともに、監督職員にそのE票の写しを提出する。
ただし、廃棄物処理法を遵守した上で、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合、監督職員が認める場合においては、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとする。この場合、マニフェストにより適正に中間処理業者に搬入されていることを確認するとともに、監督職員にそのB2票の写しを提出する。また、最終処分終了後速やかにE票の写しを提出する。
なお、廃棄物処理法に定める電子情報処理組織を使用する場合は別途協議する。
・引渡しを要するもの ()
・現場再利用を図るもの ()
○再資源化を図るもの (※コンクリート ※コンクリート及び鉄から成る建設資材 ※木材 ※アスファルトコンクリート)
特別管理産業廃棄物の施工計画調査
※行う ・行わない
分析調査
※施工計画調査の結果により、監督職員と協議する。
・行う() ・行わない
再生資源利用(促進)計画書及び実施書の提出
(請負金額100万円以上)
再生資源利用(促進)計画書及び実施書を、建設副産物情報交換システム(COBRIS)により作成し、提出は以下による。
a) COBRISについては、建設副産物情報センターのホームページ(http://www.recycle.jacic.or.jp)より、利用申請等を行うことができる。
b) 建設資材の利用量の大小や有無に関らず、紙に出力した再生資源利用計画書及び実施書(建設リサイクルガイドライン様式1)を、完成資料として監督職員に提出する。
c) 建設副産物の発生量及び搬出量の大小や有無に関らず、紙に出力した再生資源利用促進計画書及び実施書(建設リサイクルガイドライン様式2)を、完成資料として監督職員に提出する。
d) 受注者は再生資源利用(促進)計画書(現場掲示用様式)を工事現場の見やすい場所に掲げること。
e) 受注者は作成したデータを含め、再生資源利用(促進)計画書及び実施書を工事完成後5年間保存する。
工事の保険
工事請負契約後、速やかに工事目的物、工事材料等に生じる損害、第三者に及ぼした損害を補償する保険を締結する。保険期間は、工事着工のときから完成期限より24日後以降までの期間とする。
※金銭的保証方式
・有 ○無
証明書の提出(グリーン購入法)
「国等による環境物品等の調達推進等に関する法律」(グリーン購入法)及び「高知県グリーン購入基本方針及び実施計画」に基づき、重点調達品目については、積極的に利用すること。なお、重点調達品目の中で木材・木材製品等においては、その原料とされる原木が生産された国における森林に関する法律に照らして合法なものであるものを使用する。
木材・木材製品等については、県産木材納入証明書、県外産合法木材納入証明書を監督職員に提出すること。 [1.4.2]
石綿含有建材の調査
事前調査の報告 一定規模以上の工事は労働基準監督署と高知市に報告が必要となる
事前調査範囲 ※改修範囲 [1.5.1]
貸与資料 ※有(○)既存の設計図書
分析調査 ※書面調査及び現地での目視調査の結果により、監督職員と協議する。
○行う(調査建材使用部位 天井下地利 調査建材名 せつこうボード 検体数 1)
分析方法 ※定性分析
定性分析の結果により、定量分析を行う場合は監督職員と協議する。

項目 特記事項
19 施工数量調査
調査範囲 ※図示 ・改修建物の外壁、軒天、パラペット [1.6.2]
調査方法 ※ 外部足場を使用した目視及び打診
破壊部分の補修方法 ※現状に復旧
外壁調査は、外壁改修フローに対する外壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う。
また、その調査の結果を立面図等に記載し集計表を添えて電子データと共に、監督職員に報告する。(必要に応じて写真等を添付する)
※適用する(○:一級, ●:二級) [1.7.2][1.7.3]
20 技能士及び技能資格者
工事種別 技能検定の作業の種別
○仮設工事 ※●とび作業(又は足場組立作業主任者)
○鉄筋工事 ※○鉄筋組立て作業
○コンクリート工事 ・○コンクリート圧送工事作業 ・○型枠工事作業
○鉄骨工事 ※●とび作業
・ブロック・ALCパネル工事 ・○コンクリートブロック工事作業
・(単一)エーエルシーパネル工事作業
・防水工事 ・○アスファルト防水工事作業
・○ウレタンゴム系塗膜防水工事作業
・○アクリルゴム系塗膜防水工事作業
・○合成ゴムシート防水工事作業
・○塩化ビニル系シート防水工事作業
・○セメント系防水工事作業 ・○シーリング防水工事作業
・○改良アスファルトシートトーチ工法防水工事作業
・○FRP防水工事作業
・石工事 ※○石張り作業
・タイル工事 ※○タイル張り作業
・木工事 ※○大工工事作業
・屋根及びとど工事 ・○かわらぶき ・●スレート工事作業 ・○内外装板金作業
○金属工事 ○○鋼製下地工事作業 ・(単一)金属製バルコニー工事作業
○左官工事 ※○左官作業
○建具工事 ○○ビル用サッシ施工作業
・○木製建具製作 ○○ガラス工事作業
・カーテンウォール工事 ※○金属製カーテンウォール工事作業
○塗装工事 ※○建築塗装作業
○内装工事 ○○プラスチック系床仕上げ工事作業 ・○壁装作業
・●カーベット系床仕上げ工事作業 ・○畳製作業
○ボード仕上げ工事作業
・植栽工事 ※○造園工事作業
・その他 ・○樹脂接着剤注入工事作業(エポキシ樹脂注入工事)
又は(単一)樹脂接着剤注入工事作業(エポキシ樹脂注入工事)
・家具手加工作業
適用する技能士について、当該資格を有することが確認できる書類及び資格者が特定できる書類(運転免許証等)の写しを提出する。
21 化学物質の室内濃度の測定
化学物質の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、 [1.7.9]
報告書を監督職員に提出する。
ただし、完成検査前に報告書の提出が困難な場合は、事前に信頼のおける速報等の資料を監督職員に提出する。この場合、後日に正式な報告書を速やかに監督職員に提出しなければならない。
測定する業者の選定にあたっては、あらかじめ監督職員に報告すること。
測定方法
※厚生労働省「室内空气中化学物質の室内濃度指針値及び標準的測定方法について」による。
測定対象化学物質
※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ※エチルベンゼン
※スチレン ※パラジクロロベンゼン
測定箇所 (13)箇所 施工前・施工後(計 回測定)
測定対象室 ()
なお、測定結果が厚生労働省の定める指針値を超えている場合は、原則として本工事の引き渡しを行わないこととする。ただし、次のいずれかに該当する場合は除く。
1 何らかの対策が施された結果、揮発性有機化合物の濃度が厚生労働省の定める指針値以下となったことが確認された場合。
2 濃度測定の結果が、本工事の施工により生じたものでないことが明確である場合。
3 濃度測定が、使用開始後(備品の搬入等を含む)に行われた場合。
本工事の引き渡し後、あるいは、使用開始後に室内の揮発性有機化合物(VOC)の濃度測定が行われ、測定結果が厚生労働省の指針値を超えている場合については、受注者は、工事引き渡し後であっても、その原因究明に当たって協力しなければならない。
また、本工事の施工が原因となって、化学物質の濃度が厚生労働省の定める指針値を超えたものであることが判明した場合は、受注者の負担により、その対策を講じなければならない。
内部養生に合板又は構造用パネルを使用する場合、その合板または構造用パネルのホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆、又はそれと同等と認められる製品を使用する。
22 建築材料等
本工事に使用する材料等のうち、特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。(記載順序は不同)また、「評価名簿による」と特記されたものについては、(一社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」によるもの、又は評価の内容についてこれらと同等と認められるものとする。
ただし、同等とする場合は、監督職員の承諾を受ける。
県内産資材の優先使用
本工事に使用する資材は、機能、品質、価格等が同等であれば、県内産資材を優先して使用するものとする。
なお、県外産資材を使用する場合は、使用理由を施工計画書の打合せ事項に記載し、監督職員の確認を受けること。
注1: 県内産資材とは、高知県内で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工した資材、又は高知県外で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工された資材をいう。
ただし、①木材は、高知県内の森林から生産されたもの、②生コンクリートの細骨材に配合する海砂は、高知県内で産出されたものとする。
注2: 県外産資材とは、県内産資材以外の資材をいう。
24 特別な材料の工法
公共建築工事標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督職員の承諾を受けて当該材料製造所の指定する工法による。
25 風圧力
本工事に使用する材料及び工法は、建築基準法に基づき定まる風圧力に対応したものととし、速度圧を求める場合の風速(Vo)及び地表面粗土区分は、次の数値とする。
風速(Vo): ※ 38m/sec ・ 36m/sec 地表面粗土区分: ※ III ・ II
26 仕上面の出隅処理
内外部とも仕上出隅で利用者の手の届く範囲は、図示が無くとも原則として全て面取りを施す。
木部(家具を含む) 6mm程度
コンクリート、モルタル部 20mm程度
鉄部、金属部 3mm程度
建具類等、上記により難しい場合は、監督職員と協議する。

項目	特記事項																																	
27 事業損失補償	※現場説明書による。																																	
28 完成時の提出図書	<p>① 完成図(作成範囲・配置図) ②平面図・立面図・断面図 ③仕上表 [1.9.1][1.9.2]</p> <p>④ 完成図(CADデータの提出 ※する(CD-R等)・しない) [1.9.3]</p> <p>⑤ 保全に関する資料(提出部数 ※2部・部) [1.9.3]</p> <p>上記のほか、使用材料のメーカー名、品番、色(マンセル値等)をCADデータ等で監督職員に提出する。また、工種別下請負者の一覧表を提出する。</p> <p>⑥ 施工図、施工計画書 [1.9.2]</p> <p>提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に限る著作権は、発注者に移譲するものとする。</p>																																	
29 完成写真	<p>下表のものを監督職員に提出する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>位置</th> <th>分類・規格</th> <th>撮影枚数</th> <th>部数</th> <th>原画の大きさ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各室</td> <td>手札版(L版)</td> <td>※2枚・枚</td> <td>※1部・部</td> <td>・100×125以上</td> </tr> <tr> <td>外部</td> <td>キャパネ版</td> <td>※4枚・枚</td> <td>※1部・部</td> <td>・24×36以上</td> </tr> <tr> <td>外部</td> <td>半切パネル(木製枠※アルミ枠)</td> <td>※1枚・枚</td> <td>※1部・部</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>スライド</td> <td></td> <td>※1部・部</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>カラー・電子データ化(CD-R等)し、すべて提出する。 撮影箇所は監督職員と協議する。 上表のほか、監督職員指示の箇所をデジタルカメラにて撮影し、CD-R等に提出する。 画像形式等 フォーマット: JPEG 画質: 標準 画像サイズ: 1024×768ピクセル程度</p> <p>施工範囲 ・貫通孔、開口部の補強 ※下表・図示 ⑦ 壁、天井の仕上材、下地材の切込み及び下地材の補強 ※下表・図示 ・駆動装置が電動による建具類の2次配線及び操作スイッチ ・自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補強種別</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貫通孔、開口部の補強</td> <td>梁 壁 スラブ</td> </tr> <tr> <td>壁切込み及び補強</td> <td></td> </tr> <tr> <td>天井切込み及び補強</td> <td>換気扇 400×400 2箇所(東側1階バリアフリートイレ)</td> </tr> </tbody> </table>	位置	分類・規格	撮影枚数	部数	原画の大きさ(mm)	各室	手札版(L版)	※2枚・枚	※1部・部	・100×125以上	外部	キャパネ版	※4枚・枚	※1部・部	・24×36以上	外部	半切パネル(木製枠※アルミ枠)	※1枚・枚	※1部・部			スライド		※1部・部		補強種別	内容	貫通孔、開口部の補強	梁 壁 スラブ	壁切込み及び補強		天井切込み及び補強	換気扇 400×400 2箇所(東側1階バリアフリートイレ)
位置	分類・規格	撮影枚数	部数	原画の大きさ(mm)																														
各室	手札版(L版)	※2枚・枚	※1部・部	・100×125以上																														
外部	キャパネ版	※4枚・枚	※1部・部	・24×36以上																														
外部	半切パネル(木製枠※アルミ枠)	※1枚・枚	※1部・部																															
	スライド		※1部・部																															
補強種別	内容																																	
貫通孔、開口部の補強	梁 壁 スラブ																																	
壁切込み及び補強																																		
天井切込み及び補強	換気扇 400×400 2箇所(東側1階バリアフリートイレ)																																	
30 別途設備工事との取合い																																		
31 撤去部分	コンクリート、モルタル等の撤去部分の境目は、原則としてダイヤモンドカッター切りとする。																																	
32 不当要求等への対応	<p>暴力団又は暴力団関係者からの不当要求又は工事妨害(以下この文において「不当介入」という。)の排除については次による。</p> <p>a) 受注者は、暴力団又は暴力団関係者からの工事の施工に関して不当介入を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出しなければならない。</p> <p>b) 受注者は、不当介入による被害を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。</p> <p>c) 受注者は、監督職員及び所轄警察署と協力して、不当介入の排除処理を講じなければならない。</p> <p>d) 受注者が、不当介入の報告を怠った場合は、「高知市競争入札指名停止措置要綱」に基づき、指名停止措置を行うものとする。</p>																																	
33 消防計画	工事の着手にあたり、火災等の災害の予防や、使用部分と工事中の部分の安全を確保するため、別契約の関連工事業者と協議の上、「工事中の消防計画書」を作成し、当該施設の防火管理者の承諾を得て届出を行う。																																	
34 工事特性等	受注者は、自ら立案した工事特性、創意工夫、社会性等のそれぞれの評価項目について、実施しようとする場合は、事前に計画内容を所定の様式で監督職員に提出する。また、実施後、工事完成時までに所定の様式に実施状況の分かる図面や状況写真等を添付して監督職員に提出する。																																	
仮設工事(改修)																																		
① 足場その他	<p>内部足場 ※きやつ、足場板等 [2.1.3][2.2.1][表2.2.1]</p> <p>外部足場 ※木足場</p> <p>外部足場の養生 ※図示</p> <p>防護シート ①メッシュシート ②防音シート ③防音パネル</p> <p>材料、撤去材の運搬方法</p> <p>A種 ④B種 ⑤C種 ⑥D種 ⑦E種</p> <p>C種の場合 利用可能なエレベーター(※図示)</p> <p>D種の場合 利用可能な階段(※図示)</p> <p>・屋上防水作業の端部には、墜落防止手摺等墜落の危険を防止する措置を講ずる。 本足場を設ける場合は、公共建築改修工事標準仕様書2.2.1(2)によるほか、足場の組立、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」により行うこと。</p> <p>⑧昇降足場の1.8m以下の範囲については、金網養生とし施設すること。</p>																																	
② 養生	<p>⑨ 既存部分の養生 ※ビニルシート、合板等 [2.3.1]</p> <p>⑩ 既存家具、既存設備等の養生 ※ビニルシート等</p> <p>・既存ブラインド、カーテン等の養生、保管場所 ※図示</p> <p>・固定された備品等の移動 ※図示</p> <p>・開口部養生 ※窓等の破損の危険がある工事を行う場合は、施工を行う周辺及びその下部の窓等には、室内に破損物等が飛散しない様、堅固な養生を行う。</p>																																	
③ 仮設間仕切り(屋内)	<p>設置箇所 ※図示 [2.3.2][表2.3.1]</p> <p>間仕切り種別 ※A種 ⑪B種 ※C種</p> <p>A種、B種の場合</p> <p>仕上材種 ※せつこうボード 厚さ9.5mm 合板(普通合板)厚さ9.0mm</p> <p>塗装仕上げ等 ※行う ※行わない</p> <p>仮設扉設置箇所 ※図示 ⑫ 仮設間仕切り面</p> <p>仮設扉種別 ⑬合板張り木製扉程度 ※図示</p>																																	

項目	特記事項																																																																																			
④ 監督職員事務所	・設ける (㎡程度) ※設けない [2.4.1]																																																																																			
5 監督職員の備品等	<p>備品等の設置 [2.4.1]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>備品の種類</th> <th>机・椅子</th> <th>書棚</th> <th>黒板</th> <th>PC</th> <th>掛時計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量</td> <td>組</td> <td>台</td> <td>枚</td> <td>台</td> <td>個</td> </tr> <tr> <td>備品の種類</td> <td>温度計</td> <td>ゴム長靴</td> <td>雨がっぱ</td> <td>保護帽</td> <td>懐中電灯</td> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>個</td> <td>足</td> <td>着</td> <td>個</td> <td>個</td> </tr> <tr> <td>備品の種類</td> <td>衣類ロッカー</td> <td>冷暖房機器</td> <td>消火器</td> <td>湯沸器</td> <td>加入電話付風器</td> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>人用</td> <td>台</td> <td>個</td> <td>台</td> <td>台</td> </tr> <tr> <td>備品の種類</td> <td>掃除具</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>個</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>構内既存の施設(用水) ⑭利用できる (※有償・無償) ※利用できない</p> <p>構内既存の施設(電力) ⑮利用できる (※有償・無償) ※利用できない</p> <p>構内既存の施設を利用できる場合で、無償の場合は、下記a)～e)による。</p> <p>a) 既存設備の水栓等から直接水を使用する場合は、監督職員と協議する。</p> <p>b) 既存のコンセントから直接電力を使用する場合は、監督職員と協議する。</p> <p>c) 工事中電源を既存建築物から分岐する場合は、原則、既設分電盤の共用回路のコンセントからとする。なお、接続する回路の負荷状態を確認し、既設負荷への波及がないようにする。</p> <p>また、漏電遮断器付コンセント等を使用し、安全の確保を図る。</p> <p>構内既存の施設を利用できる場合で、有償の場合は、上記a)～e)に下記d)～e)を加える。</p> <p>d) 工事中用水は、既存設備に量水器を設けて、仮設配管を施し使用するものとする。</p> <p>e) 工事中電力は、原則、既存設備に電力計を設けて、仮設配電盤を設置し、使用するものとする。四国電力送配電株式会社などの架空線に防護管の設置が必要な場合は、監督職員と協議する。</p> <p>※図示</p> <p>※原形の復旧</p> <p>・良土にて設計地盤まで盛土整地する。 範囲(図示) 厚さ() [2.5.1]</p>	備品の種類	机・椅子	書棚	黒板	PC	掛時計	数量	組	台	枚	台	個	備品の種類	温度計	ゴム長靴	雨がっぱ	保護帽	懐中電灯	数量	個	足	着	個	個	備品の種類	衣類ロッカー	冷暖房機器	消火器	湯沸器	加入電話付風器	数量	人用	台	個	台	台	備品の種類	掃除具					数量	個																																							
備品の種類	机・椅子	書棚	黒板	PC	掛時計																																																																															
数量	組	台	枚	台	個																																																																															
備品の種類	温度計	ゴム長靴	雨がっぱ	保護帽	懐中電灯																																																																															
数量	個	足	着	個	個																																																																															
備品の種類	衣類ロッカー	冷暖房機器	消火器	湯沸器	加入電話付風器																																																																															
数量	人用	台	個	台	台																																																																															
備品の種類	掃除具																																																																																			
数量	個																																																																																			
⑥ 工事用水・電力																																																																																				
⑦ 仮囲い																																																																																				
⑧ 仮設物撤去後の整地・砕片付け																																																																																				
防水改修工事																																																																																				
1 降雨等に対する養生方法	※3.1.3(5)による [3.1.3]																																																																																			
2 既存下地の処理	<p>既存下地の補修箇所、範囲、数量等 ※図示</p> <p>設備機器架台、配管受部、パラペット、貫通パイプ回り、手すり・丸壇の取付け部、塔屋出入口部、防水層末端部等の納まり部の処理 ※図示(図示のない場合は監督職員と協議による)</p> <p>・製造所の仕様による</p>																																																																																			
3 アスファルト防水	<p>屋根保護防水</p> <p>防水層の種類 [3.3.2][3.3.5][表3.3.3～表3.3.6]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材の厚さ</th> <th>絶縁用シート</th> <th>立上り部の保護</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">P2A</td> <td>A-1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">厚さ: 0.15mm以上</td> <td rowspan="2">※ポリエチレンフィルム</td> <td rowspan="2">・乾式保護材</td> </tr> <tr> <td>A-2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P1B</td> <td>B-1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">厚さ: 0.15mm以上</td> <td rowspan="2">※フラットマックス (70g/㎡程度)</td> <td rowspan="2">・れんが押え</td> </tr> <tr> <td>B-2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P2AI</td> <td>AI-1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">厚さ: 0.15mm以上</td> <td rowspan="2">※フラットマックス (70g/㎡程度)</td> <td rowspan="2">・コンクリート押え</td> </tr> <tr> <td>AI-2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P1BI</td> <td>BI-1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">厚さ: 0.15mm以上</td> <td rowspan="2">※フラットマックス (70g/㎡程度)</td> <td rowspan="2">・コンクリート押え</td> </tr> <tr> <td>BI-2</td> </tr> </tbody> </table> <p>改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ [3.3.2]</p> <p>※表3.3.5及び表3.3.6による</p> <p>絶縁工法のルーフィングの材料 [3.3.2]</p> <p>・部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート</p> <p>種類及び厚さ</p> <p>※表3.3.3及び表3.3.4による</p> <p>・砂付あなきルーフィング ※図示</p> <p>・アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.3.2]</p> <p>押え金物の材質及び形状</p> <p>※表3.3.3及び表3.3.4による</p> <p>・アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.3.2]</p> <p>乾式保護材</p> <p>・窯業系パネル(Ⅰ種 ※Ⅱ種) ・金属複合板 [3.3.5]</p> <p>製造所 評価名簿による</p> <p>立上り部への断熱材及び絶縁用シートの設置 [表3.3.4][表3.3.5]</p> <p>・適用する ・適用しない</p> <p>平場の保護コンクリート [3.3.5]</p> <p>こて仕上げの場合 ※80mm以上</p> <p>床タイル張り等仕上げの場合 ※60mm以上</p> <p>コンクリートの仕上りの平たんさ [3.3.5][表8.1.5]</p> <p>※a種 ・b種 ・c種</p> <p>屋上排水溝 ※図示 [3.3.5]</p> <p>屋根露出防水</p> <p>防水層の種類 [3.3.2][表3.3.7～表3.3.9]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">M4C</td> <td rowspan="4">C-1</td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4"></td> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> <td rowspan="4">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> </tr> <tr> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> </tr> <tr> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> </tr> <tr> <td>M3D</td> <td>D-1</td> <td></td> <td></td> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>P0D</td> <td>D-2</td> <td></td> <td></td> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">P0DI</td> <td rowspan="3">DI-1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材</td> <td rowspan="3">高日射反射率塗料の適用</td> <td rowspan="3">※製造所の指定による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">M3DI</td> <td rowspan="2">DI-2</td> <td rowspan="2">断熱材2種1号又は2号</td> </tr> <tr> <td>M4DI</td> <td>厚さ: mm</td> <td>※図示</td> </tr> </tbody> </table> <p>立上り部等の防水層撤去 ・行う ・行わない [表3.1.1]</p> <p>立上り部等の保護層撤去 ・行う ・行わない</p> <p>露出防水層表面の仕上げ塗装除去 ・行う ・行わない [3.2.6]</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量 ※製造所の指定とする</p> <p>屋根露出防水絶縁断熱工法の場合で、ルーフトラン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材の厚さ	絶縁用シート	立上り部の保護	P2A	A-1		厚さ: 0.15mm以上	※ポリエチレンフィルム	・乾式保護材	A-2	P1B	B-1		厚さ: 0.15mm以上	※フラットマックス (70g/㎡程度)	・れんが押え	B-2	P2AI	AI-1		厚さ: 0.15mm以上	※フラットマックス (70g/㎡程度)	・コンクリート押え	AI-2	P1BI	BI-1		厚さ: 0.15mm以上	※フラットマックス (70g/㎡程度)	・コンクリート押え	BI-2	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		備考	種類	使用量	M4C	C-1			高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	M3D	D-1			高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける	P0D	D-2			高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける	P0DI	DI-1		JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける	M3DI	DI-2	断熱材2種1号又は2号	M4DI	厚さ: mm	※図示
工法	種別	施工箇所	断熱材の厚さ	絶縁用シート	立上り部の保護																																																																															
P2A	A-1		厚さ: 0.15mm以上	※ポリエチレンフィルム	・乾式保護材																																																																															
	A-2																																																																																			
P1B	B-1		厚さ: 0.15mm以上	※フラットマックス (70g/㎡程度)	・れんが押え																																																																															
	B-2																																																																																			
P2AI	AI-1		厚さ: 0.15mm以上	※フラットマックス (70g/㎡程度)	・コンクリート押え																																																																															
	AI-2																																																																																			
P1BI	BI-1		厚さ: 0.15mm以上	※フラットマックス (70g/㎡程度)	・コンクリート押え																																																																															
	BI-2																																																																																			
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		備考																																																																														
				種類	使用量																																																																															
M4C	C-1			高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける																																																																														
				高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																																															
				高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																																															
				高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																																															
M3D	D-1			高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける																																																																														
P0D	D-2			高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける																																																																														
P0DI	DI-1		JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける																																																																														
							M3DI	DI-2	断熱材2種1号又は2号																																																																											
										M4DI	厚さ: mm	※図示																																																																								

項目	特記事項																																																																																																																																																																																																																
4 改質アスファルトシート防水	<p>絶縁工法のルーフィングの材料 [3.3.2]</p> <p>・部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート</p> <p>種類及び厚さ</p> <p>※表3.3.3及び表3.3.4による</p> <p>・砂付あなきルーフィング [3.3.2]</p> <p>押え金物の材質及び形状 ※図示</p> <p>・アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.3.2]</p> <p>屋上防水 [3.3.3][表3.3.10]</p> <p>防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>保護層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">P1E</td> <td rowspan="2">E-2</td> <td rowspan="2"></td> <td>設ける</td> </tr> <tr> <td>設けない</td> </tr> <tr> <td>P2E</td> <td>E-2</td> <td></td> <td>設ける</td> </tr> </tbody> </table> <p>E-1の場合で工程3を行う場合 ※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分</p> <p>押え金物の材質及び形状 ※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.3.2]</p> <p>平場の保護コンクリート [3.3.5]</p> <p>こて仕上げの場合 ※80mm以上</p> <p>床タイル張り等仕上げの場合 ※60mm以上</p> <p>コンクリートの仕上りの平たんさ [3.3.5][表8.1.5]</p> <p>※a種 ・b種 ・c種</p> <p>防水層の種類 [3.4.2][表3.4.1～表3.4.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">M4AS</td> <td rowspan="3">AS-T1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> </tr> <tr> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M3AS</td> <td rowspan="3">AS-T3</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> </tr> <tr> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">P0AS</td> <td rowspan="3">AS-T4</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> </tr> <tr> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M3ASI</td> <td rowspan="3">ASI-T1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材</td> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> </tr> <tr> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M4ASI</td> <td rowspan="3">ASI-J1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">断熱材2種1号又は2号</td> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> </tr> <tr> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">P0ASI</td> <td rowspan="3">ASI-J1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">断熱材2種1号又は2号</td> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> </tr> <tr> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の指定による</td> </tr> </tbody> </table> <p>厚さ: mm</p> <p>※図示</p> <p>露出防水層表面の仕上げ塗装除去 ・行う ・行わない [3.2.6]</p> <p>改質アスファルトシートの種類及び厚さ [3.4.2]</p> <p>※表3.4.1から表3.4.3による</p> <p>粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ [3.4.2]</p> <p>※表3.4.1から表3.4.3による</p> <p>押え金物の材質及び形状 ※図示</p> <p>・アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.4.2]</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量 ※製造所の指定とする [3.4.3]</p> <p>5 合成高分子系ルーフィングシート防水 [3.5.2][表3.5.1～表3.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">厚さ(mm)</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">高日射反射率塗料の適用</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">POS</td> <td rowspan="3">S-F1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※1.2</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">S4S</td> <td rowspan="3">S-F2</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※2.0</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">S3S</td> <td rowspan="3">S-F1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※1.2</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M4S</td> <td rowspan="3">S-F2</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※2.0</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">P0SI</td> <td rowspan="3">SI-F1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※1.2</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">S3SI</td> <td rowspan="3">SI-F2</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※2.0</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">S4SI</td> <td rowspan="3">SI-F2</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※1.5</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M4SI</td> <td rowspan="3">SI-M1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※1.5</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">P1S</td> <td rowspan="3">SI-M2</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※1.5</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">P1S</td> <td rowspan="3">S-C1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※1.0</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> <td rowspan="3">改修用ドレン・設ける</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>※製造所の仕様による</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> </tbody> </table> <p>立上り部等の防水層撤去 ・行う ・行わない [表3.1.1]</p> <p>立上り部等の保護層撤去 ・行う ・行わない</p> <p>P0S工法及びP0SI工法(機械的固定工法)の立上り部等の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした場合の既存防水層の処理 ※3.2.6(4)(ウ)(g)による</p> <p>固定金具の材質及び形状 [3.5.2]</p> <p>材質 ※防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板またはそれらの鋼板の片面及び両面に樹脂を積層加工したもの</p> <p>厚さ(mm) ※0.4以上</p> <p>S-M1及びS-M2の絶縁用シート及び可塑性移行防止用シート の材質 [3.5.2]</p> <p>※発泡ポリエチレンシート</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量 ※製造所の仕様による [3.5.3]</p> <p>歩行の仕様 [表3.5.1]</p> <p>※非歩行用 (施工箇所:)</p> <p>SI-M1及びSI-M2の防湿用フィルムの設置 ※設けない ・設ける [表3.5.2]</p> <p>PCコンクリート下地の目地処理(接着工法の場合) [3.5.4]</p> <p>・行う(※図示) ・行わない</p> <p>S-F1及びSI-F1のPCコンクリート下地の入隅部増張り [3.5.4]</p> <p>・行う(※図示) ・行わない</p> <p>一般部のルーフィングシートの裏付けで機械的固定工法の場合</p> <p>建築基準法に基づく風圧力の(※1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法</p>	工法	種別	施工箇所	保護層	P1E	E-2		設ける	設けない	P2E	E-2		設ける	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		備考	種類	使用量	M4AS	AS-T1			高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	M3AS	AS-T3			高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	P0AS	AS-T4			高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	M3ASI	ASI-T1		JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	M4ASI	ASI-J1		断熱材2種1号又は2号	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	P0ASI	ASI-J1		断熱材2種1号又は2号	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	工法	種別	施工箇所	厚さ(mm)	仕上塗料		高日射反射率塗料の適用	備考	種類	使用量	POS	S-F1		※1.2	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	S4S	S-F2		※2.0	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	S3S	S-F1		※1.2	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	M4S	S-F2		※2.0	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	P0SI	SI-F1		※1.2	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	S3SI	SI-F2		※2.0	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	S4SI	SI-F2		※1.5	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	M4SI	SI-M1		※1.5	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	P1S	SI-M2		※1.5	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	P1S	S-C1		※1.0	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による
工法	種別	施工箇所	保護層																																																																																																																																																																																																														
P1E	E-2		設ける																																																																																																																																																																																																														
			設けない																																																																																																																																																																																																														
P2E	E-2		設ける																																																																																																																																																																																																														
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		備考																																																																																																																																																																																																											
				種類	使用量																																																																																																																																																																																																												
M4AS	AS-T1			高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける																																																																																																																																																																																																											
				高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																																																																																																																																																																												
				高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																																																																																																																																																																												
M3AS	AS-T3			高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける																																																																																																																																																																																																											
				高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																																																																																																																																																																												
				高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																																																																																																																																																																												
P0AS	AS-T4			高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける																																																																																																																																																																																																											
				高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																																																																																																																																																																												
				高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																																																																																																																																																																												
M3ASI	ASI-T1		JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける																																																																																																																																																																																																											
				高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																																																																																																																																																																												
				高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																																																																																																																																																																												
M4ASI	ASI-J1		断熱材2種1号又は2号	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける																																																																																																																																																																																																											
				高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																																																																																																																																																																												
				高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																																																																																																																																																																												
P0ASI	ASI-J1		断熱材2種1号又は2号	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ドレン・設ける																																																																																																																																																																																																											
				高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																																																																																																																																																																												
				高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による																																																																																																																																																																																																												
工法	種別	施工箇所	厚さ(mm)	仕上塗料		高日射反射率塗料の適用	備考																																																																																																																																																																																																										
				種類	使用量																																																																																																																																																																																																												
POS	S-F1		※1.2	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける																																																																																																																																																																																																											
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
S4S	S-F2		※2.0	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける																																																																																																																																																																																																											
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
S3S	S-F1		※1.2	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける																																																																																																																																																																																																											
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
M4S	S-F2		※2.0	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける																																																																																																																																																																																																											
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
P0SI	SI-F1		※1.2	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける																																																																																																																																																																																																											
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
S3SI	SI-F2		※2.0	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける																																																																																																																																																																																																											
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
S4SI	SI-F2		※1.5	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける																																																																																																																																																																																																											
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
M4SI	SI-M1		※1.5	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける																																																																																																																																																																																																											
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
P1S	SI-M2		※1.5	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける																																																																																																																																																																																																											
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
P1S	S-C1		※1.0	※製造所の仕様による	※製造所の仕様による	改修用ドレン・設ける																																																																																																																																																																																																											
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												
				※製造所の仕様による	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																												

Main project specification table with columns for Item (項目), Remarks (特記事項), and various technical details. Includes sections for flooring, walling, and painting.

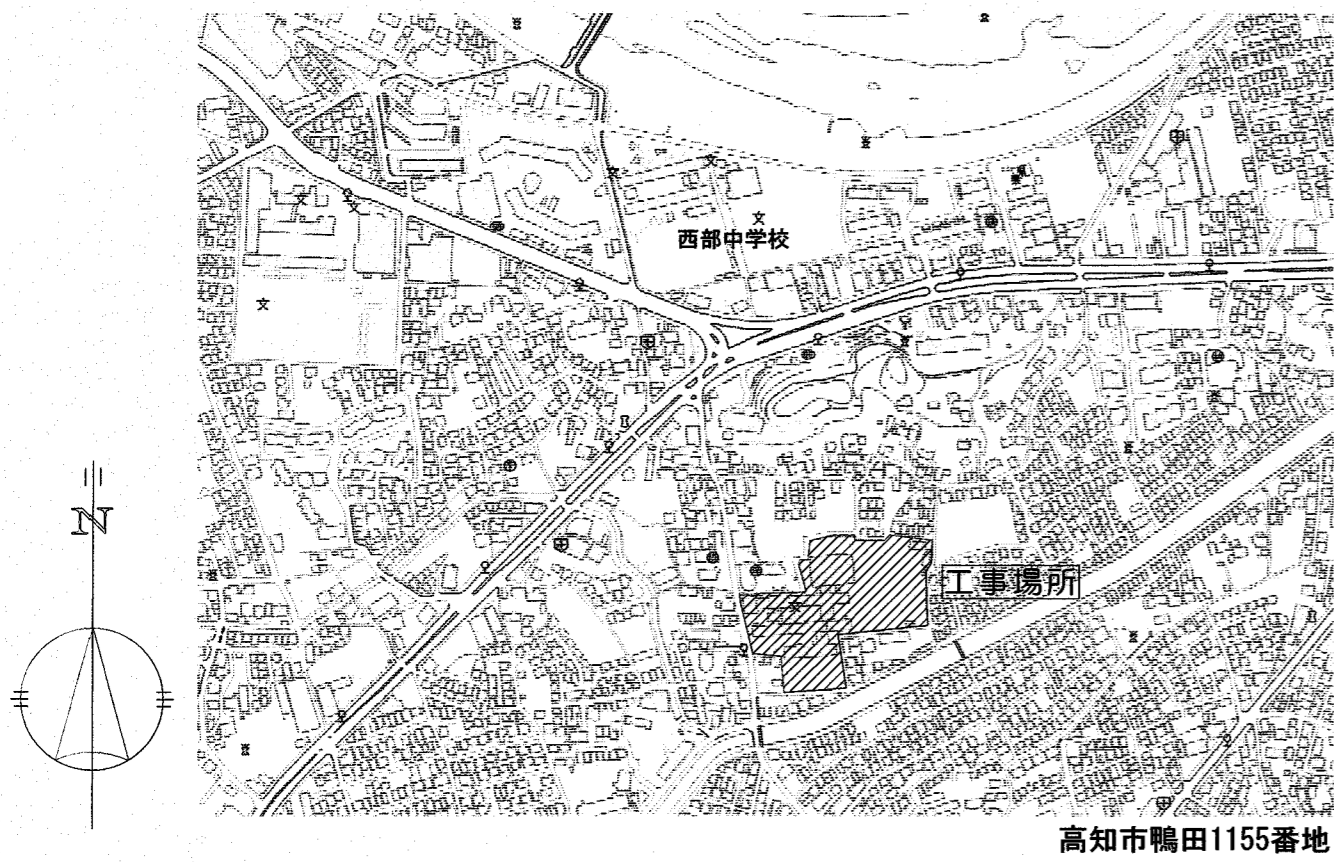
Table with 2 columns: Item (項目) and Remarks (特記事項). Contains notes like '※A2→A3縮小(71%)'.

AL建築設計事務所株式会社 (AL Architect Laboratory design office Co., Ltd.) logo and contact information including address and phone numbers.

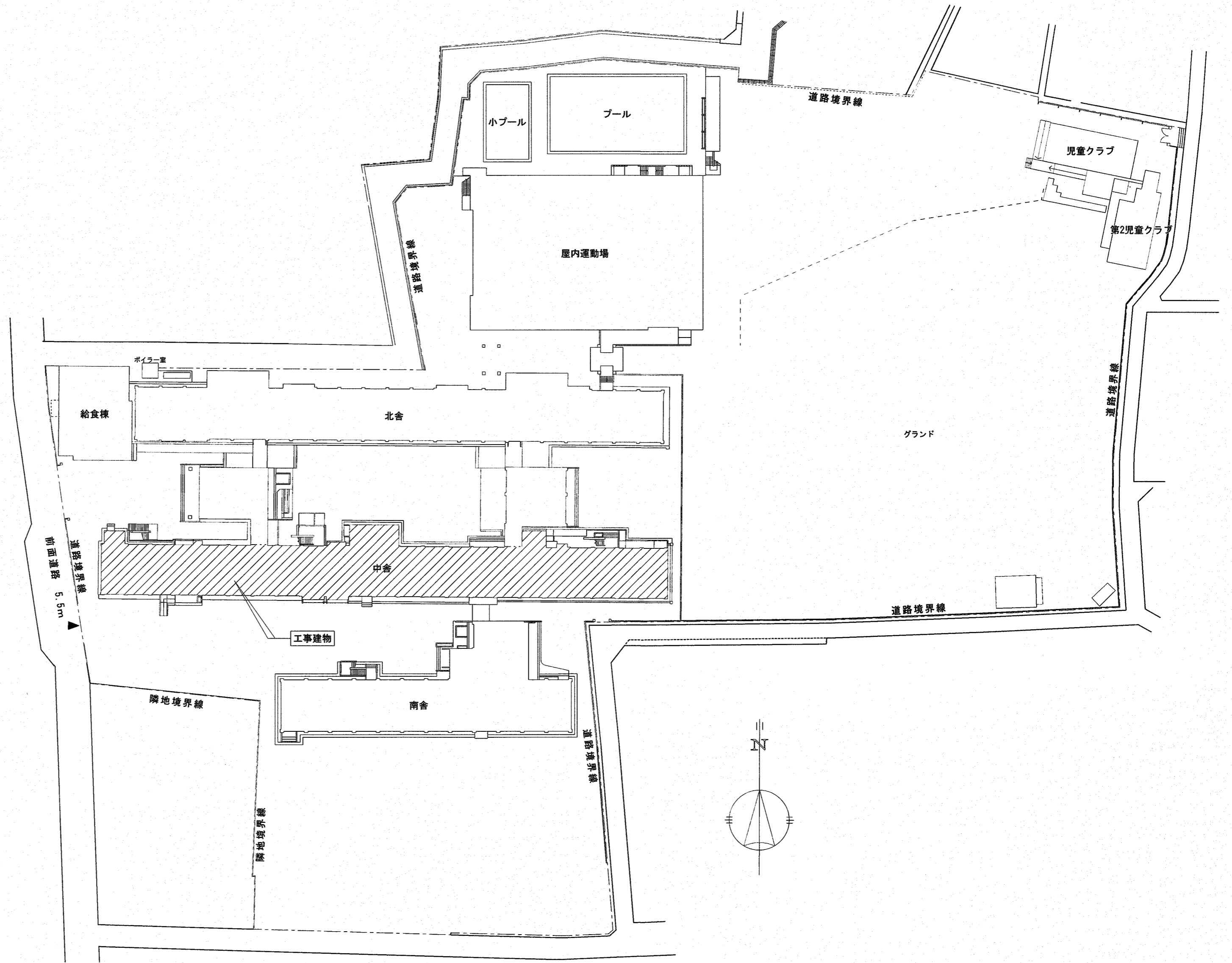
Table with 4 columns: Position (担当), Name (氏名), Date (年月日), and Drawing No. (図面番号). Includes roles like '主任' and '係長'.

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																											
2 外断熱改修工事	断熱材の種類 ※ 図示 [9.2.2] 断熱材の厚さ ※ 図示 [9.2.2] 外装材の種類及び防火性能 種類 防火性能 [9.2.2] 既存外壁の仕上材の撤去 ※ 図示 [9.2.3] 下地の清掃 ※ 図示 [9.2.3] 欠損部の改修工法 ・適用 (※ 図示 ※ 4.1.4) [9.2.3] 建築基準法に基づく風圧力の (※1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 [9.2.4] 不陸等の下地調整 ※ 図示 [9.2.4] 断熱材の施工 ※ 製造所の仕様による [9.2.4] 外装材の施工 ※ 図示 [9.2.4] 通気層 ・有(厚さ ※ 図示) ・無 [9.2.4] 外装材の外壁への取付 ※ 図示 [9.2.4] 笠木の施工 ※ 3章9節による [9.2.4]																															
3 断熱・防露改修工事	断熱材打込み工法又は断熱材後張り工法の材料 [9.3.2][9.3.4] <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>等 級</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキン層なし)</td> <td>※ 2種 b A</td> <td>※ 25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 硬質ウレタンフォーム断熱材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム断熱材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム保温材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> フェノールフォーム断熱材のホルムアルデヒド放散量 [9.3.2][9.3.4] ※ F☆☆☆☆, またはそれと同等と認められるもの 断熱材現場発泡工法の材料 (JIS A 9526による) [9.3.3] ※ A種 1 ・ B種 厚さ(mm) ・ 25 ・ 30 製造所 評価名簿による	種 類	等 級	厚さ(mm)	施工箇所	・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材				※ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキン層なし)	※ 2種 b A	※ 25		・ 硬質ウレタンフォーム断熱材				・ フェノールフォーム断熱材				・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム保温材				・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)						
種 類	等 級	厚さ(mm)	施工箇所																													
・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材																																
※ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキン層なし)	※ 2種 b A	※ 25																														
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材																																
・ フェノールフォーム断熱材																																
・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム保温材																																
・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)																																
4 屋上緑化改修工事	材料 芝及び地被の種類等 [9.4.2] 見切り材 [9.4.2] 舗装材 [9.4.2] 排水孔 [9.4.2] マルチング材 [9.4.2] 建築基準法に基づく風圧力の (※1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 [9.4.3] かん水装置及び種類 ※ 図示 [9.4.3] 既存保護層等の撤去 ※ 図示 [9.4.3] 新植樹木等の枯補償期間 ※ 引渡しの日から1年 [9.4.4]																															
5 透水性アスファルト舗装改修工事	既存舗装の撤去 ・撤去する ・ 一部再利用する [9.5.2] 路床 凍上抑制層 ・適用する [9.5.3] 厚さ ※ 図示 [9.5.3] 材料 ※ 有機物, ごみ等を含まないもの [9.5.3] ※ 適用しない 透水性舗装のフィルターの厚さ管理用車両通行部 (※ 150mm) [9.5.3] 歩行者用通路 (※ 50mm)) 路床安定処理 ・適用する [9.5.3] 方法 ※ 添加材料による安定処理 厚さ ※ 300mm 目標CBR ※ 5以上 ・適用しない 盛土の種類別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 [9.5.3][表9.5.1] 路床安定処理用添加材料の種類 [9.5.3][表9.5.2] ジオテキスタイル ・適用する(品質) ・適用しない [9.5.3] 発生土の処理 ※ 構外搬出適切処理 [9.5.3] (搬出前に建設発生土の受入証明又は法令による許可書等を提出する) ・ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構内指示の場所にたい積 ・ 構外指示の場所に処分(搬出調査等を提出する) ・ 受入れ施設名: ・ 受入れ場所: ・ 仮置き場所: 試験 路床土の支持力比(CBR)試験 ・ 行う ・ 行わない [9.5.3] 現場CBR試験 ・ 行う ・ 行わない [9.5.3] 路床締固め度の試験 ・ 行う ・ 行わない [9.5.3] 砂の粒度試験 ・ 行う ・ 行わない [9.5.3] 路盤 厚さ 管理用車両通行部 (※ 150mm) [9.5.4] 歩行者用通路 (※ 100mm)) 材料 ・ クラッシュヤラン ・ 粒度調整砕石 [9.5.4][表9.5.3] ※ 再生クラッシュヤラン ・ 再生粒度調整砕石 ・ クラッシュヤラン鉄鋼スラグ ・ 粒度調整鉄鋼スラグ ・ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ 締固め度の試験 ※ 行う ・ 行わない [9.5.4] 舗装の構成及び仕上り 厚さ 管理用車両通行部 (※ 50mm) [9.5.5] 歩行者用通路 (※ 30mm)) 平坦性 ※ 著しい不陸がないもの [9.5.5] 開粒度アスファルト混合物の抽出試験 ・ 行う ※ 行わない [9.5.9]																															

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項
ユニット及びその他工事		17 コーナービート	材質 ※ ステンレス ・ アルミニウム合金	8 溶接継手	平成12年建設省告示第1463号に適合する性能 ・ A級 鉄筋相互のあき ・ 評定等の内容による ・ 図示 施工完了後の継手部の試験 ・ 外観試験 ・ 超音波探傷試験 試験項目, 試験方法 ※ 図示 試験対象 ※ 図示 不合格となった場合の措置 ※ 図示
1 フリーアクセスフロア	材料等 (20.2.2) 施工箇所 工法 表面仕上げ材の材質 寸法 (mm) 高さ (mm) 所定荷重 (N) 耐震性能 ・ 支柱調整式 ※ タイルカーペット ※ 500×500 ・ 置敷式 ・ 帯電防止ビニル床タイル 寸法精度 20.2.2(2)(4)による (20.2.2) 製造所 評価名簿による	18 点検口	形式 材 種 寸 法 形 式 備 考 天井 ※ アルミニウム製 ※ 450×450 一般 外 枠 内 枠 ※ なし ・ ※ 600×600 形 額縁タイプ 額縁タイプ ・ ※ 目地タイプ 目地タイプ ・ ※ 密閉形 密閉形 床 ・ アルミニウム製 ・ 450×450 一般形 密閉形 ※ なし ※ ステンレス製 ※ 600×600 結露防止形 ※ なし ・ ※ 屋内外用 屋内用	9 溶接継手	金属工事 ① あと施工アンカー 施工後の確認 (引張試験) ・ 行う ○行わない 確認強度 () (14.1.3)
2 可動間仕切	JIS A 6512による他は次による (20.2.3) 構造形式 スタッド パネル 厚さ (mm) 表面仕上材 パネル表面仕上 不燃認定 遮音性 (dB/500HZ) ・ パネル式 ・ A L ・ w ・ p ・ 0.6 ※ 7mm樹脂塗料 又は7mm樹脂塗料焼き付け ・ スタッド式 (内蔵) ・ S T ・ s t ・ g y ・ 0.8 ・ スタッド式 (露出) ・ E ・ g ・ p a ・ スタッドパネル式 ・ a l ・ e 割付及びパネル内の建具 ※ 図示 製造所 評価名簿による	19 ステンレス流し台	※ 図示 (公表価格 円程度) ・ 優良住宅部品	10 溶接継手	② セメントの種類 ※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 (6.3.1)(6.13.2) ・ 高炉セメントB種 (適用箇所:) ・ フライアッシュセメントB種 (適用箇所:)
3 移動間仕切	走行方向による区分 操作方法による区分 パネル圧接装置の操作方法 パネル厚 (mm) 材質 仕上げ 遮音性 (dB/500HZ) ・ 平行方向移動式 ※ 手動式 ・ フッシュ式 ・ ハンドル式 ・ 二方向移動式 ・ 電動式 ハンガーレール取付け下地の補強 ※ 20.2.4(3)(7)による パネルをランナーに取り付ける部品 ※ 20.2.4(3)(4)による ハンガーレール ※ 20.2.4(3)(4)による ランナー ※ 20.2.4(3)(4)による ハンガーレール固定用あと施工アンカー 材質 () 寸法 () 製造所 評価名簿による	20 コンロ台	※ 図示 (公表価格 円程度) ・ 優良住宅部品	11 溶接継手	③ 骨材 アルカリシリカ反応性による区分 ※ A ・ B (6.3.1)
4 トイレブース	パネル表面材 ※ 図示 ・メラミン樹脂系化粧板 ・ ポリエステル樹脂系化粧板 (20.2.5) 脚部の種類 ※ 図示 ・ 幅木タイプ ドアエッジ ※ 図示 ・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 製造所 評価名簿による	21 吊戸棚	※ 図示 (公表価格 円程度) ・ 優良住宅部品	12 溶接継手	④ 混和材料 ○ 混和剤 ※ A E 剤又は A E 減水剤標準形 (JIS A 6204) ・ 高性能 A E 減水剤標準形 (JIS A 6204) ・ 混和材 ・ フライアッシュ (・ I 種 ・ II 種 ・ IV 種) (JIS A 6201) ・ コンクリート用高炉スラグ微粉末 (JIS A 6206) ・ コンクリート用シリカフェューム (JIS A 6207) ・ コンクリート用膨脹材 (JIS A 6202)
5 手すり	材料の種類, 仕上げ ・ ステンレス, #400 (20.2.6)	22 水切り棚	※ 図示 (公表価格 円程度) ・ 優良住宅部品	13 溶接継手	⑤ 構造体強度補正値 (S) ※ 表 6.3.2 による ○ なし (6.3.2)
6 階段滑り止め	材種 ※ ステンレス製 (SUS304) タイヤ入り (20.2.7) 幅 (mm) ※ 約 35 工法 ※ 接着工法 ・ 埋込み工法	23 くつふきマット	材種 ・ ステンレス鋼 (SUS304) (受わく ステンレス鋼 (SUS304)) ・ 硬質アルミニウム合金 (受わく 硬質アルミニウム合金)	14 溶接継手	⑥ 打継ぎ目地及びひび割れ誘発目地 打継ぎ目地の寸法 ※ 9.7.3(1)(7)による (6.6.4)(9.7.3) ひび割れ誘発目地の位置 ※ 図示 (6.8.1) ひび割れ誘発目地の形状及び寸法 ※ 9.7.3(1)(7)による (6.8.1)(9.7.3)
7 黒板及びホワイトボード	・ 黒板 区分 ※ 焼付け 種類 ・ 鋼製 ・ ほうろう 形式 ・ 曲面 ・ 平面 (20.2.9) ・ ホワイトボード 種類 ※ ほうろう 形式 ・ 曲面 ・ 平面 ※ 仕上げげき 固定式	24 収納家具等の材料	合板類, MDF 及びパーティクルボード, 収納家具等製作の伴い使用する接着剤のホルムアルデヒド放出量 ※ F☆☆☆☆, またはそれと同等と認められるもの	15 溶接継手	⑦ 打増し厚さ 外部に面するコンクリートの打増し厚さ (mm) (6.8.1) 外壁 ※ 図示 ・ 20 ・ 25 軒天 ※ 図示 ・ 10 ・ 15 ・ 20 その他 ※ 図示 ・ 20
8 鏡	厚さ (mm) ※ 5.0 (20.2.10) ※ 耐食仕様	25 フェンス	フェンスの種類 ・ 樹脂塗装メッシュフェンス ・ ビニル被覆エキスパンドフェンス ・ 樹脂塗装目かくしフェンス ・ 格子フェンス ・ 亜鉛メッキネットフェンス ・ アルミフェンス 高さ ※ 図示 メッシュ間隔 ・ 40mm程度 ・ 50mm程度	16 溶接継手	⑧ 構造体コンクリートの仕上り コンクリートの打直し仕上げ ※ 合板せき板を用いる場合 (6.2.5)(6.8.2)(表 6.2.4)
9 表示	室名札等 (20.2.11) 区 分 材質・厚さ (mm) 印刷等の種別 色 彩 取付形式 書 体 ・ 室名札 ○ ピクトグラフ ※ 図示 ※ シルクスクリーン印刷 ※ 図示 ※ 図示 ※ 図示 ・ とびら番号 ・ アクリル板 ・ 非常用進入口 (※ 5.0) ○ ピクトサイン ・ 建物案内板 ※ アクリル板 ※ シルクスクリーン印刷 ※ 図示 ※ 図示 ※ 図示 ・ 各階案内板 (※ 8.0) ・ 図示 ・ 対人衝突防止表示 ※ 図示	26 車止め支柱	形 式 材 質 柱径・肉厚 (mm) 高さ (mm) ※ 上下式鎖内蔵式 ※ ステンレス製 ※ φ76.3 t=2.0 ※ G L+850 (※ 標準品 ・ スプリング付)	17 溶接継手	⑨ コンクリートの仕上りの平たんさ 適用部位 ※ 下表 ・ 図示 (6.2.5)(表 6.2.5)(15.4.2)
10 タラップ	材料の種類 ・ ステンレス 仕上げ (20.2.12)	27 耐震スリット	方 向 タイプ 耐火性能 防水性能 備 考 ・ 垂直方向 ・ 完全 (全貫通型) ・ 耐火型 ・ 有り ・ 水平方向 ・ 非耐火型 ・ 非耐火型 ・ 無し 目地 (目地材の材質は表 9.7.1 による)	18 溶接継手	⑩ 軽量コンクリート (6.10.1)(6.10.2)(表 6.10.1)
11 煙突ライニング	煙突用成形ライニング材 製造所 評価名簿による (20.2.13) 適用安全使用温度 (上限温度) ・ 400℃ ・ 600℃ ・ 図示 (下限温度) ・ 図示 工法	28 エキスパンションジョイント金物	材質 ・ アルミニウム ・ ステンレス クリアランス ・ 50 ・ 100 ・ 150 耐火性能 ・ 有り () ・ 無し 外部は防水型とする SUS製 t=1.5 7mm ｽﾄｯﾌﾟ t=25	19 溶接継手	⑪ 鉄筋の種類 (5.2.1)(表 5.2.1)
12 ブラインド	(20.2.14) 形式 ※ 横形ブラインド ・ 縦形ブラインド スラットの材種 ※ アルミニウム合金製 ・ アルミスラット ・ クロススラット 開閉方式 ※ ギヤ式 ・ コード式 ・ 1本操作コード方式 ・ 電動式 ※ 操作棒式 ・ 電動式 ※ 2本操作コード方式 スラットの成形幅 (mm) ※ 25 ・ 80 ・ 100 ヘッドボックスの材種 ※ 鋼製 ・ アルミニウム製 ボトムレールの材種 ※ 鋼製 ・ アルミニウム製	29 床見切材	7mm ｽﾄｯﾌﾟ t=25	20 溶接継手	⑫ 鉄筋の継手及び定着 (5.3.4)(表 5.3.2~表 5.3.3)
13 ロールスクリーン	(20.2.15) 操作方式 スクリーンの材種 品質 備考 ・ スプリング式 ・ ガラス繊維製 ・ 布製 円/m2程度 ・ チェーン式 ・ 電動式 ・ 木製 巻取りパイプその他の材料 ※ 製造所の仕様による	30 床見切材	部 位 継 手 方 法 呼 び 名 柱・梁の主筋 ※ ガス圧接継手 ・ 重ね継手 ・ 機械式継手 ・ 溶接継手 耐力壁の鉄筋 ※ 重ね継手 ・ その他 ※ 重ね継手 ・ 継手の位置 ※ 図示 ○ 配筋標準図による (5.3.4) 先組み工法等で柱, 梁の主筋の隣り合う継手を同一箇所には設ける場合 ※ 図示 (表 5.3.2)(5.3.4)(3) 重ね継手の長さ ※ 図示 ○ 5.3.4(3)による (表 5.3.4)(5.3.4)(5) 鉄筋の定着の長さ ※ 表 5.3.4 による 機械式定着工法 ・ 適用する 適用箇所, 種類 ※ 図示	21 溶接継手	⑬ 鉄筋のかぶり厚さ (表 5.3.6)(5.3.5)
14 カーテン	(20.2.16)(表 20.2.1) 形 式 開閉操作方式 ひだの種類 生地品質等 ・ シングル ・ 片引き ・ 手引き ・ プレーンひだ ・ 片ひだ ・ ダブル ・ 引分け ・ ひも引き ・ 箱ひだ ・ つまみひだ 円/m2程度 ・ 厚地 ・ 電動 ・ フランスひだ ・ シャーリング 暗幕用カーテンの上部及び召合せの重なり ※ 300mm以上	31 床見切材	※ 表 5.3.6 による (表 5.3.6)(5.3.5) ※ かぶり厚さは目地底から算定する。 ・ 塩害を受けるおそれのある部分等, 耐久性上不利な箇所の最小かぶり厚さは下表による。 (5.3.5) 施 工 箇 所 等 表 5.3.6 の値に加える数値 (mm) 柱, 梁, 壁及び庇等の外気に接する打増し面 ※ 10	22 溶接継手	⑭ 各部の配筋 (5.3.7)
15 カーテンレール	(20.2.16) レール及び付属金物 (20.2.16) 強さの区分 材 料 仕 上 げ 形 状 付属金物 ・ 10-60 ※ アルミニウム製 ※ アルマイト ・ ※ 10-90 ・ ステンレス製	32 床見切材	平成12年建設省告示第1463号に適合する性能 ・ A級 鉄筋相互のあき ・ 評定等の内容による ・ 図示 施工完了後の継手部の試験 ・ 外観試験 ・ 超音波探傷試験 試験項目, 試験方法 ※ 図示 試験対象 ※ 図示 不合格となった場合の措置 ※ 図示	23 溶接継手	⑮ 圧接完了後の試験 (5.4.10)
16 天井見切縁	材種 ・ アルミニウム製 ※ 塩ビ	33 機械式継手	平成12年建設省告示第1463号に適合する性能 ・ A級 鉄筋相互のあき ・ 評定等の内容による ・ 図示 施工完了後の継手部の試験 ・ 外観試験 ・ 超音波探傷試験 試験項目, 試験方法 ※ 図示 試験対象 ※ 図示 不合格となった場合の措置 ※ 図示	24 溶接継手	⑯ 天井見切縁 (5.5.5)

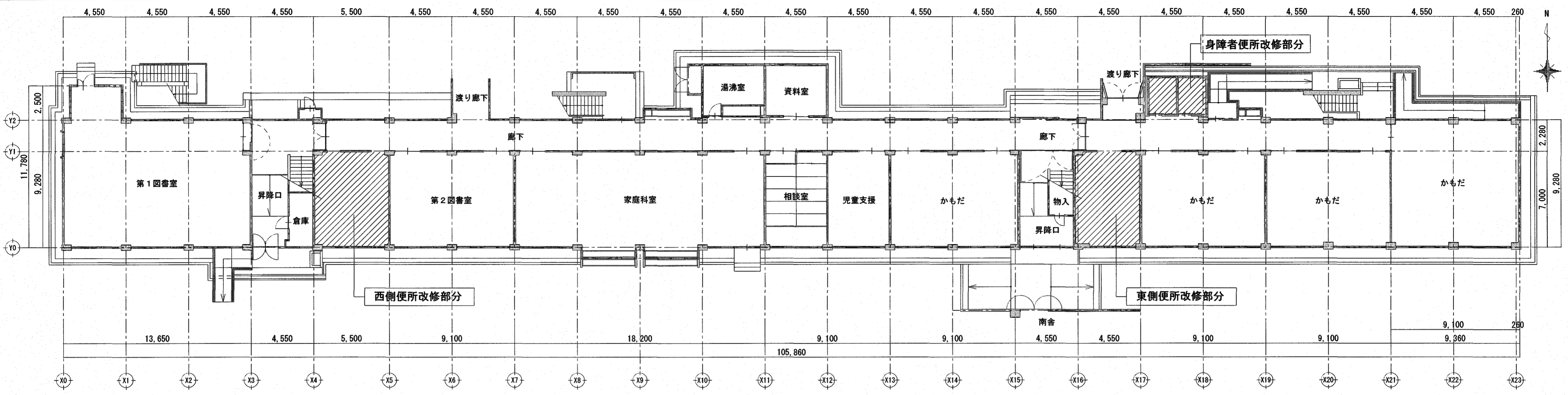


付近見取図



配置図 S=1:600

ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	鴨田小学校中舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd.	DRAW	PAGE NO.
	※【 】記載なき部分は、既存のままとする					SUBJECT	配置図、付近見取図	SCALE	1/600			



1階平面図 S=1:200

西側便所内部仕上表

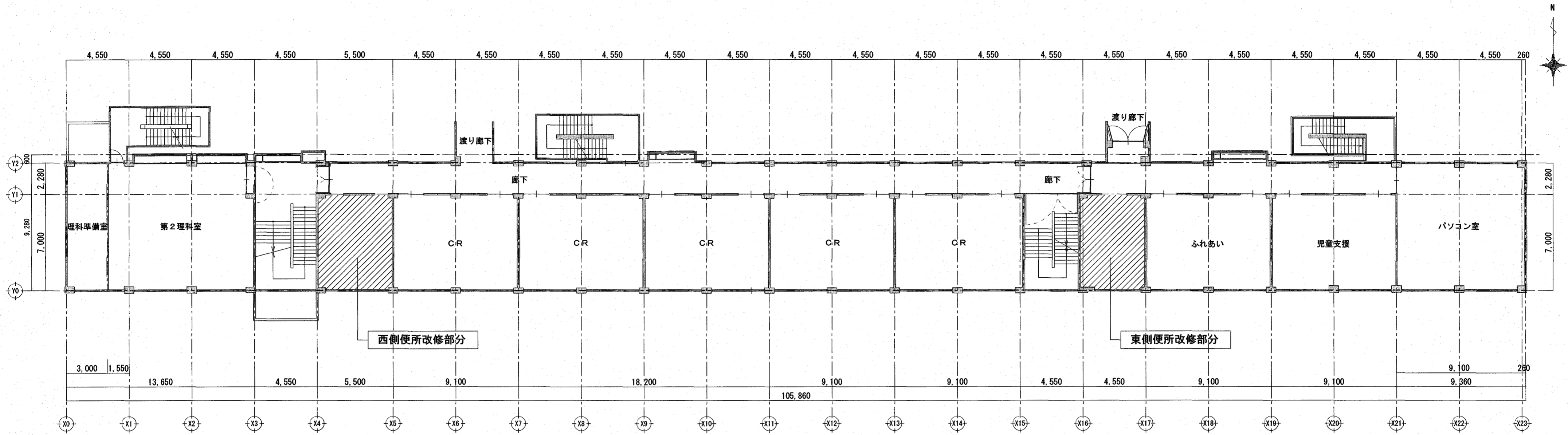
室名	符号	床仕上	床下地	符号	巾木	符号	壁仕上	壁下地	符号	天井仕上	天井下地	廻縁	天井高さ	備考
改修前	男子便所	カコンモグイタイル 塩ビシート貼(ノスリップ)【撤去】	コンクリート モルタル下地【撤去】				⑩ 磁器質100角タイル ⑪ 磁器質100角タイル【撤去】 ⑫ 磁器質100角タイル【撤去】	コンクリート CB積み【撤去】 ALC下地【撤去】		⑳ ケイ加板t=6 EP【撤去】	LGS天井下地組【撤去】		2.800	450角天井点検口【撤去】
	女子便所	カコンモグイタイル 塩ビシート貼(ノスリップ)【撤去】	コンクリート モルタル下地【撤去】				⑩ 磁器質100角タイル ⑪ 磁器質100角タイル【撤去】 ⑫ 磁器質100角タイル【撤去】	コンクリート CB積み【撤去】 ALC下地【撤去】		⑳ ケイ加板t=6 EP【撤去】	LGS天井下地組【撤去】		2.800	450角天井点検口【撤去】
改修後	男子便所・手洗室	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t 2.0	【新設】普通コンクリート下地 t 115 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70		⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t 6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張り t 6 (GB-S t 12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板 t 6 (耐水合板 t 12下張り) ⑬ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t 6	ボリマーセメントペースト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30		⑳ 【新設】GB-D t 9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2.700	【新設】450角天井点検口 【新設】ステンレスパイク、ステンレスフック
	女子便所・手洗室	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t 2.0	【新設】普通コンクリート下地 t 115 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70		⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t 6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張り t 6 (GB-S t 12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板 t 6 (耐水合板 t 12下張り) ⑬ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t 6	ボリマーセメントペースト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30		⑳ 【新設】GB-D t 9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2.700	【新設】450角天井点検口 【新設】ステンレスパイク、ステンレスフック

東側便所内部仕上表

室名	符号	床仕上	床下地	符号	巾木	符号	壁仕上	壁下地	符号	天井仕上	天井下地	廻縁	天井高さ	備考
改修前	男子便所	カコンモグイタイル 塩ビシート貼(ノスリップ)【撤去】	コンクリート モルタル下地【撤去】				⑩ 磁器質100角タイル ⑪ 磁器質100角タイル【撤去】 ⑫ 磁器質100角タイル【撤去】	コンクリート CB積み【撤去】 ALC下地【撤去】		⑳ ケイ加板t=6 EP【撤去】	LGS天井下地組【撤去】		2.400	450角天井点検口【撤去】
	女子便所	カコンモグイタイル 塩ビシート貼(ノスリップ)【撤去】	コンクリート モルタル下地【撤去】				⑩ 磁器質100角タイル ⑪ 磁器質100角タイル【撤去】 ⑫ 磁器質100角タイル【撤去】	コンクリート CB積み【撤去】 ALC下地【撤去】		⑳ ケイ加板t=6 EP【撤去】	LGS天井下地組【撤去】		2.400	450角天井点検口【撤去】
	前室・手洗室	塩ビシート貼(ノスリップ)【撤去】	モルタル下地【撤去】				⑩ 磁器質100角タイル ⑪ 磁器質100角タイル【撤去】	コンクリート ALC下地【撤去】		⑳ ケイ加板t=6 EP【撤去】	LGS天井下地組【撤去】		2.400	600角床点検口
改修後	男子便所	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t 2.0	【新設】モルタル下地 t 50	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70		⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t 6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張り t 6 (GB-S t 12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板 t 6 (耐水合板 t 12下張り)	ボリマーセメントペースト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組		⑳ 【新設】GB-D t 9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2.350	【新設】450角天井点検口
	女子便所	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t 2.0	【新設】モルタル下地 t 50	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70		⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t 6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張り t 6 (GB-S t 12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板 t 6 (耐水合板 t 12下張り) ⑬ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t 6	ボリマーセメントペースト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30		⑳ 【新設】GB-D t 9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2.350	【新設】450角天井点検口
	前室・手洗室	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t 2.0		①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70		⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t 6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板 t 6 (GB-S t 12.5下張り)	ボリマーセメントペースト塗 【新設】LGS下地組		⑳ 【新設】GB-D t 9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2.350	【新設】ステンレスパイク、ステンレスフック

バリアフリートイレ内部仕上表

室名	符号	床仕上	床下地	符号	巾木	符号	壁仕上	壁下地	符号	天井仕上	天井下地	廻縁	天井高さ	備考
改修前	腰洗場	カコンモグイタイル	コンクリート				⑩ 磁器質100角タイル	コンクリート		⑳ Pbt=9.5目スリOP	LGS天井下地組		2.500	
	身障者便所	カコンモグイタイル【撤去】	コンクリート				⑩ 磁器質100角タイル	コンクリート		⑳ Pbt=9.5目スリOP	LGS天井下地組【撤去】		2.500	
改修後	腰洗場	既存のまま	既存のまま		既存のまま		既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま		2.500	
	バリアフリートイレ	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t 2.0	【新設】モルタル下地 t 30	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70		⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t 6 ⑫ 化粧けい酸カルシウム板 t 6 (耐水合板 t 12下張り)	ボリマーセメントペースト塗 【新設】LGS下地組		⑳ 【新設】GB-D t 9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2.500	



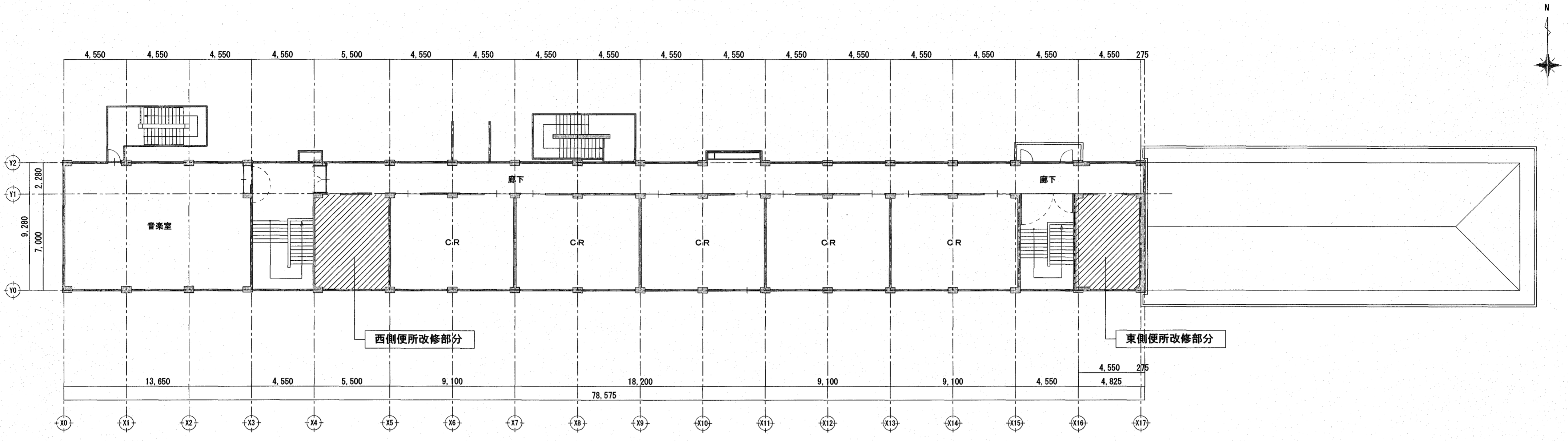
2階平面図 S=1:200

西側便所内部仕上表

	室名	符号	床仕上	床下地	符号	巾木	符号	壁仕上	壁下地	符号	天井仕上	天井下地	廻縁	天井高さ	備考
改修前	男子便所		カラコモザイタイル 塩ビシート貼(ノンスリップ)【撤去】	コンクリート モルタル下地【撤去】				⑩ 磁器質100角タイル ⑪ 磁器質100角タイル【撤去】 ⑫ 磁器質100角タイル【撤去】	コンクリート CB積み【撤去】 ALC下地【撤去】		⑳ ケイ化板t=6 EP【撤去】	LGS天井下地組【撤去】		2,800	450角天井点検口【撤去】
	女子便所		カラコモザイタイル 塩ビシート貼(ノンスリップ)【撤去】	コンクリート モルタル下地【撤去】				⑩ 磁器質100角タイル ⑪ 磁器質100角タイル【撤去】 ⑫ 磁器質100角タイル【撤去】	コンクリート CB積み【撤去】 ALC下地【撤去】		⑳ ケイ化板t=6 EP【撤去】	LGS天井下地組【撤去】		2,800	450角天井点検口【撤去】
改修後	男子便所・手洗室		【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張りt=2.0	【新設】軽量コンクリート下地t115 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70		⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼りt6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張りt6 (GB-S t12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板t6 (耐水合板t12下張り) ⑬ 化粧けい酸カルシウム板直貼りt6	*リマーセントベスト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗りt=30		⑳ 【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,700	【新設】450角天井点検口 【新設】ステンレスパイプ、ステンレスフック
	女子便所・手洗室		【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張りt=2.0	【新設】軽量コンクリート下地t115 【新設】溶接金網100×100×6φ	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70		⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼りt6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張りt6 (GB-S t12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板t6 (耐水合板t12下張り) ⑬ 化粧けい酸カルシウム板直貼りt6	*リマーセントベスト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗りt=30		⑳ 【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,700	【新設】450角天井点検口 【新設】ステンレスパイプ、ステンレスフック

東側便所内部仕上表

	室名	符号	床仕上	床下地	符号	巾木	符号	壁仕上	壁下地	符号	天井仕上	天井下地	廻縁	天井高さ	備考
改修前	男子便所		カラコモザイタイル	コンクリート				⑩ 磁器質100角タイル ⑪ 磁器質100角タイル【撤去】 ⑫ 磁器質100角タイル【撤去】	コンクリート CB積み【撤去】 ALC下地【撤去】		⑳ ケイ化板t=6 EP【撤去】	LGS天井下地組【撤去】		2,400	450角天井点検口【撤去】
	女子便所		カラコモザイタイル	コンクリート				⑩ 磁器質100角タイル ⑪ 磁器質100角タイル【撤去】	コンクリート ALC下地【撤去】		⑳ ケイ化板t=6 EP【撤去】	LGS天井下地組【撤去】		2,400	450角天井点検口【撤去】
	手洗室・掃除具入		塩ビシート貼(ノンスリップ)【撤去】	モルタル下地【撤去】				⑩ 磁器質100角タイル ⑪ 磁器質100角タイル【撤去】	コンクリート ALC下地【撤去】		⑳ ケイ化板t=6 EP【撤去】	LGS天井下地組【撤去】		2,400	
改修後	男子便所		【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張りt=2.0	【新設】モルタル下地t50	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70		⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼りt6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張りt6 (GB-S t12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板t6 (耐水合板t12下張り)	*リマーセントベスト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組		⑳ 【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,350	【新設】450角天井点検口
	女子便所		【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張りt=2.0	【新設】モルタル下地t50	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70		⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼りt6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張りt6 (GB-S t12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板t6 (耐水合板t12下張り) ⑬ 化粧けい酸カルシウム板直貼りt6	*リマーセントベスト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗りt=30		⑳ 【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,350	【新設】450角天井点検口
	男子・女子手洗室		【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張りt=2.0	【新設】モルタル下地t50	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70		⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼りt6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張りt6 (GB-S t12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板t6 (耐水合板t12下張り)	*リマーセントベスト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組		⑳ 【新設】GB-D t9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2,350	【新設】ステンレスパイプ、ステンレスフック



3階平面図 S=1:200

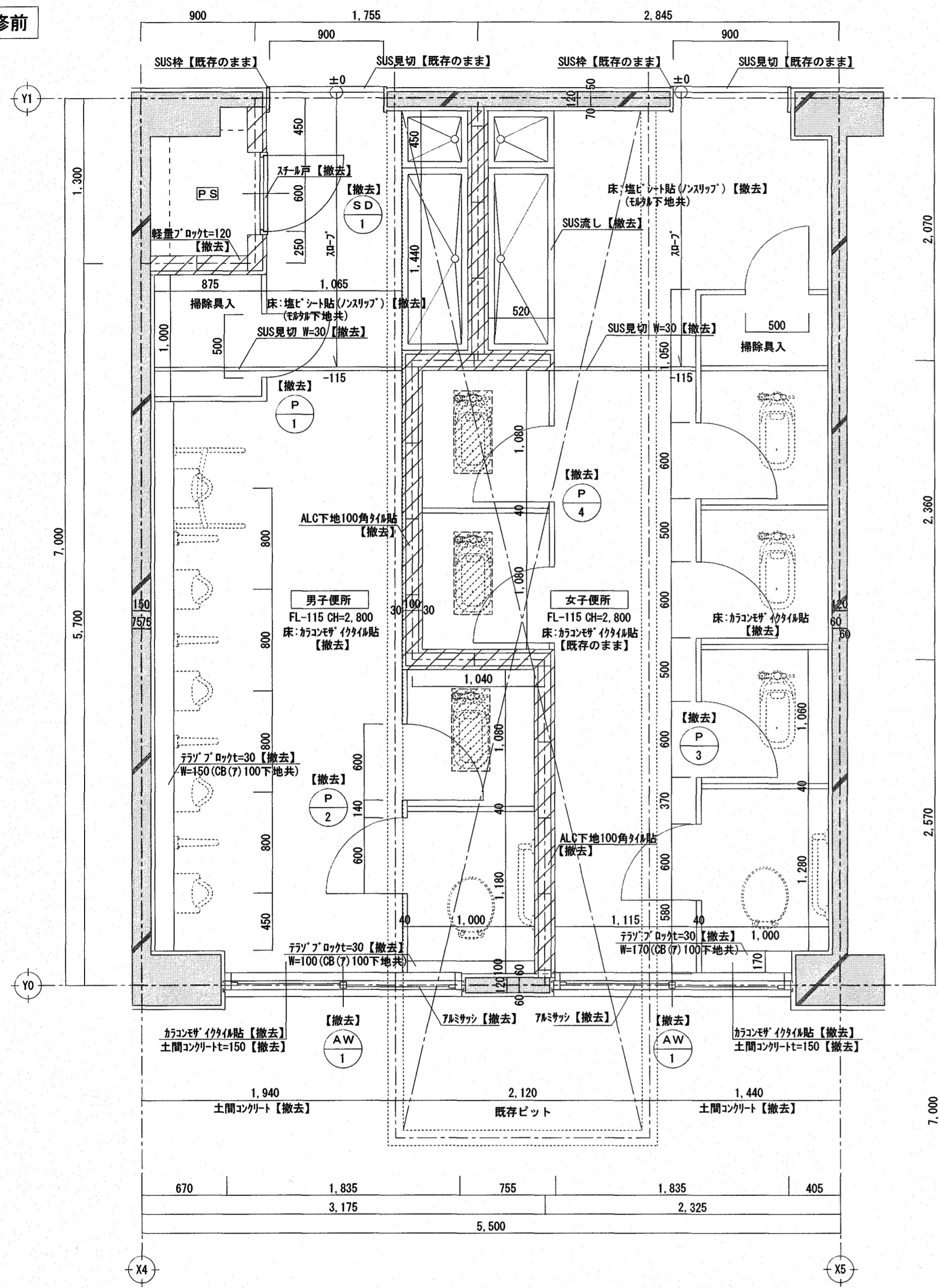
西側便所内部仕上表

室名	符号	床仕上	床下地	符号	巾木	符号	壁仕上	壁下地	符号	天井仕上	天井下地	廻縁	天井高さ	備考
改修前	男子便所	タコメツ イタイル 塩ビシート貼(ノンスリップ)【撤去】	コンクリート モルタル下地【撤去】				⑩ 磁器質100角タイル ⑪ 磁器質100角タイル【撤去】 ⑫ 磁器質100角タイル【撤去】	コンクリート CB積み【撤去】 ALC下地【撤去】		⑳ ケイ化板t=6 EP【撤去】	LGS天井下地組【撤去】		2.800	450角天井点検口【撤去】
	女子便所	タコメツ イタイル 塩ビシート貼(ノンスリップ)【撤去】	コンクリート モルタル下地【撤去】				⑩ 磁器質100角タイル ⑪ 磁器質100角タイル【撤去】 ⑫ 磁器質100角タイル【撤去】	コンクリート CB積み【撤去】 ALC下地【撤去】		⑳ ケイ化板t=6 EP【撤去】	LGS天井下地組【撤去】		2.800	450角天井点検口【撤去】
改修後	男子便所・手洗室	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t=2.0	【新設】モルタル下地 t=45	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70		⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t=6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張り t=6 (GB-S t=12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板 t=6 (耐水合板 t=12下張り) ⑬ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t=6	*リペアメントベスト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30		⑳ 【新設】GB-D t=9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2.700	【新設】450角天井点検口 【新設】ステンレスパイプ、ステンレスフック
	女子便所・手洗室	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t=2.0	【新設】モルタル下地 t=45	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70		⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t=6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張り t=6 (GB-S t=12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板 t=6 (耐水合板 t=12下張り) ⑬ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t=6	*リペアメントベスト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30		⑳ 【新設】GB-D t=9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2.700	【新設】450角天井点検口 【新設】ステンレスパイプ、ステンレスフック

東側便所内部仕上表

室名	符号	床仕上	床下地	符号	巾木	符号	壁仕上	壁下地	符号	天井仕上	天井下地	廻縁	天井高さ	備考
改修前	男子便所	タコメツ イタイル	コンクリート				⑩ 磁器質100角タイル ⑪ 磁器質100角タイル【撤去】 ⑫ 磁器質100角タイル【撤去】	コンクリート CB積み【撤去】 ALC下地【撤去】		⑳ ケイ化板t=6 EP【撤去】	LGS天井下地組【撤去】		2.400	450角天井点検口【撤去】
	女子便所	タコメツ イタイル	コンクリート				⑩ 磁器質100角タイル ⑪ 磁器質100角タイル【撤去】	コンクリート ALC下地【撤去】		⑳ ケイ化板t=6 EP【撤去】	LGS天井下地組【撤去】		2.400	450角天井点検口【撤去】
	手洗室・掃除具入	塩ビシート貼(ノンスリップ)【撤去】	モルタル下地【撤去】				⑩ 磁器質100角タイル ⑫ 磁器質100角タイル【撤去】	コンクリート ALC下地【撤去】		⑳ ケイ化板t=6 EP【撤去】	LGS天井下地組【撤去】		2.400	
改修後	男子便所	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t=2.0	【新設】モルタル下地 t=50	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70		⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t=6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張り t=6 (GB-S t=12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板 t=6 (耐水合板 t=12下張り)	*リペアメントベスト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組		⑳ 【新設】GB-D t=9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2.350	【新設】450角天井点検口
	女子便所	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t=2.0	【新設】モルタル下地 t=50	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70		⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t=6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張り t=6 (GB-S t=12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板 t=6 (耐水合板 t=12下張り) ⑬ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t=6	*リペアメントベスト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組 【新設】モルタル補修塗り t=30		⑳ 【新設】GB-D t=9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2.350	【新設】450角天井点検口
	男子・女子手洗室	【新設】乾式トイレ用 ビニル床シート張り t=2.0	【新設】モルタル下地 t=50	①	【新設】床仕上げ 巻上げ H=70		⑩ 化粧けい酸カルシウム板直貼り t=6 ⑪ 化粧けい酸カルシウム板張り t=6 (GB-S t=12.5下張り) ⑫ 化粧けい酸カルシウム板 t=6 (耐水合板 t=12下張り)	*リペアメントベスト塗 【新設】LGS下地組 【新設】LGS下地組		⑳ 【新設】GB-D t=9.5張り	【新設】LGS天井下地組	塩ビ	2.350	【新設】ステンレスパイプ、ステンレスフック

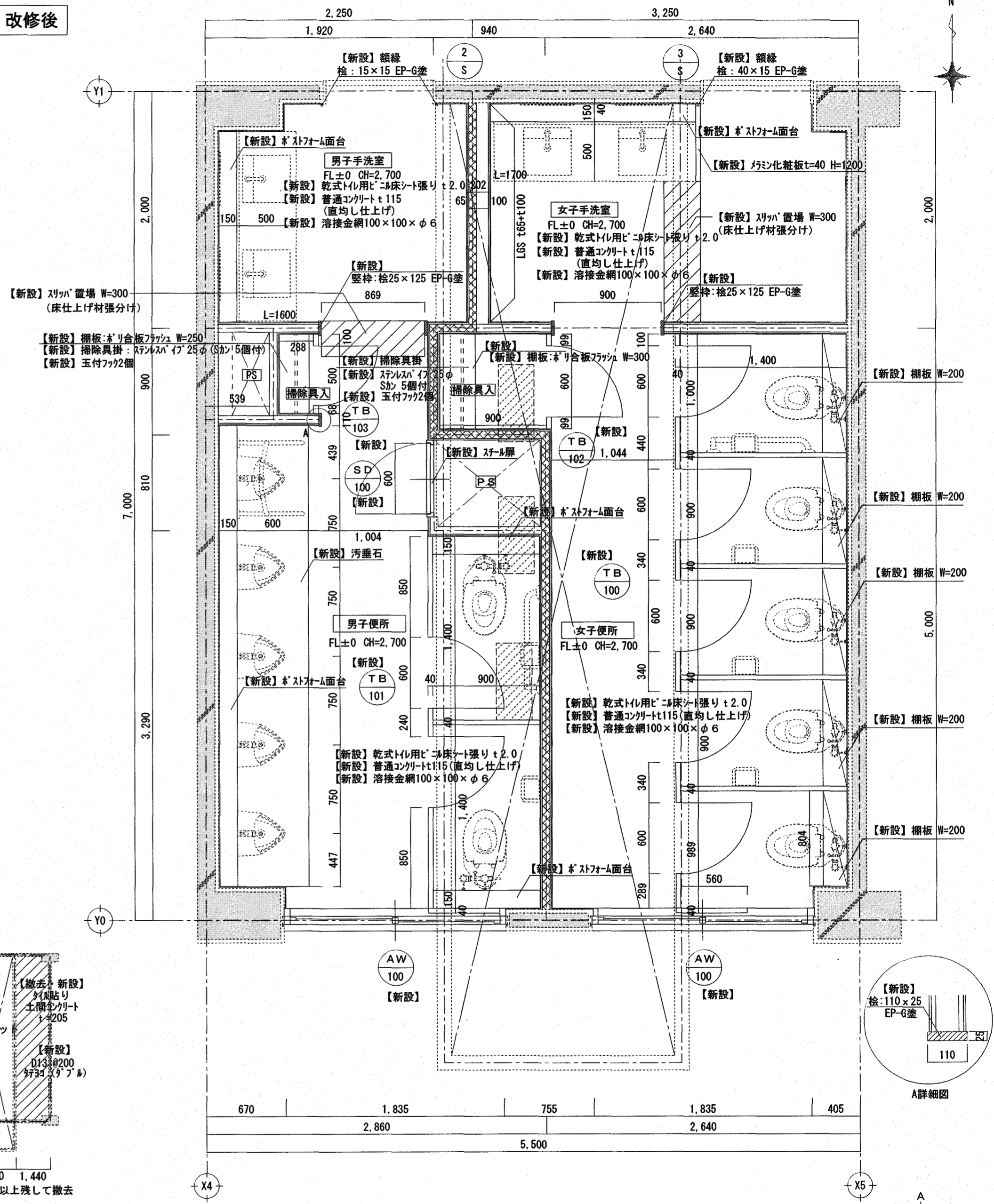
改修前



西側 1階便所平面詳細図 S=1:30

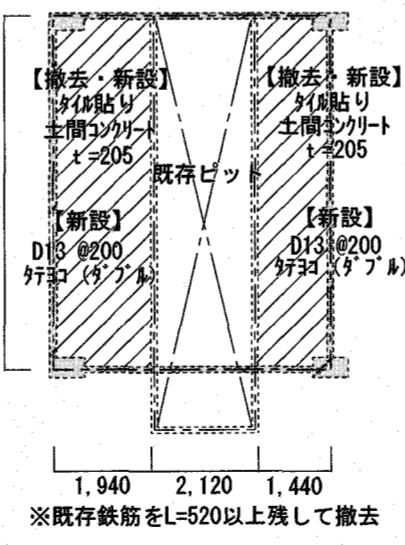
- ▶ : カッター切を示す
- ▨ : RC壁を示す
- ▧ : ALCを示す
- ▩ : 斜線部は【撤去】を示す
- ▨ (上): カッター切の上
- ▨ (下): スラブ【撤去】を示す
- ▨ (3カ所): 300×700 (3カ所)

改修後

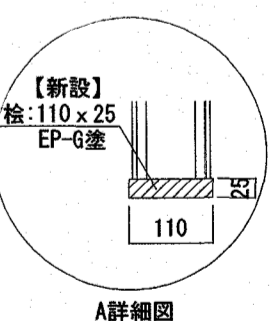


西側 1階便所平面詳細図 S=1:30

- ▨ (開口): 開口塞ぎを示す【新設】
- ▨ (3カ所): 300×700 (3カ所)
- ▨ (断熱材): 断熱材を示す(グラスウール24k t50)【新設】



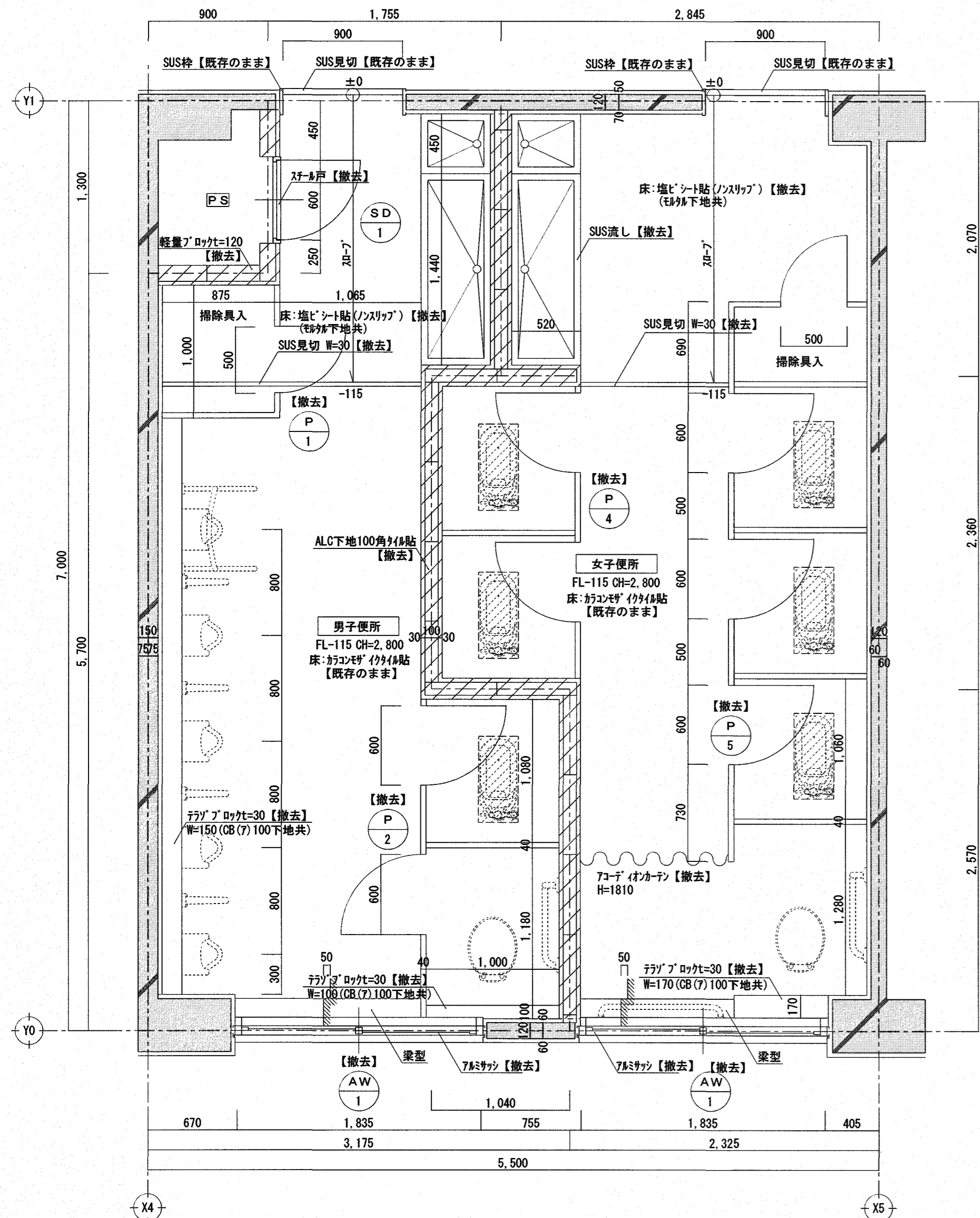
土間コンクリート図(撤去・新設) S=1:150



A詳細図

ARTICLE	※A2→A3縮小 (71%)	※既存手洗い及びCB壁、RC壁撤去部は鉄筋切断面防錆処理の上、モルタル補修塗り t=30とする。	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	鴨田小学校中舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F Tel/Fax:088-881-1676 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一英	DRAW	PAGE NO.
	※【 】記載なき部分は、既存のままとする	※露出鉄筋部は防錆処理を行うこととする。					SUBJECT	西側1階便所平面詳細図(改修前・後)	SCALE	1/30 1/150		A - 12	

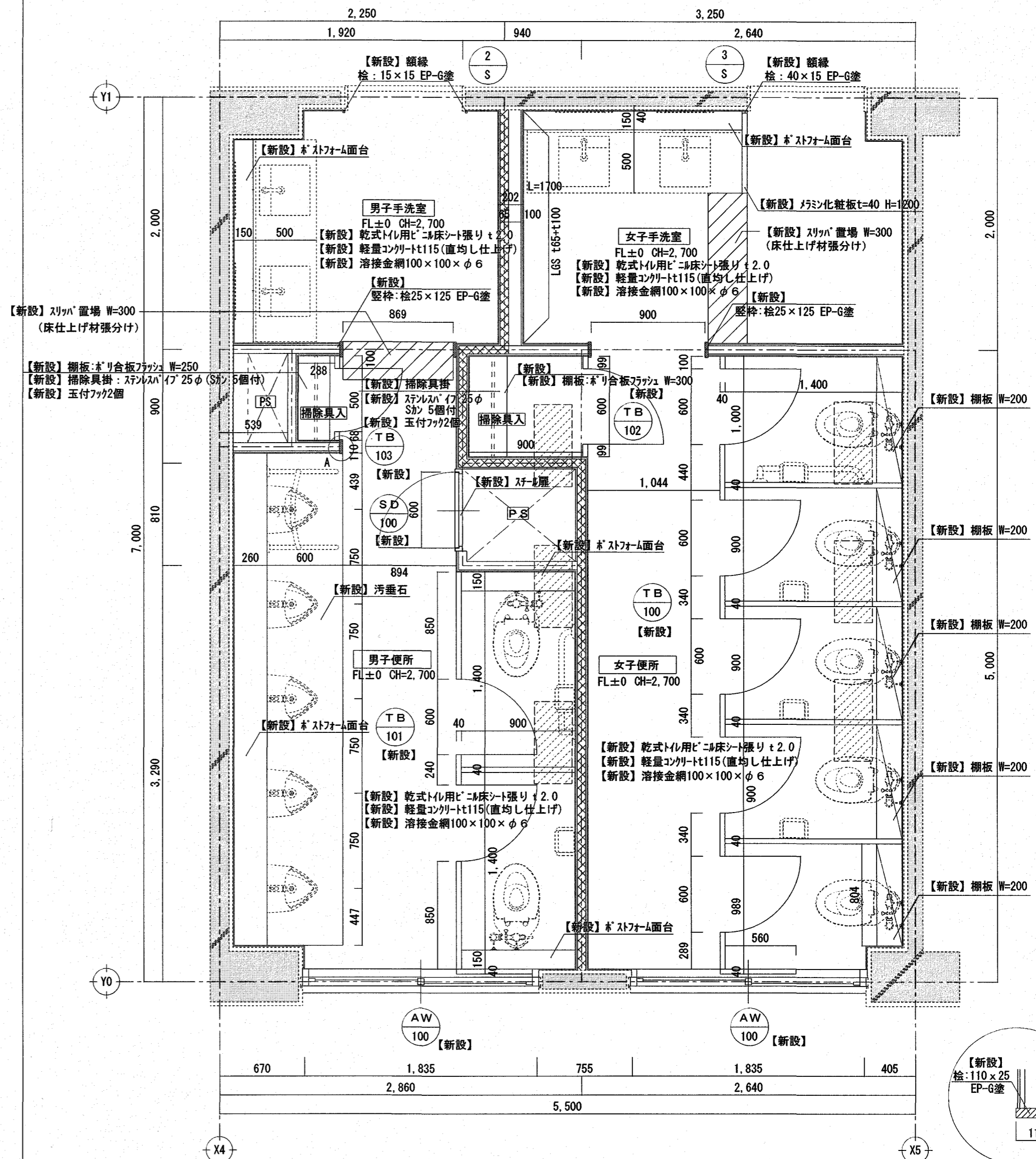
改修前



西側 2階便所平面詳細図 S=1:30

- ▶ : カッター切を示す
- ▨ : RC壁を示す
- ▧ : ALCを示す
- ▩ : 斜線部は【撤去】を示す
- ▨ (with diagonal lines): カッター切の上
- ▨ (with diagonal lines): スラブ【撤去】を示す
- ▨ (with diagonal lines): 300×700 (6カ所)

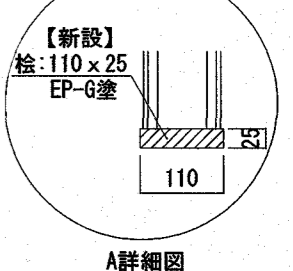
改修後



西側 2階便所平面詳細図 S=1:30

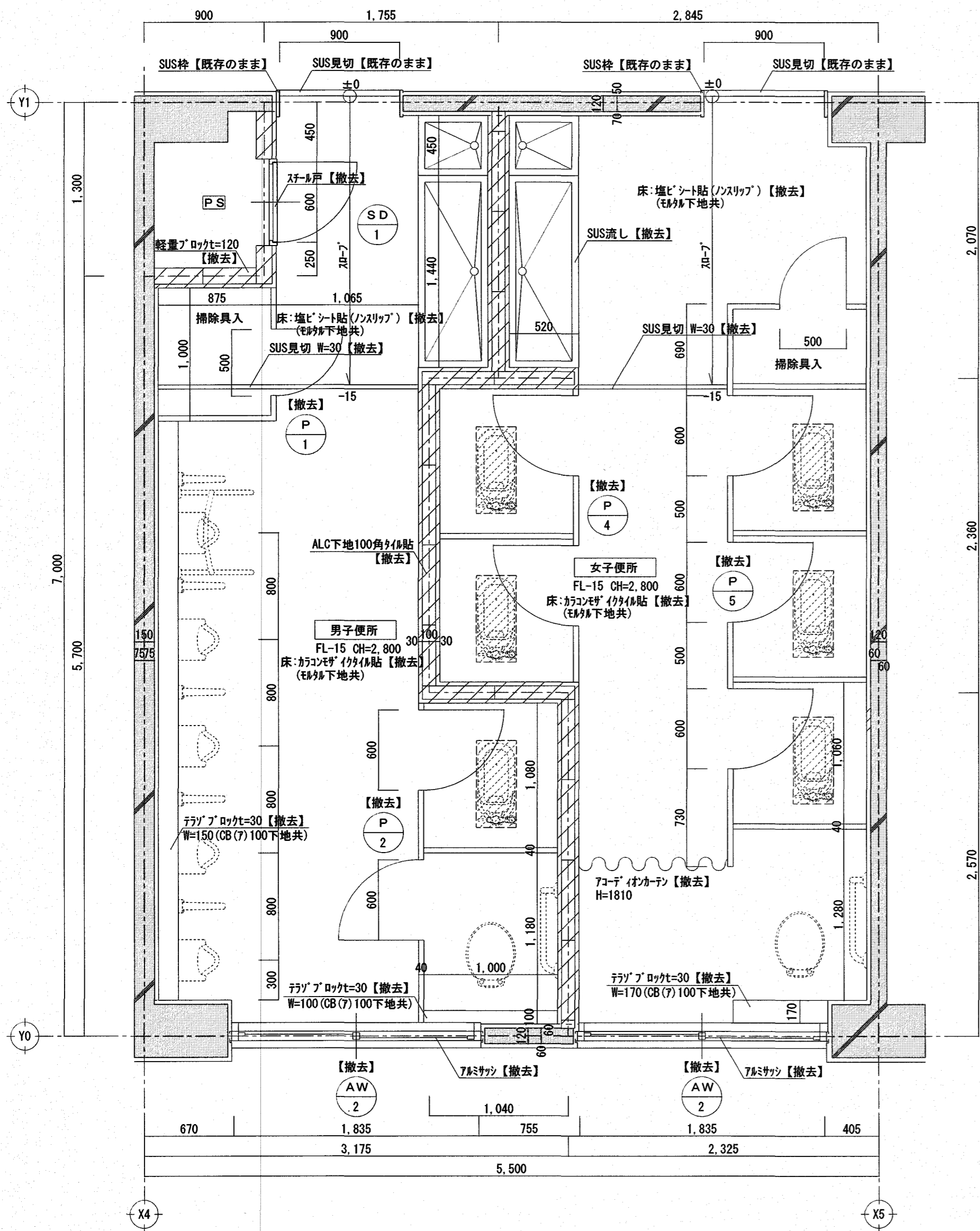
- ▨ (with diagonal lines): 開口塞ぎを示す【新設】
- ▨ (with diagonal lines): 300×700 (6カ所)
- ▨ (with diagonal lines): 断熱材を示す(グラスウール24k t50)【新設】

※特記なき壁下地は、LGS65形とする。



ARTICLE	※A2→A3縮小 (71%)	※既存手洗い及びCB壁、RC壁撤去部は鉄筋切断面防錆処理の上、モルタル補修塗り t=30とする。	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	鴨田小学校中舎トイレ改修工事	DATE		AL建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知寄町1-5-1 三連ビル4F Tel/Fax:088-881-1676 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣) 第327025号 辻本 一英	DRAW	PAGE NO.
	※【 】記載なき部分は、既存のままとする	※露出鉄筋部は防錆処理を行うこととする。					SUBJECT	西側2階便所平面詳細図(改修前・後)	SCALE	1/30			A-13

改修前



西側 3階便所平面詳細図 S=1:30

- ▶ : カッター切を示す
- ▨ : RC壁を示す
- ▧ : ALCを示す
- ▩ : 斜線部は【撤去】を示す
- ▨ : カッター切の上スラブ【撤去】を示す (300×700 (6カ所))

※A2→A3縮小 (71%)
 ※衛生器具・手摺【撤去・新設】は設備工事とする。
 ※【 】記載なき部分は、既存のままとする。
 ※露出鉄筋部は防錆処理を行うこととする。

※既存手洗い及びCB壁、RC壁撤去部は、鉄筋切断面防錆処理の上、モルタル補修塗り t=30とする。

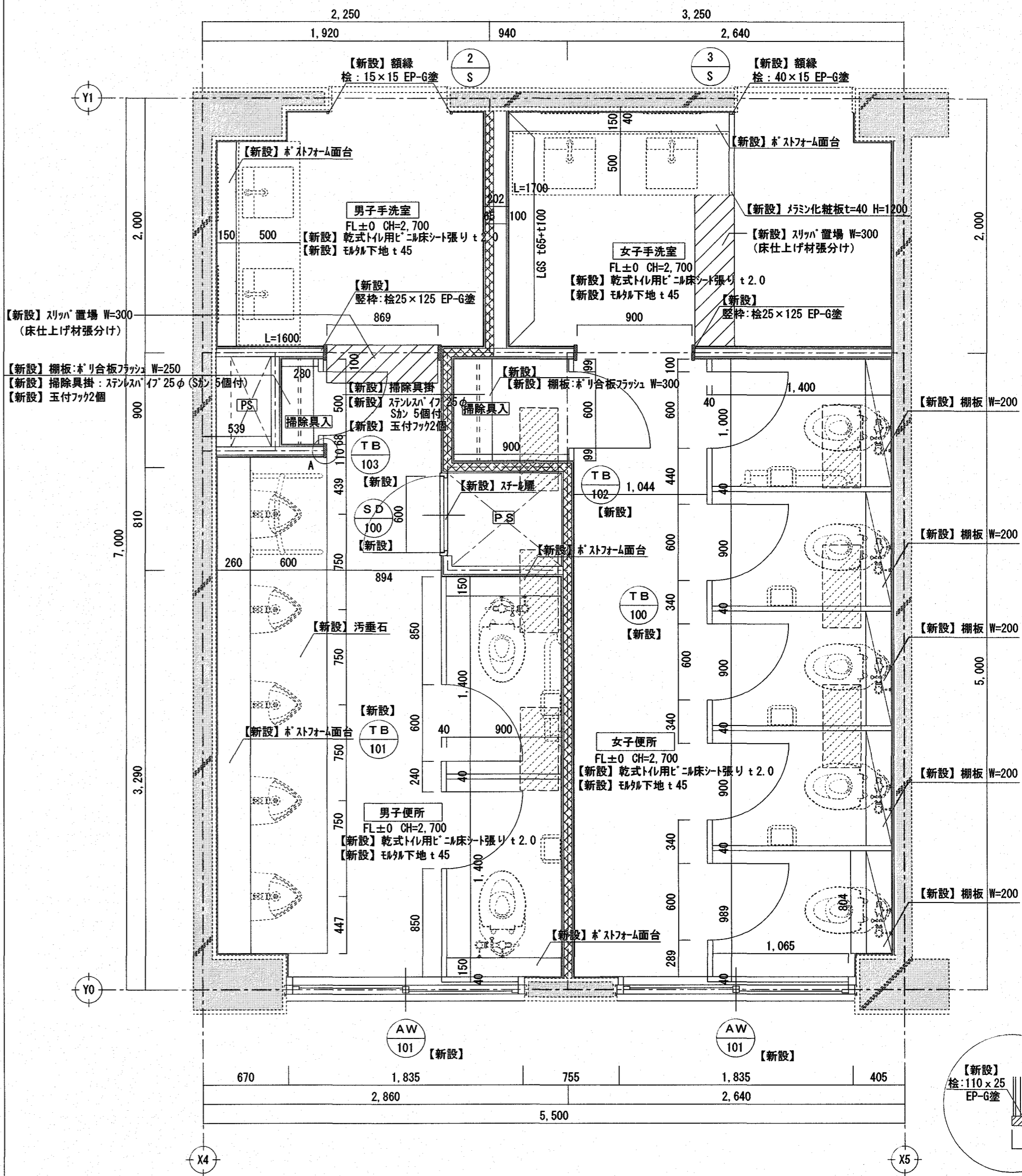
担当 係長 課長補佐 課長

PROJECT 鴨田小学校中舎トイレ改修工事
 SUBJECT 西側3階便所平面詳細図(改修前-後)
 DATE
 SCALE 1/30

AL建築設計事務所株式会社
 Architect Laboratory design office Co., Ltd.
 高知市知事町1-5-1 三連ビル4F
 Tel/Fax:088-881-1676
 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号
 管理建築士 一級建築士(大匠)第327025号 社本 一英

DRAW PAGE NO. A-14

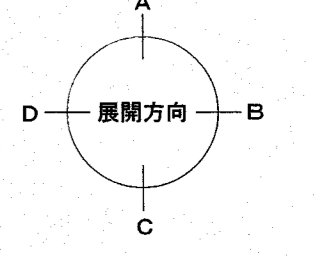
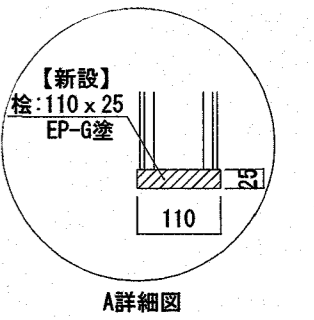
改修後



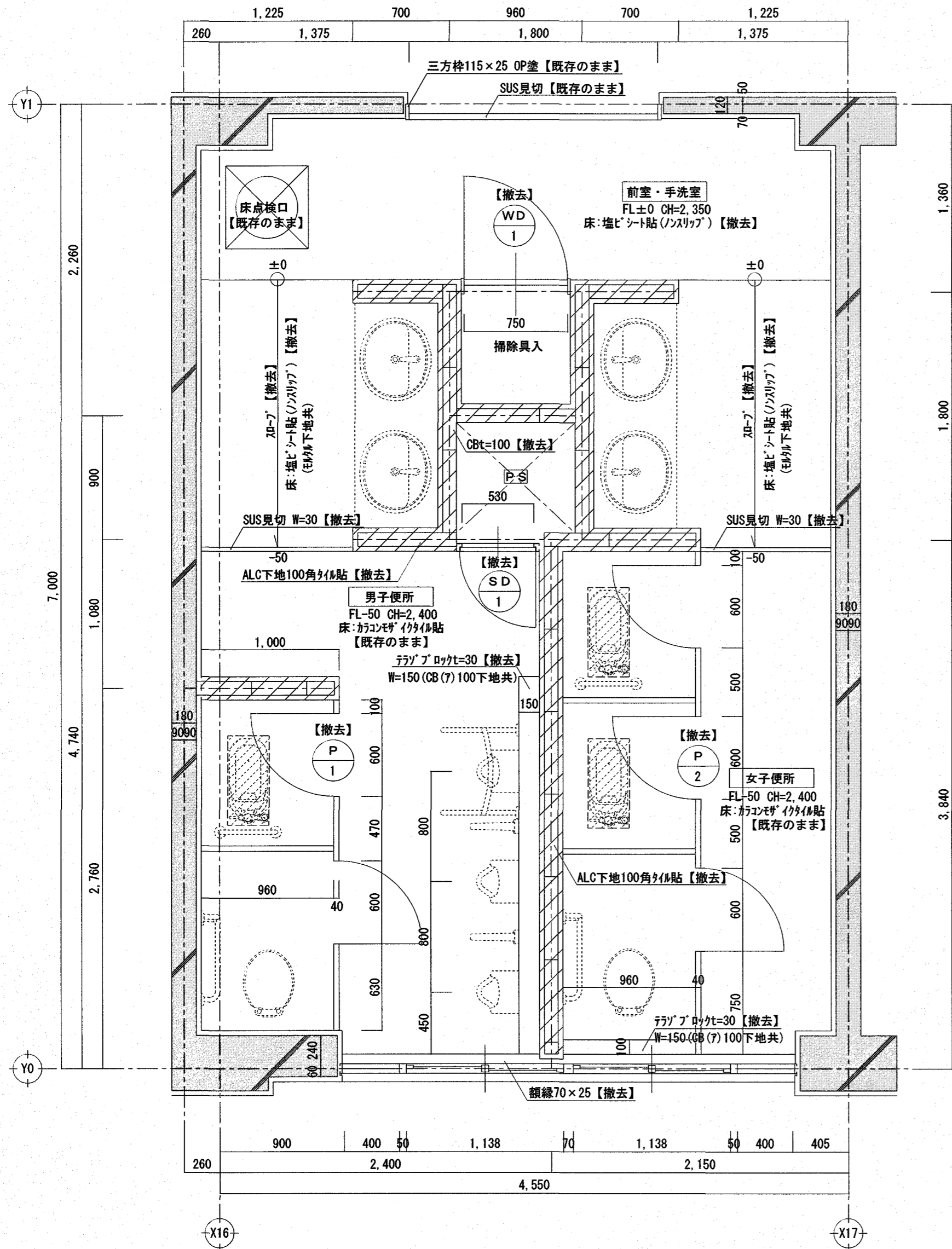
西側 3階便所平面詳細図 S=1:30

- ▨ : 開口塞ぎを示す【新設】 (300×700 (6カ所))
- ▩ : 断熱材を示す(グラスウール24k t50)【新設】

※特記なき壁下地は、LGS65形とする。



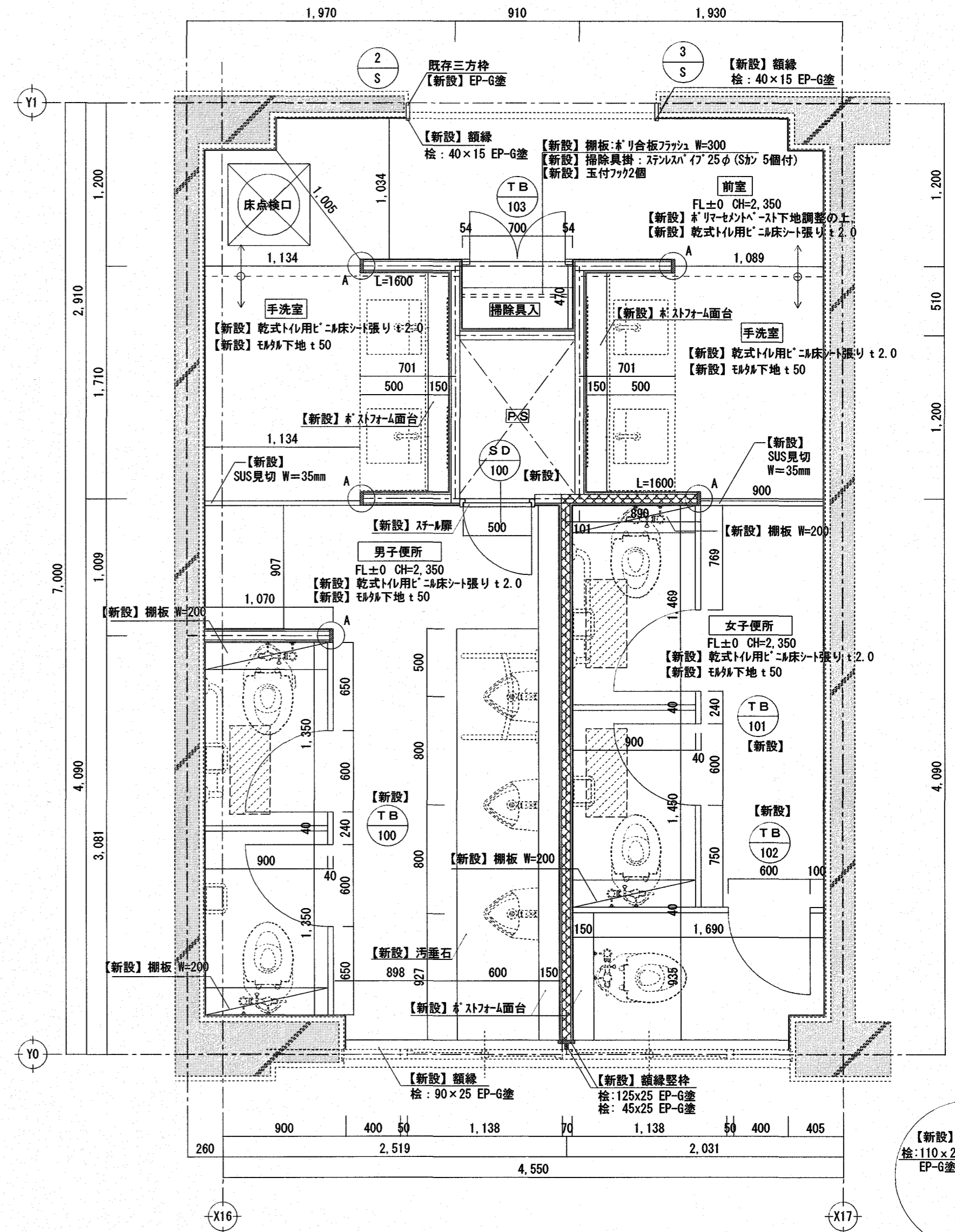
改修前



東側 1階来客用便所平面詳細図 S=1:30

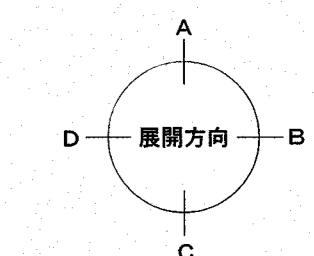
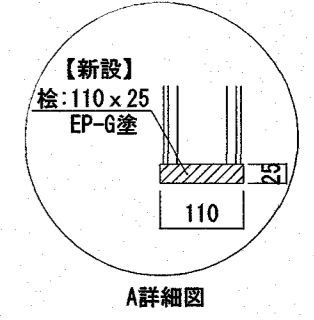
- カッター切の上
- スラブ【撤去】を示す
300×700 (3カ所)
- RC壁を示す
- ALCを示す
- 斜線部は【撤去】を示す

改修後



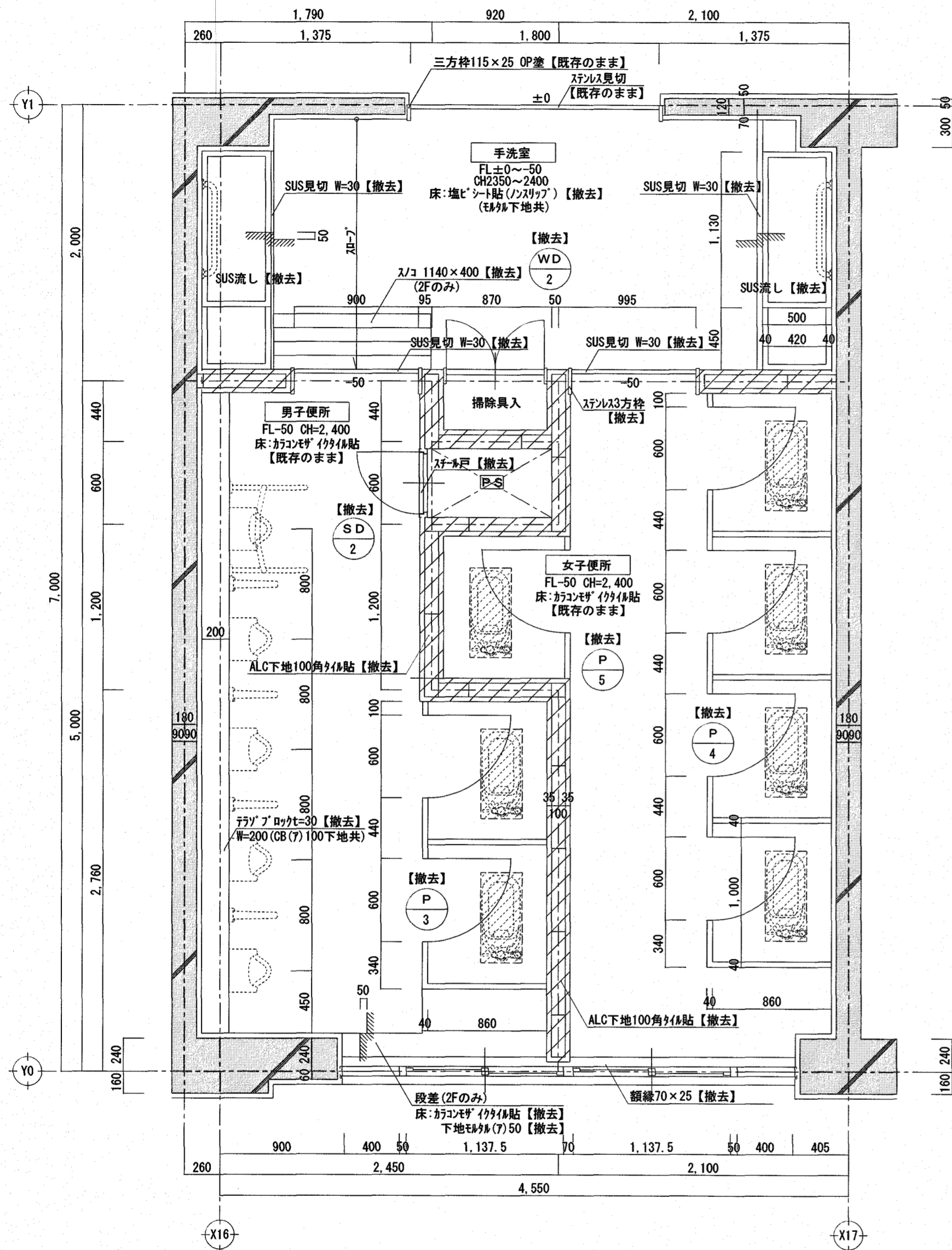
東側 1階来客用便所平面詳細図 S=1:30

- 開口塞ぎを示す【新設】
300×700 (3カ所)
- 断熱材を示す(グラスウール24k t50)【新設】



ARTICLE	※A2→A3縮小 (71%)	※既存手洗い及びCB壁、RC壁撤去部は 鉄筋切断面防錆処理の上、モルタル補修塗り t=30とする。	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	鴨田小学校中舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知寄町1-5-1 三連ビル4F Tel./Fax:088-881-1676 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大匠)第327025号 辻本 一英	DRAW	PAGE NO.
	※【 】記載なき部分は、既存のままとする						SUBJECT	東側 1階来客用便所平面詳細図(改修前・後)	SCALE	1/30		A - 15	

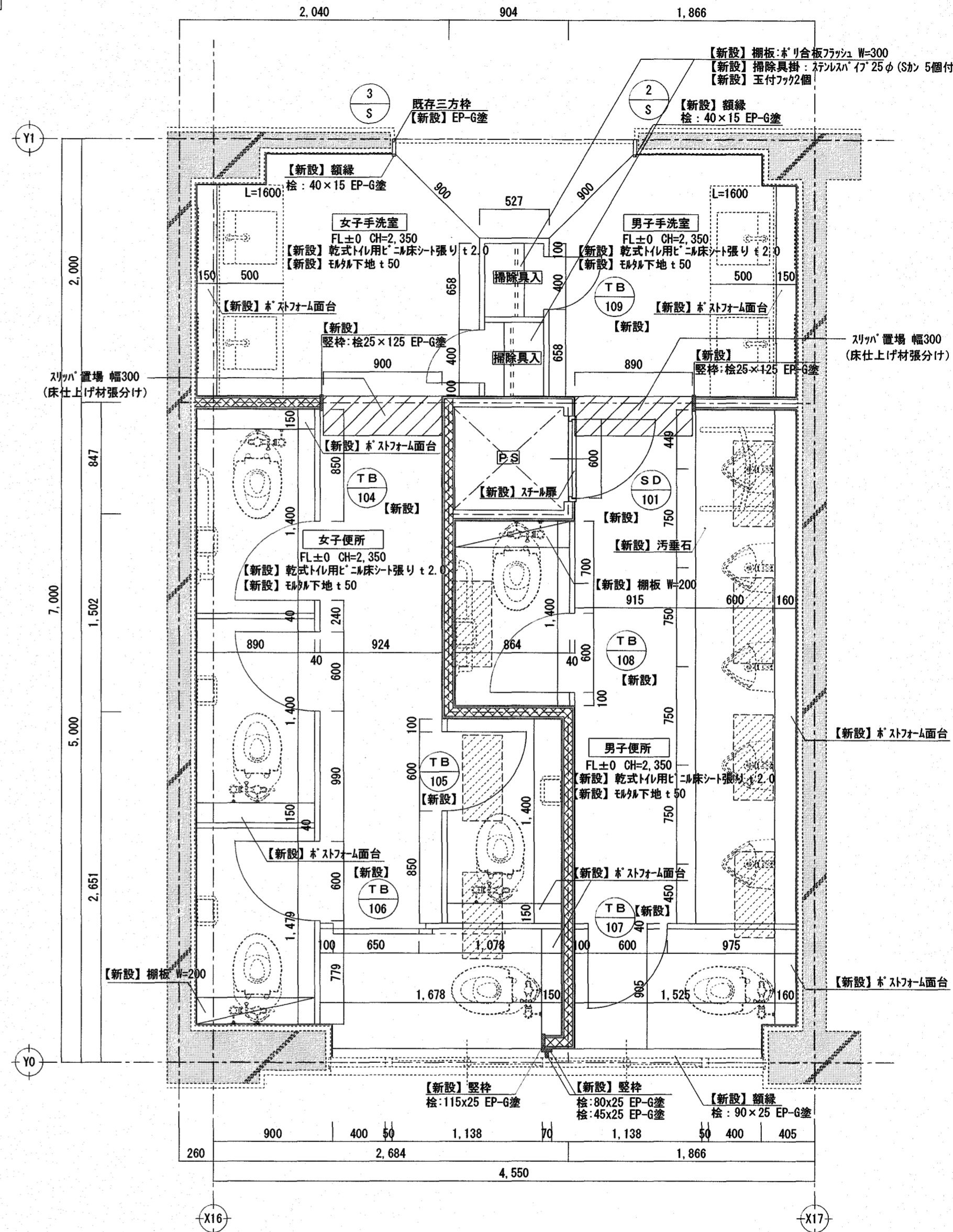
改修前



東側 2・3階便所平面詳細図 S=1:30

- ▶ : カッター切を示す
- ▨ : カッター切の上
- ▧ : スラブ【撤去】を示す
300×700 (7カ所)
- ▩ : RC壁を示す
- : ALCを示す
- ▨ (斜線) : 斜線部は【撤去】を示す

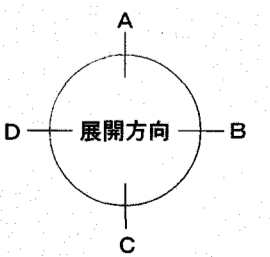
改修後



東側 2・3階便所平面詳細図 S=1:30

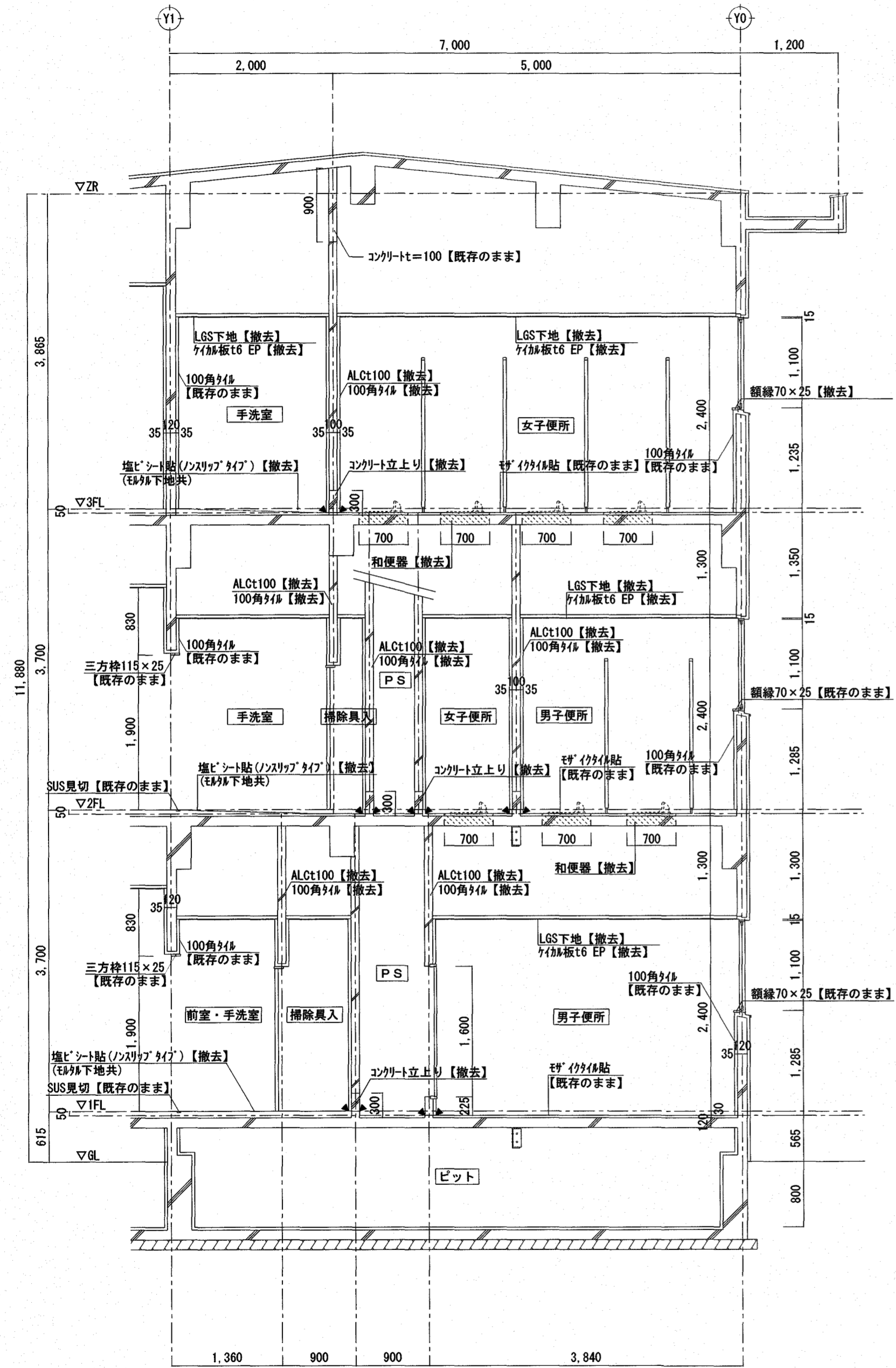
※特記なき壁下地は、LGS65形とする。

- ▨ (斜線) : 開口塞ぎを示す【新設】
300×700 (7カ所)
- ▨ (格子) : 断熱材を示す(グラスウール t50)【新設】



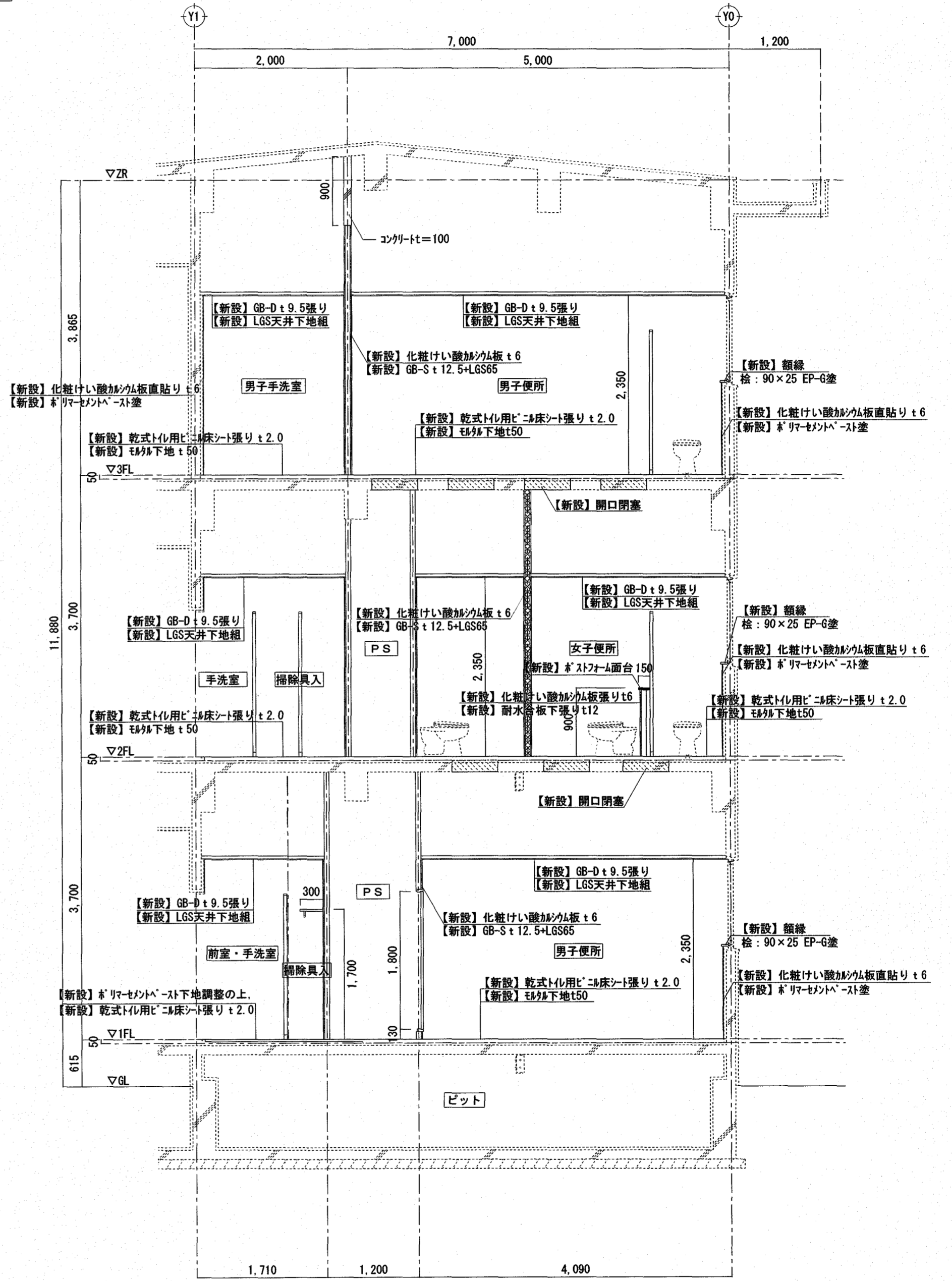
ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)	※既存手洗い及びCB壁、RC壁撤去部は 鉄粉切断面防錆処理の上、モルタル補修塗り t=30とする。	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	鴨田小学校中舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F Tel/Fax:088-881-1676 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大園)第327025号 辻本 一英	DRAW	PAGE NO.
	※【 】記載なき部分は、既存のままとする ※露出鉄筋部は防錆処理を行うこととする。						SUBJECT	東側2・3階便所平面詳細図(改修前・後)	SCALE	1/30		A - 16	

改修前



東側便所断面詳細図 S=1:50

改修後



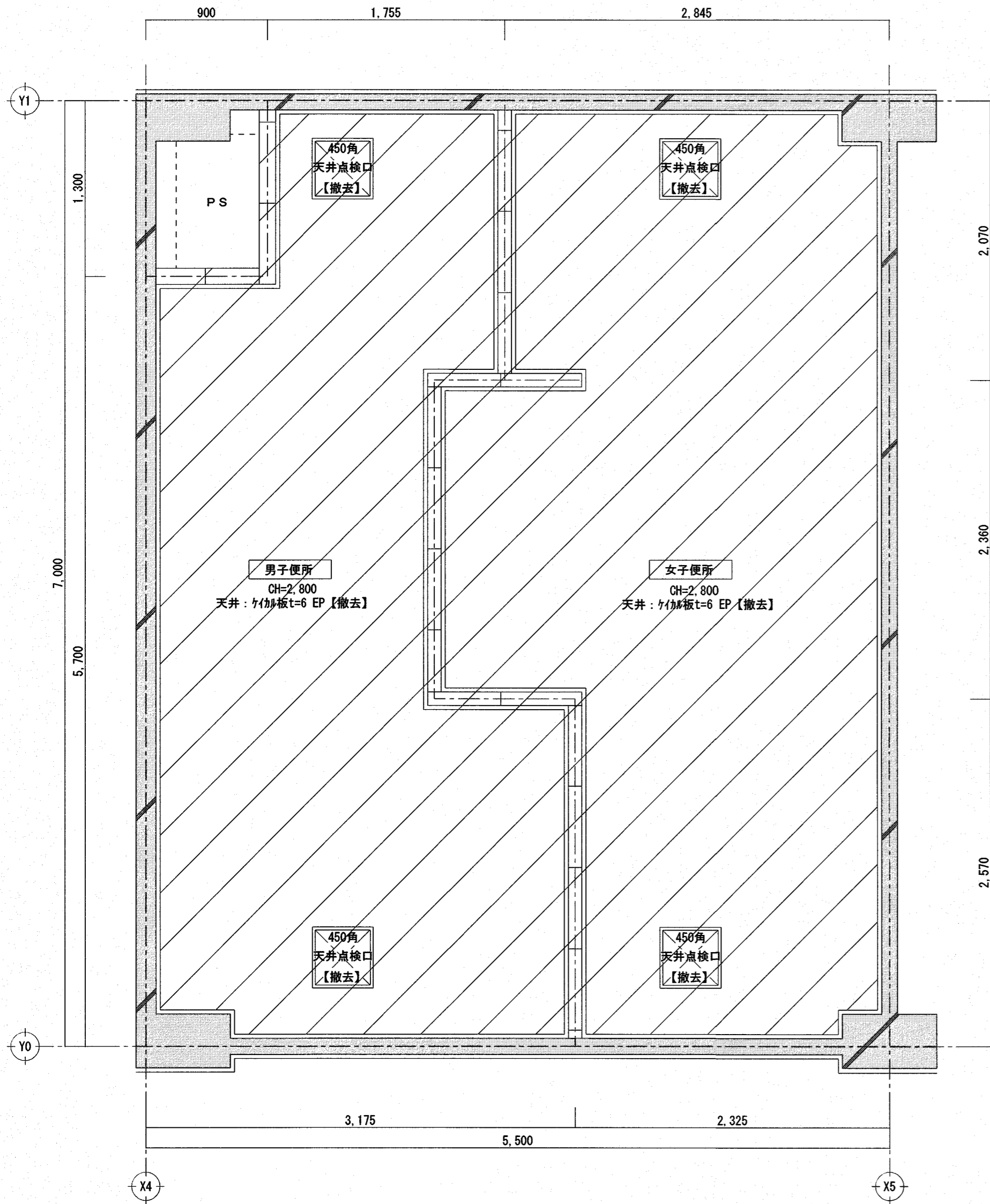
東側便所断面詳細図 S=1:50

▶ : カッター切を示す

☒ : 断熱材を示す(グラスウール24k t50)

ARTICLE	※A2→A3縮小(7196)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	鴨田小学校中舎トイレ改修工事	DATE		AL 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd.	DRAW	PAGE NO.
	※衛生器具、手摺【撤去・新設】は設備工事とする。 ※【 】記載なき部分は、既存のままとする					SUBJECT	東側断面詳細図(改修前・後)	SCALE	1/50			

改修前

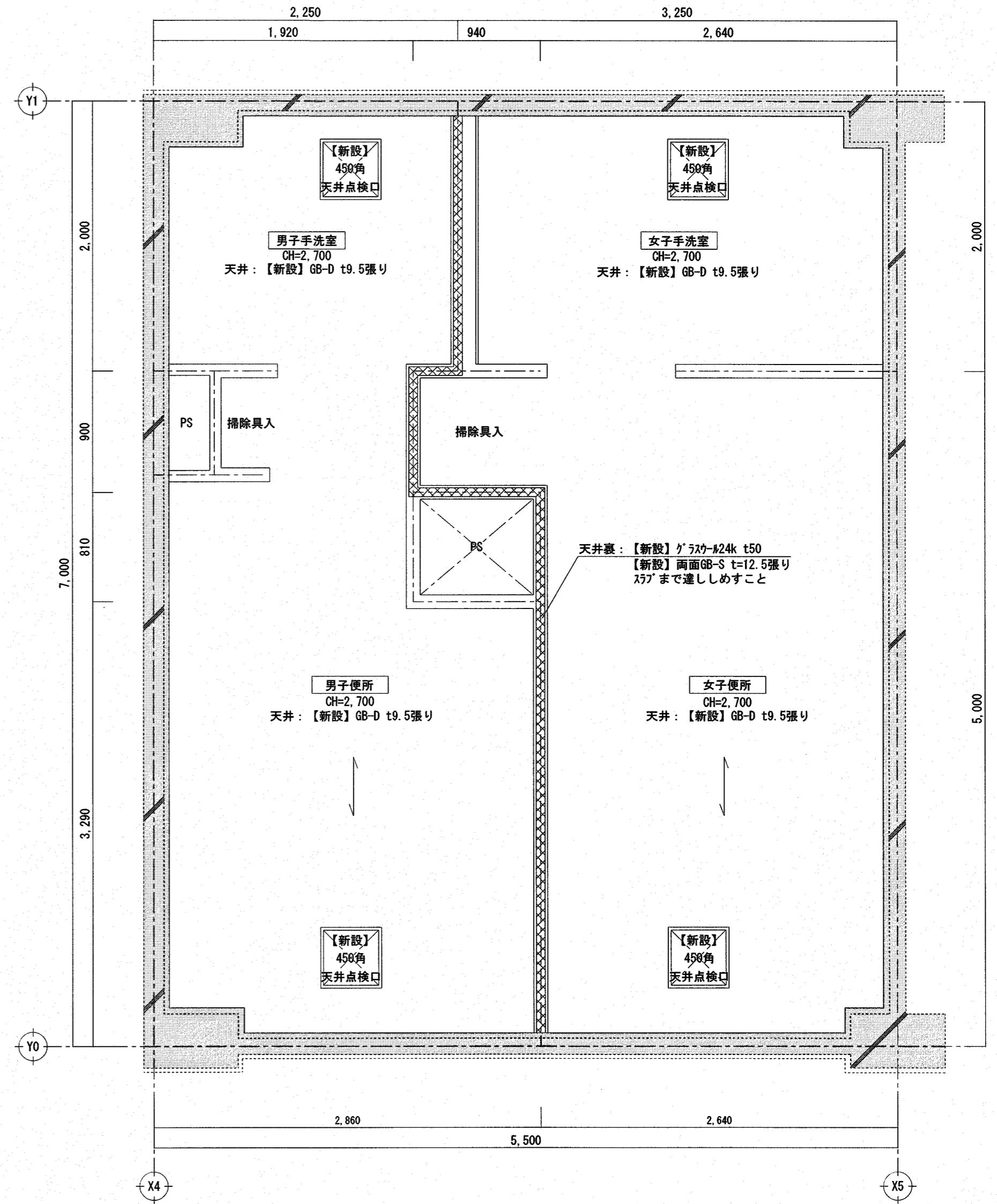


西側1・2・3階天井伏図 S=1:30

鋼製天井下地、廻縁共全て【撤去】

- : 【撤去】範囲を示す
- : 天井点検口【撤去】を示す (4カ所)
- : RC壁を示す
- : ALC t=100を示す

改修後



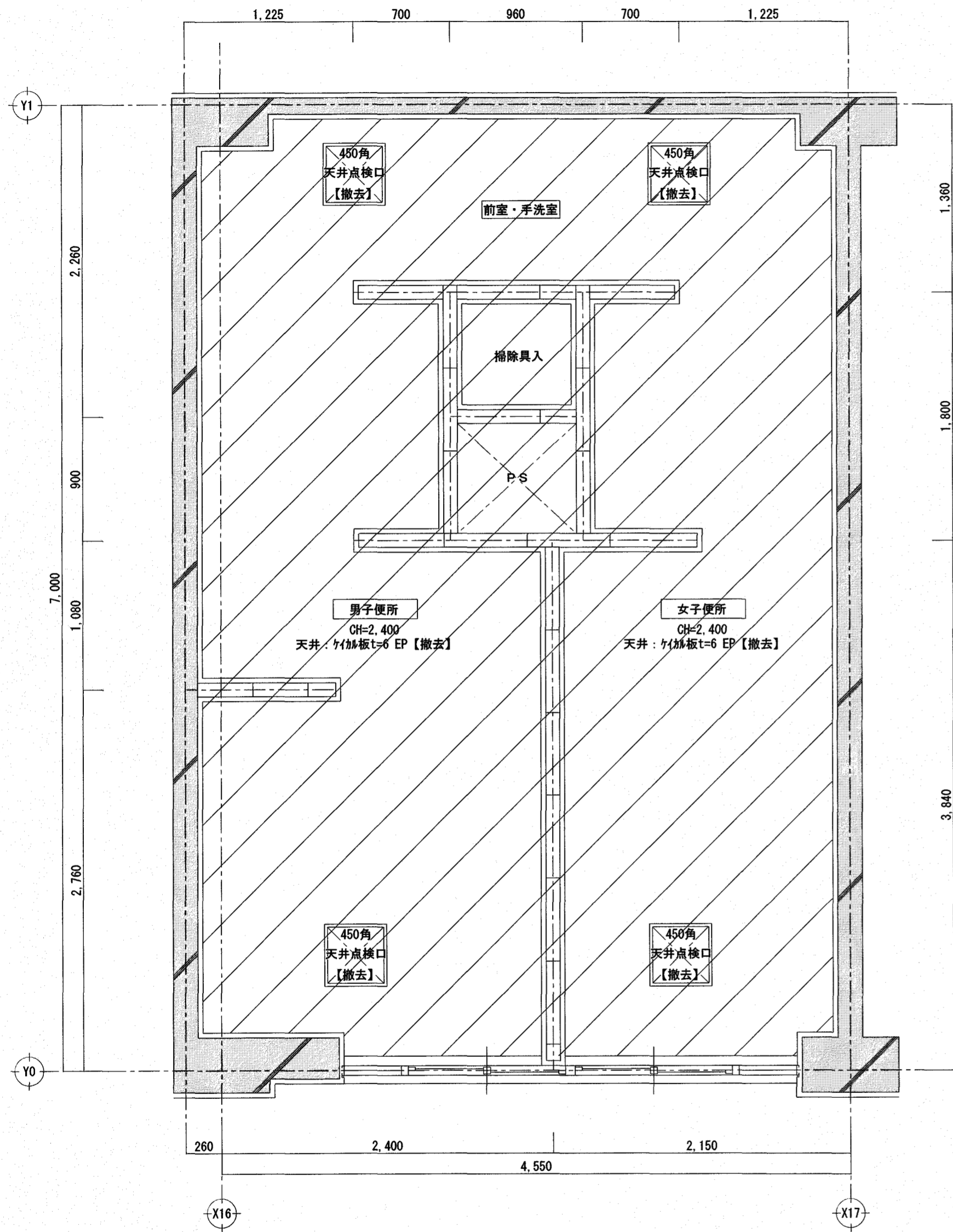
西側1・2・3階天井伏図 S=1:30

※天井下地は、LGSとする。
※廻縁は塩ビ製(目スカシ)とする。




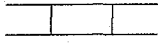
- : 【新設】ガラス#24k t50
【新設】両面GB-R t=12.5張り
ｽﾌﾟまで達ししめすこと
- : 天井材張り方向を示す
- : 【新設】天井点検口を示す (4カ所)

ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	鴨田小学校中舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd.	高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F Tel/Fax:088-881-1676 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一英	DRAW	PAGE NO.
	※照明器具・換気扇【撤去】は、設備工事とする。 ※【 】記載なき部分は、既存のままとする					SUBJECT	西側1・2・3階天井伏図(改修前・後)	SCALE	1/30			A - 20	

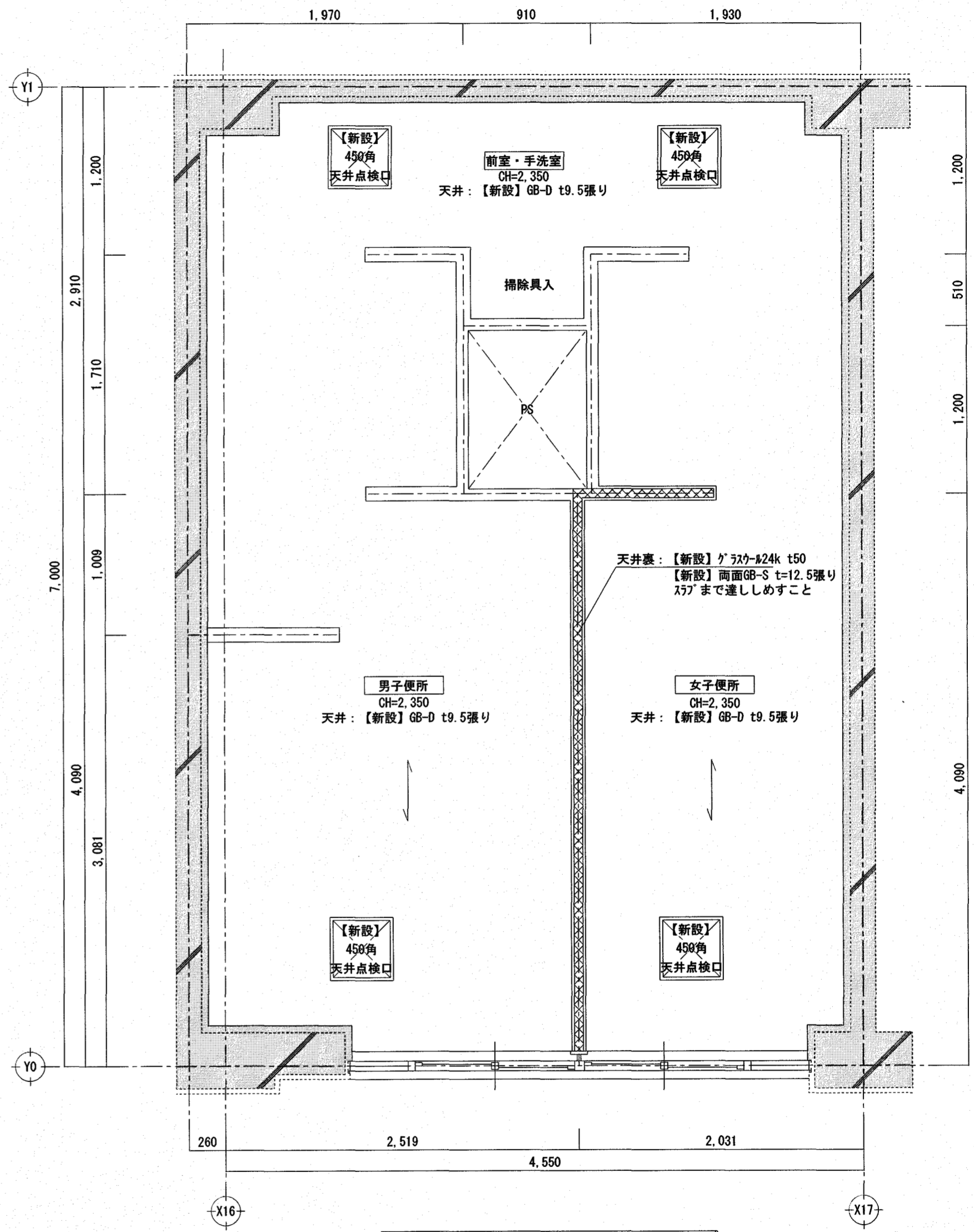
改修前






東側1階天井伏図 S=1:30
鋼製天井下地、廻縁共全て【撤去】

-  : 【撤去】範囲を示す
-  : 天井点検口【撤去】を示す (4カ所)
-  : RC壁を示す
-  : ALC t=100を示す

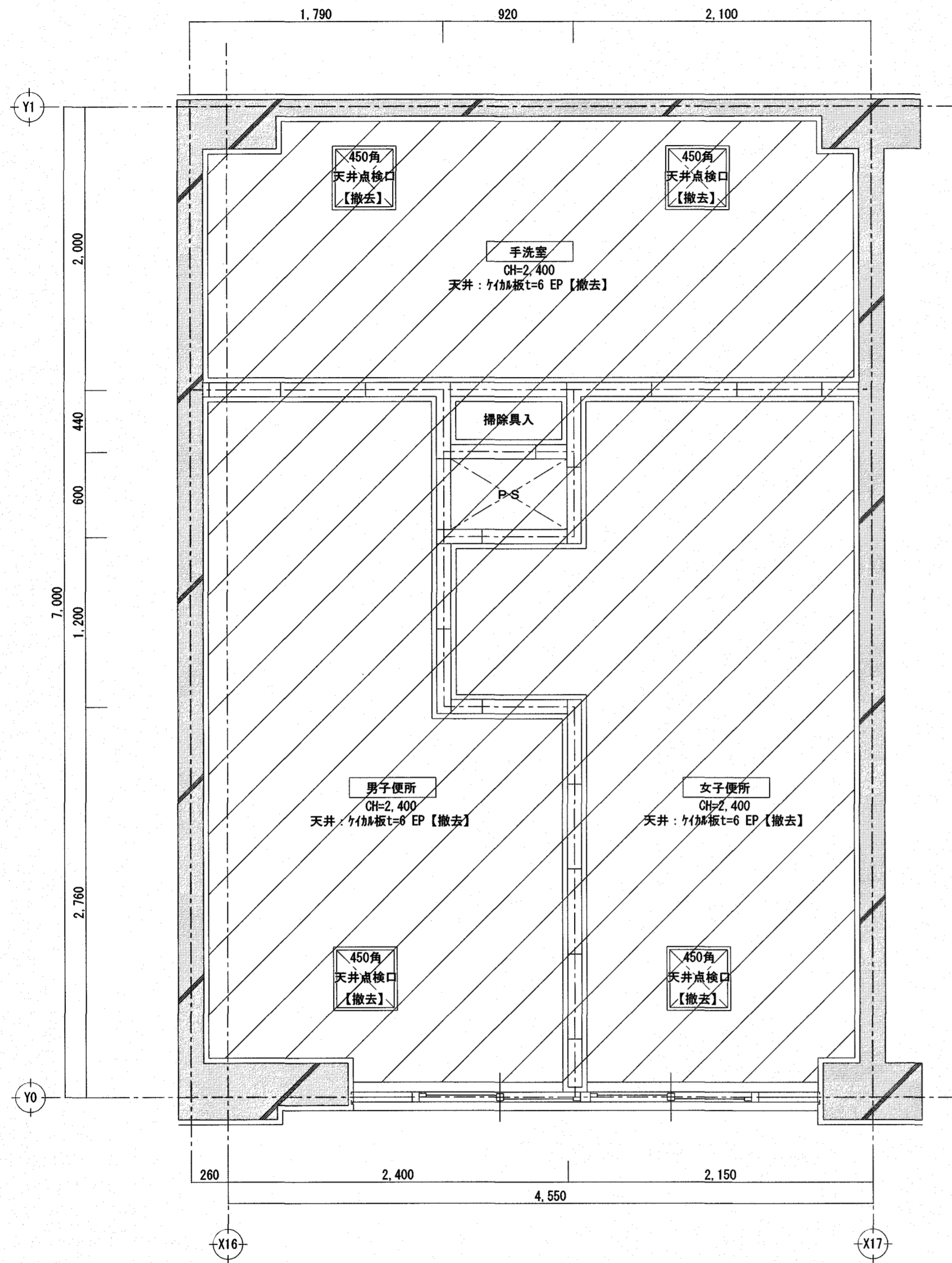
改修後



東側1階天井伏図 S=1:30
※天井下地は、LGSとする。
※廻縁は塩ビ製(目スカシ)とする。

-  : 【新設】グラスウール24k t50 【新設】両面GB-R t=12.5張り ｽﾌﾟﾗまで達ししめずこと
-  : 天井材張り方向を示す
-  : 【新設】天井点検口を示す (4カ所)

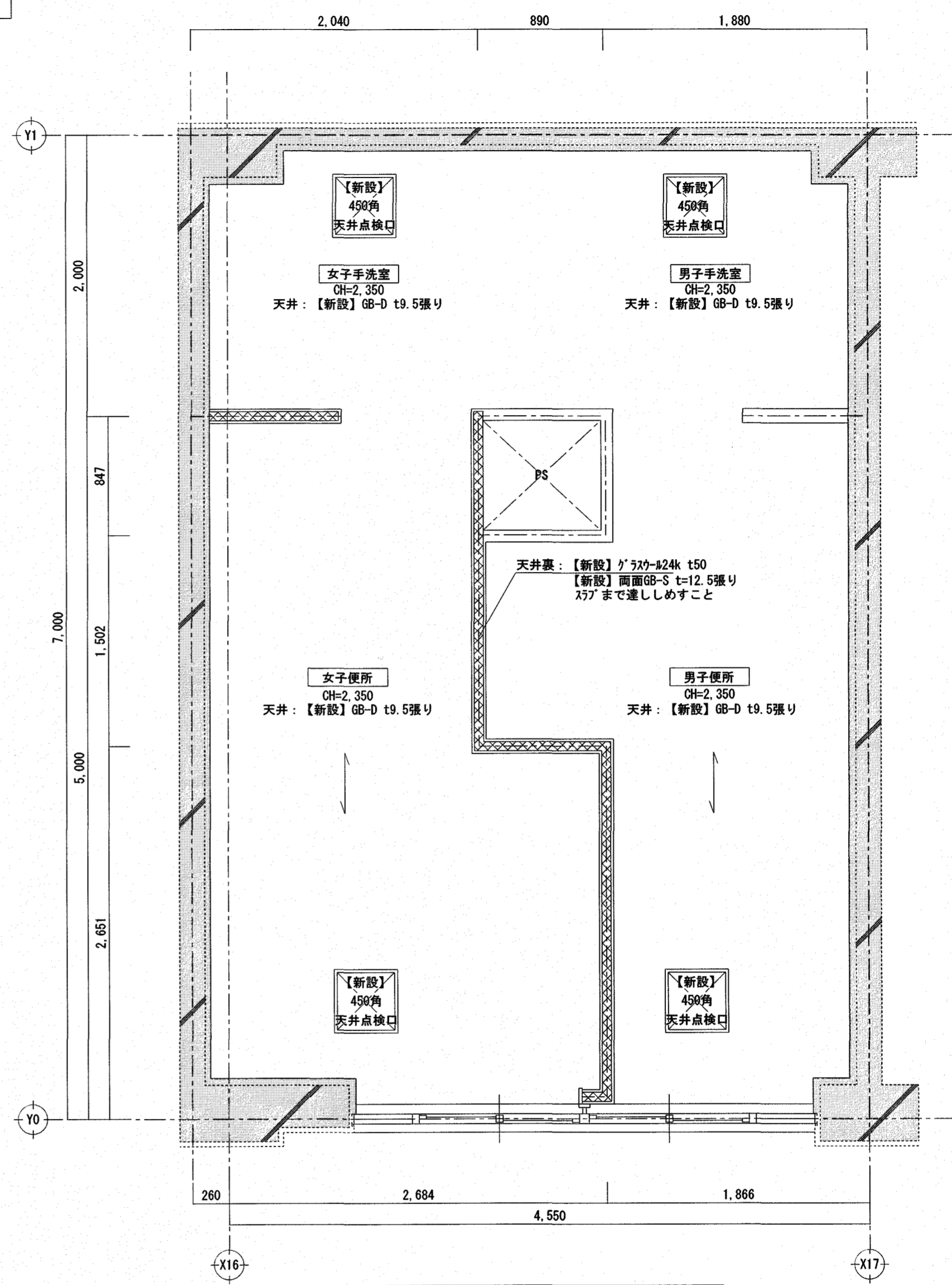
改修前



東側 2・3階天井伏図 S=1:30
鋼製天井下地、廻縁共全て【撤去】

- : 【撤去】範囲を示す
- : 天井点検口【撤去】を示す (4カ所)
- : RC壁を示す
- : ALC t=100を示す

改修後

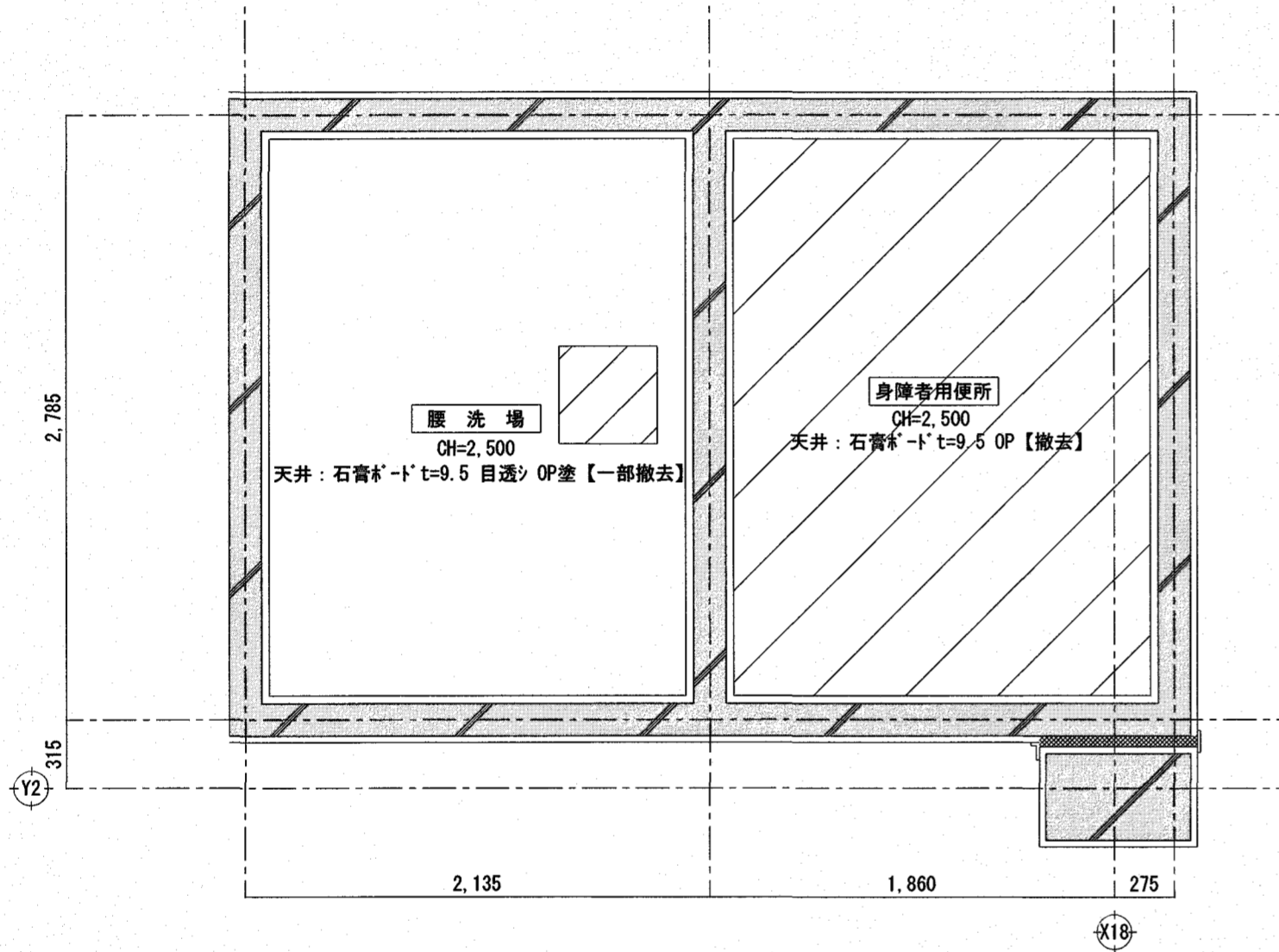


東側 2・3階天井伏図 S=1:30
※天井下地は、LGSとする。
※廻縁は塩ビ製(目スカシ)とする。

- : 【新設】ガラス#24k t50
【新設】両面GB-R t=12.5張り
ｽﾌﾟまで達ししめすこと
- : 天井材張り方向を示す
- : 【新設】天井点検口を示す (4カ所)

ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	鞆田小学校中舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd.	DRAW	PAGE NO.
	※照明器具・換気扇【撤去】は、設備工事とする。					SUBJECT	東側 2・3階天井伏図(改修前・後)	SCALE	1/30			

改修前



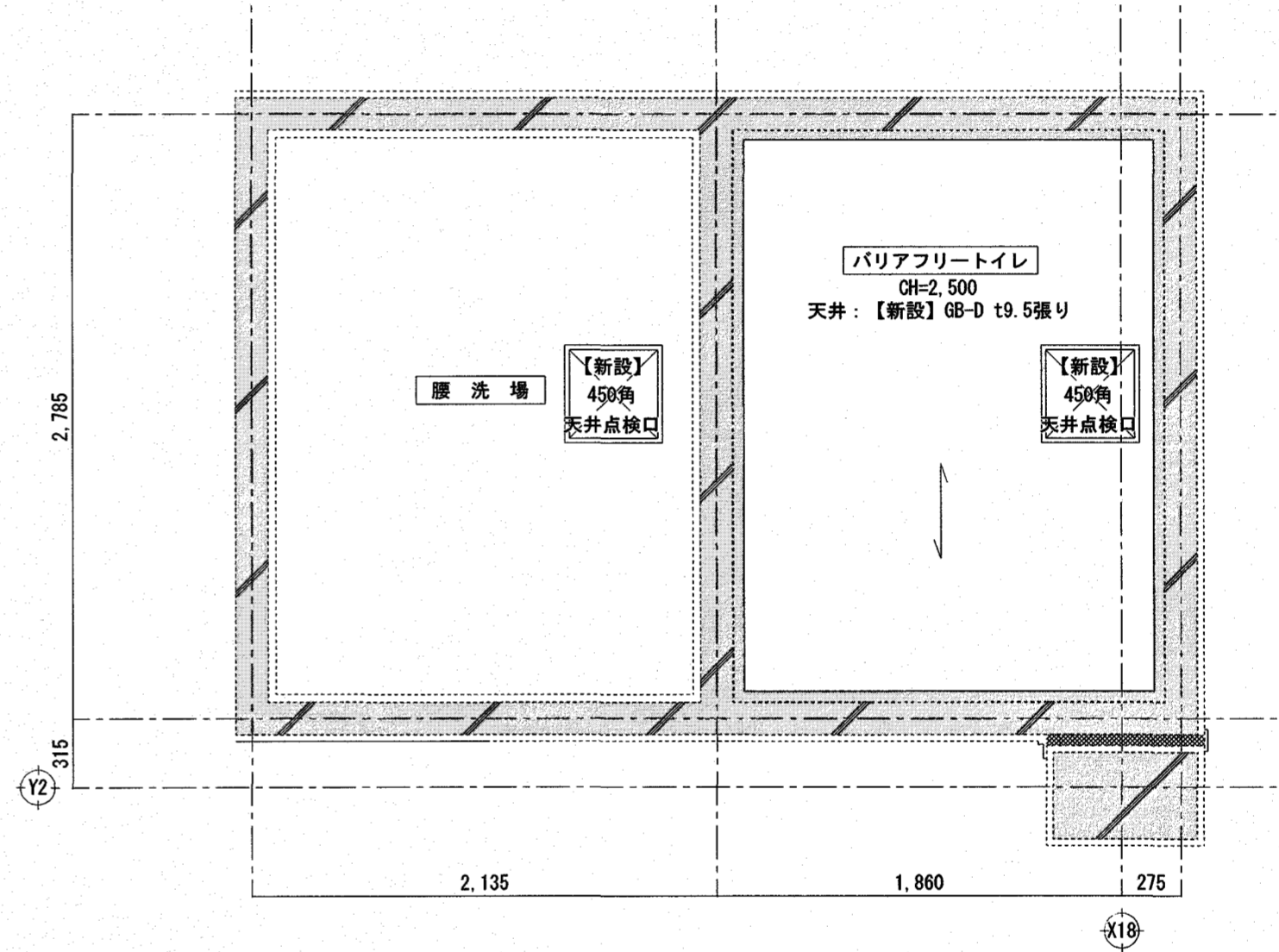
1階身障者用天井伏図 S=1:30

身障者用便所: 鋼製天井下地、廻縁共全て【撤去】
腰洗場: 鋼製天井下地、廻縁【既存のまま】

: 【撤去】範囲を示す

: RC壁を示す

改修後



1階バリアフリートイレ天井伏図 S=1:30

※天井下地は、LGSとする。
※廻縁は塩ビ製(目スカシ)とする。

: 天井材張り方向を示す

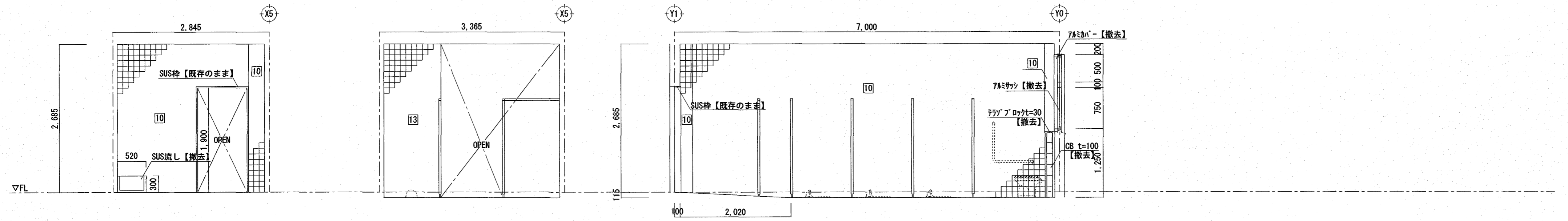
ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	鴨田小学校中舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd.	高知市知寄町1-5-1 三連ビル4F Tel/Fax:088-881-1676	DRAW	PAGE NO.
	※照明器具・換気扇【撤去】は、設備工事とする。 ※【 】記載なき部分は、既存のままとする					SUBJECT	1階バリアフリートイレ天井伏図(改修前・後)	SCALE	1/30			一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 社本 一英	A

西側女子便所

A面

A面

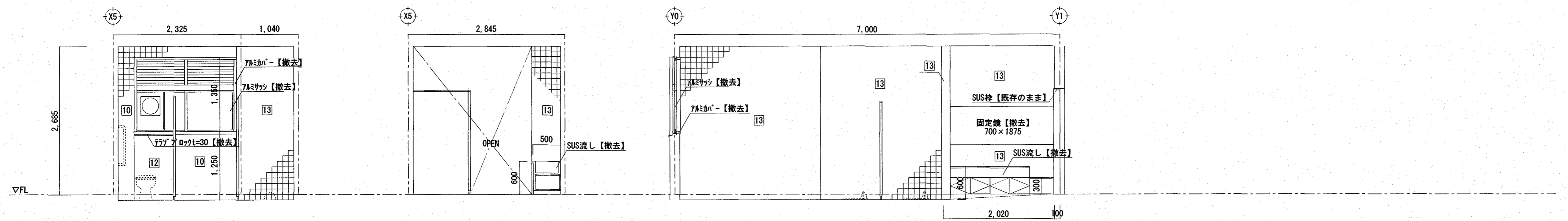
B面



C面

C面

D面



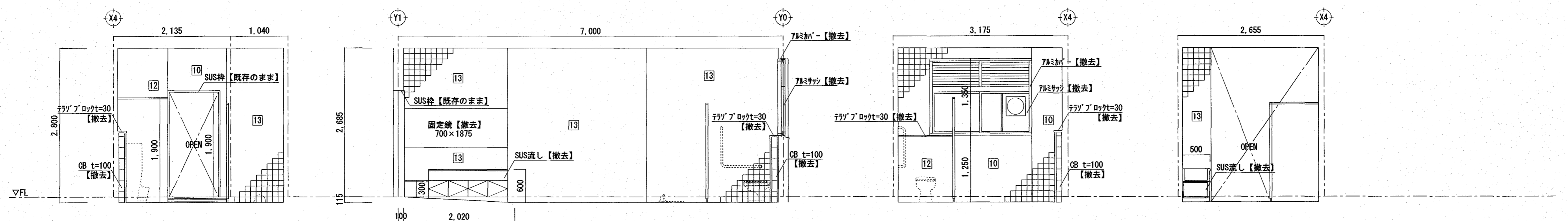
西側男子便所

A面

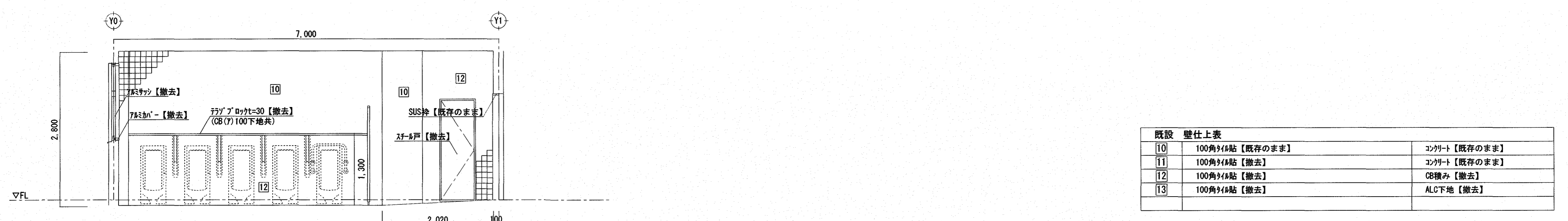
B面

C面

C面



D面



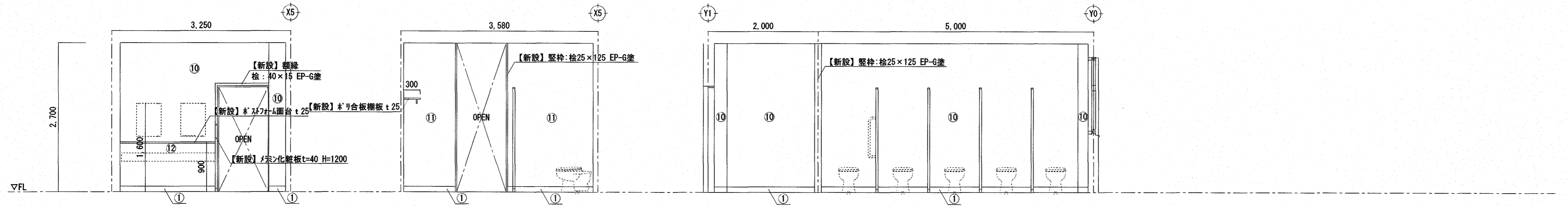
既設 壁仕上表	
10	100角タイル貼【既存のまま】
11	100角タイル貼【撤去】
12	100角タイル貼【撤去】
13	100角タイル貼【撤去】
	コンクリート【既存のまま】
	コンクリート【既存のまま】
	CB積み【撤去】
	ALC下地【撤去】

西側手洗室・女子便所

A面

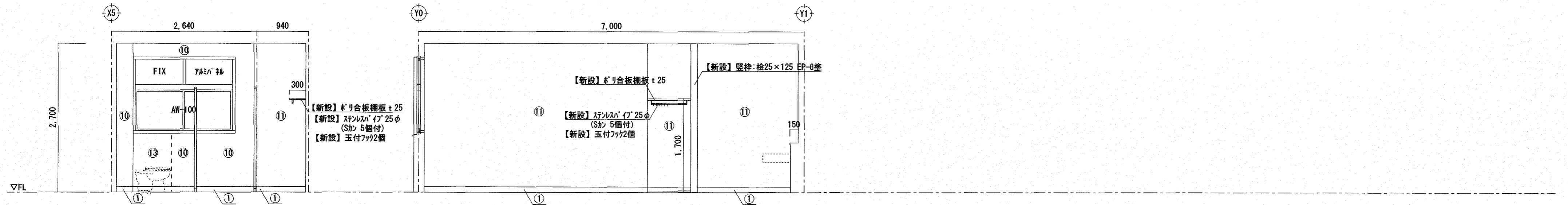
A面

B面



C面

D面



西側手洗室・男子便所

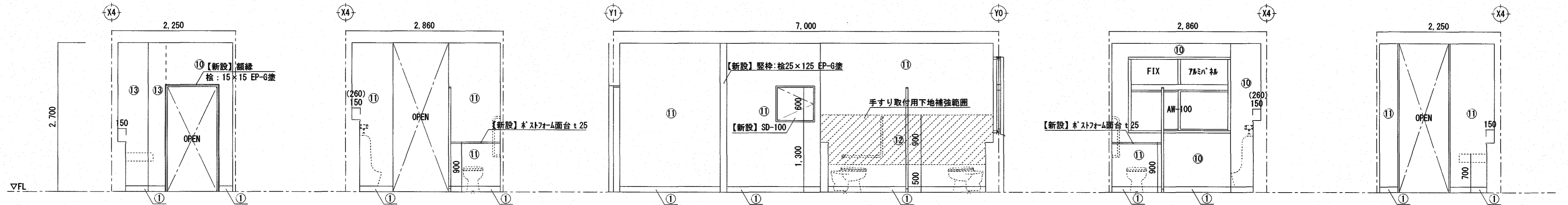
A面

A面

B面

C面

C面



D面



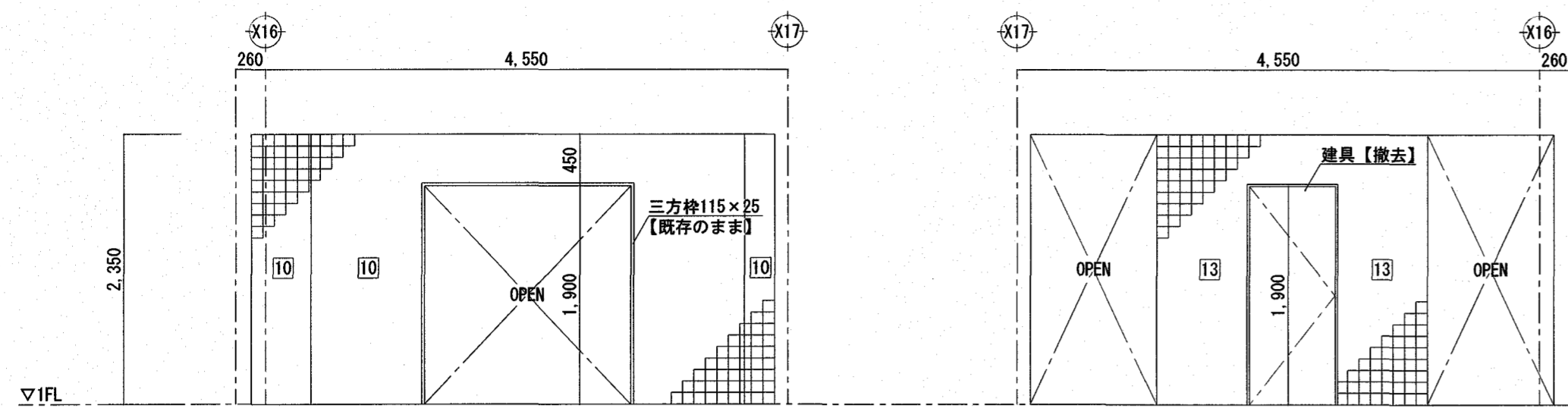
() は2, 3階寸法を示す。

新設 壁仕上表		新設 幅木仕上表		
⑩	化粧い酸加珪藻土直貼り t6	※リマセメント-スチ	①	【新設】床仕上げ巻上げ H=70
⑪	化粧い酸加珪藻土張り t6 (GB-S t.12.5下張り)	【新設】LGS下地組		
⑫	化粧い酸加珪藻土張り t6 (耐水合板 t.12下張り)	【新設】LGS下地組		
⑬	化粧い酸加珪藻土直貼り t6	【新設】モルタル補修塗り t=30		

前室・手洗室

A 面

C 面



1階来客用女子便所

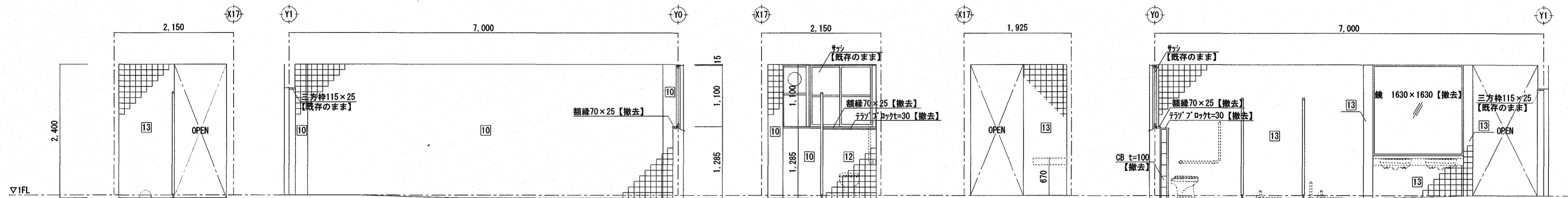
A 面

B 面

C 面

C 面

D 面



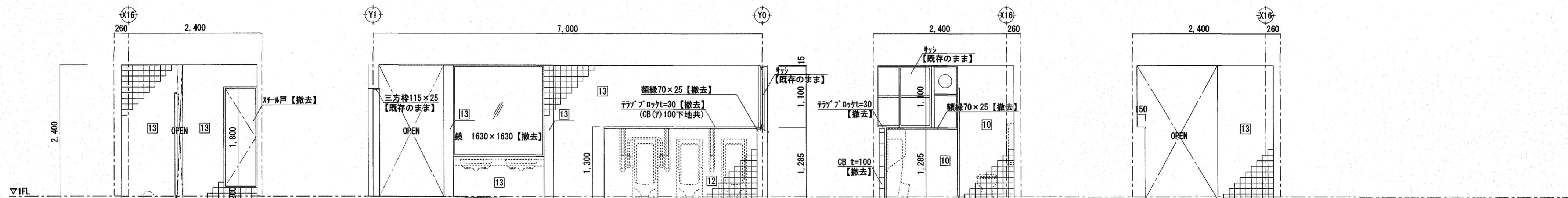
1階来客用男子便所

A 面

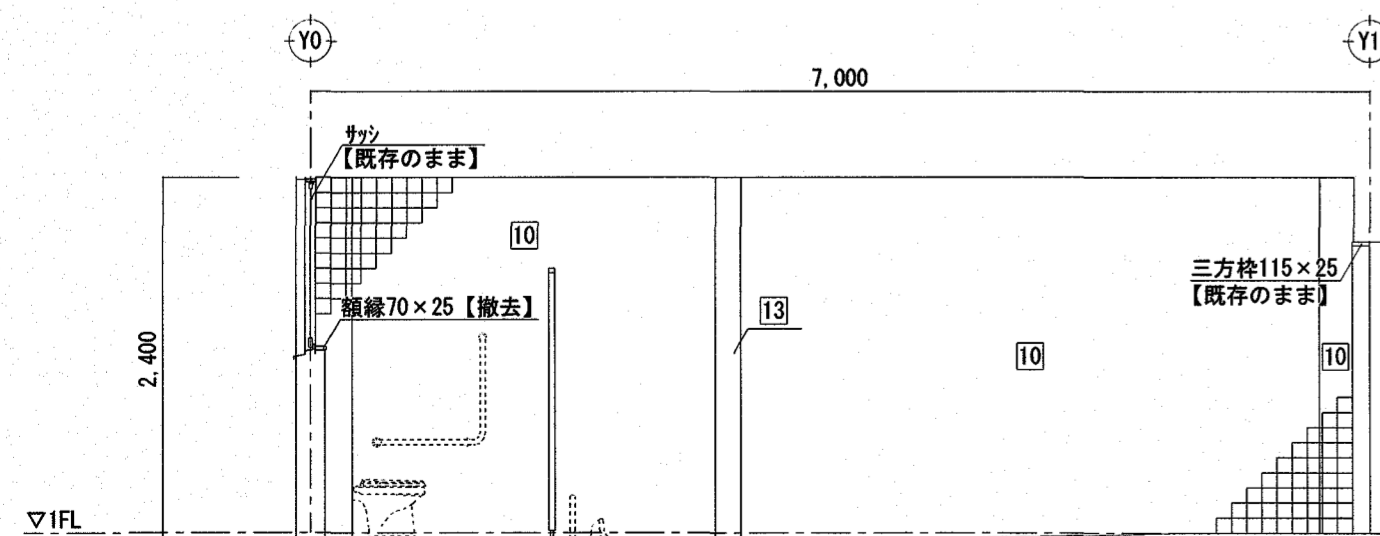
B 面

C 面

C 面

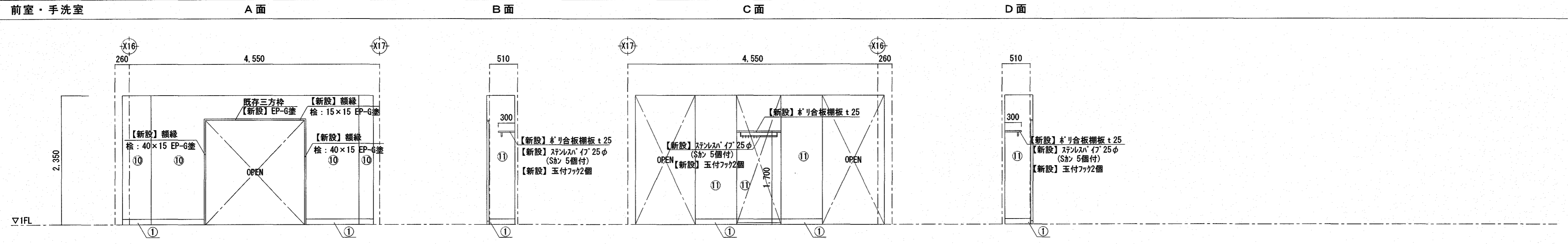


D 面

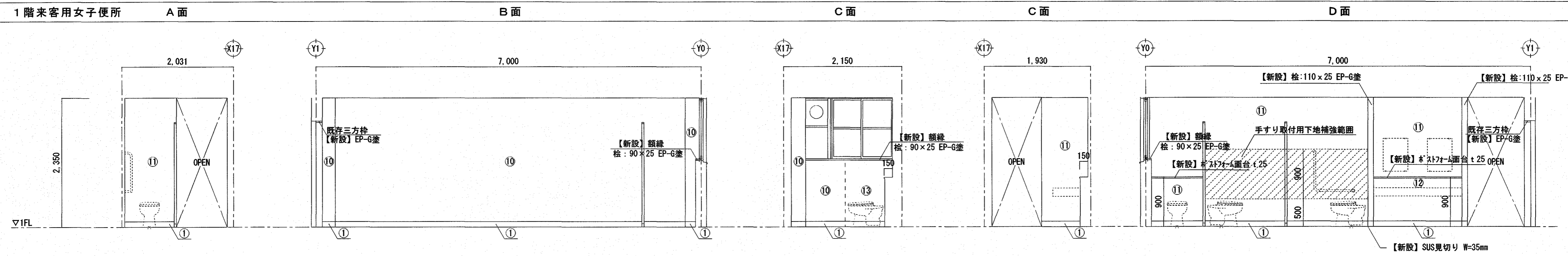


既設 壁仕上表	
10	100角タイル貼【既存のまま】
11	100角タイル貼【撤去】
12	100角タイル貼【撤去】
13	100角タイル貼【撤去】
	コンクリート【既存のまま】
	コンクリート【既存のまま】
	CB積み【撤去】
	ALC下地【撤去】

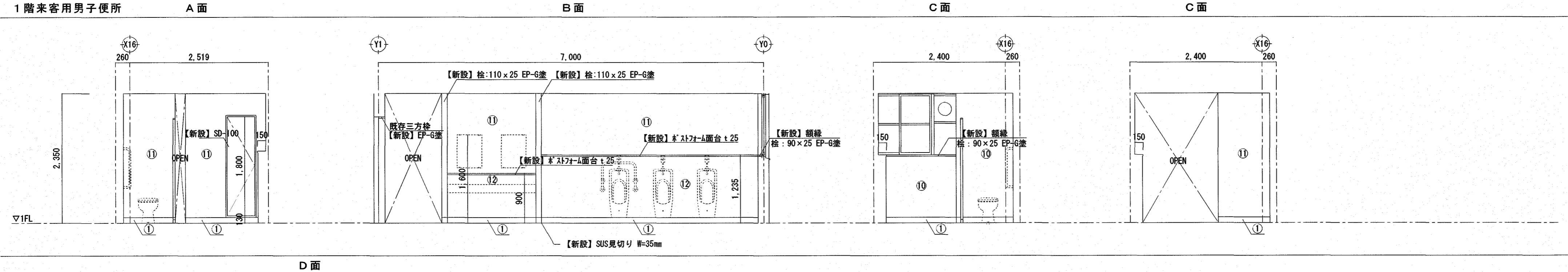
前室・手洗室



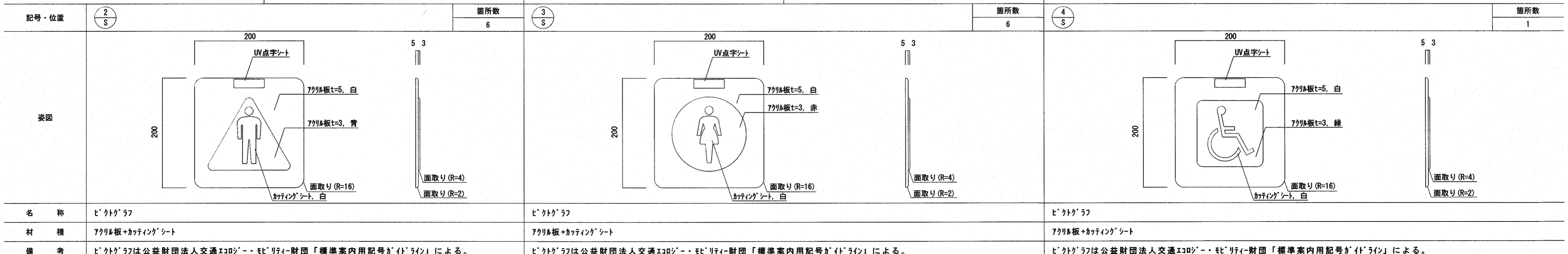
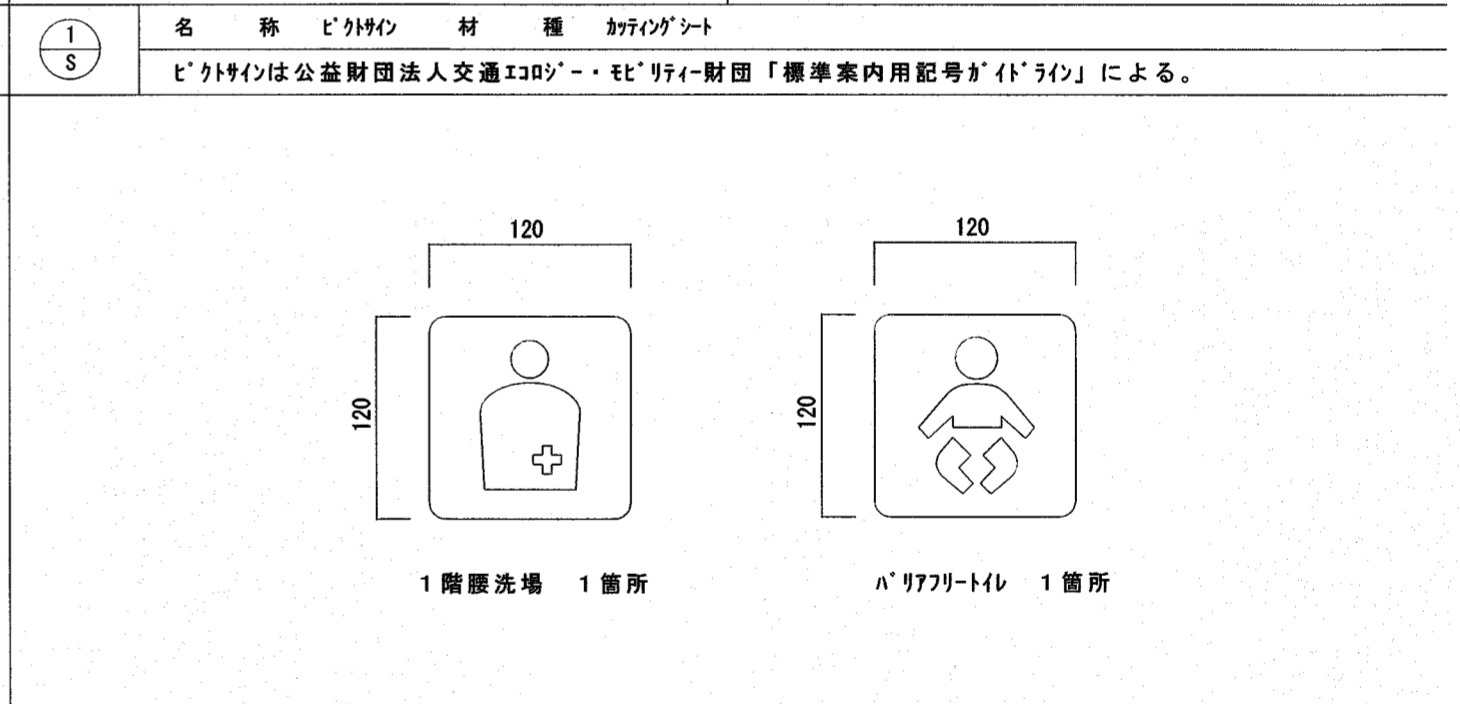
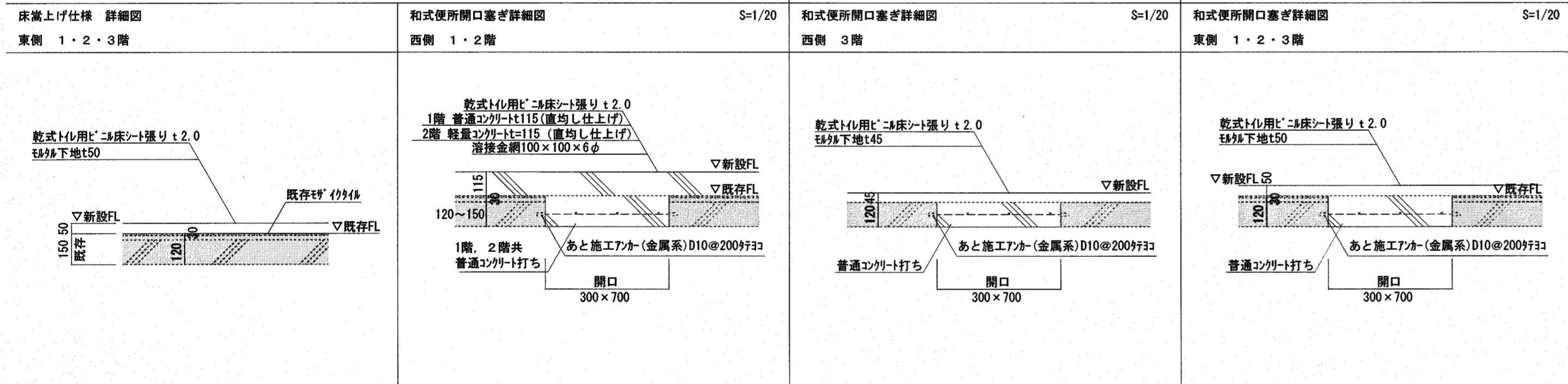
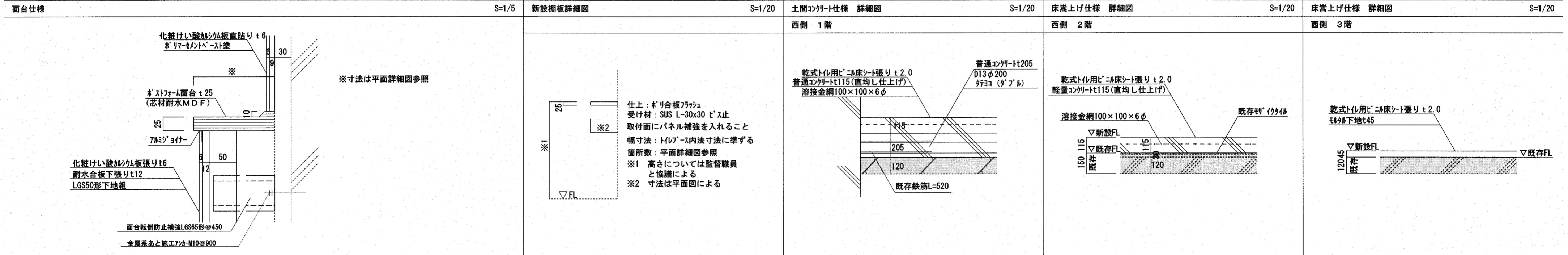
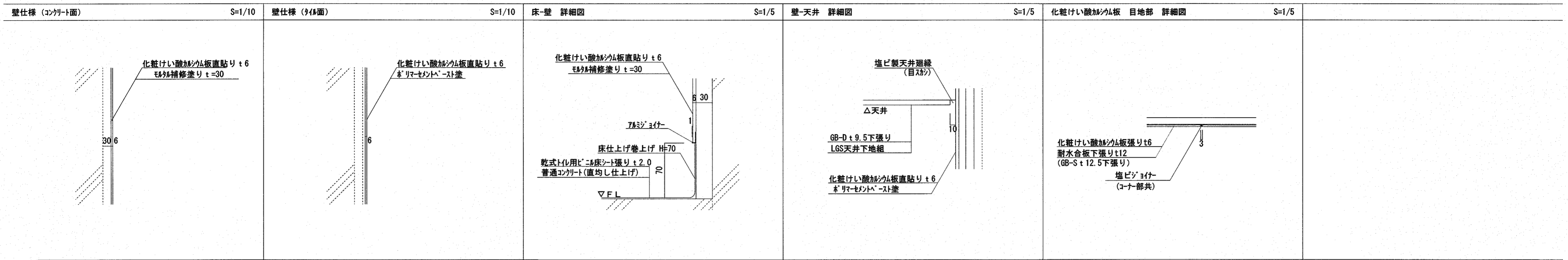
1階来客用女子便所



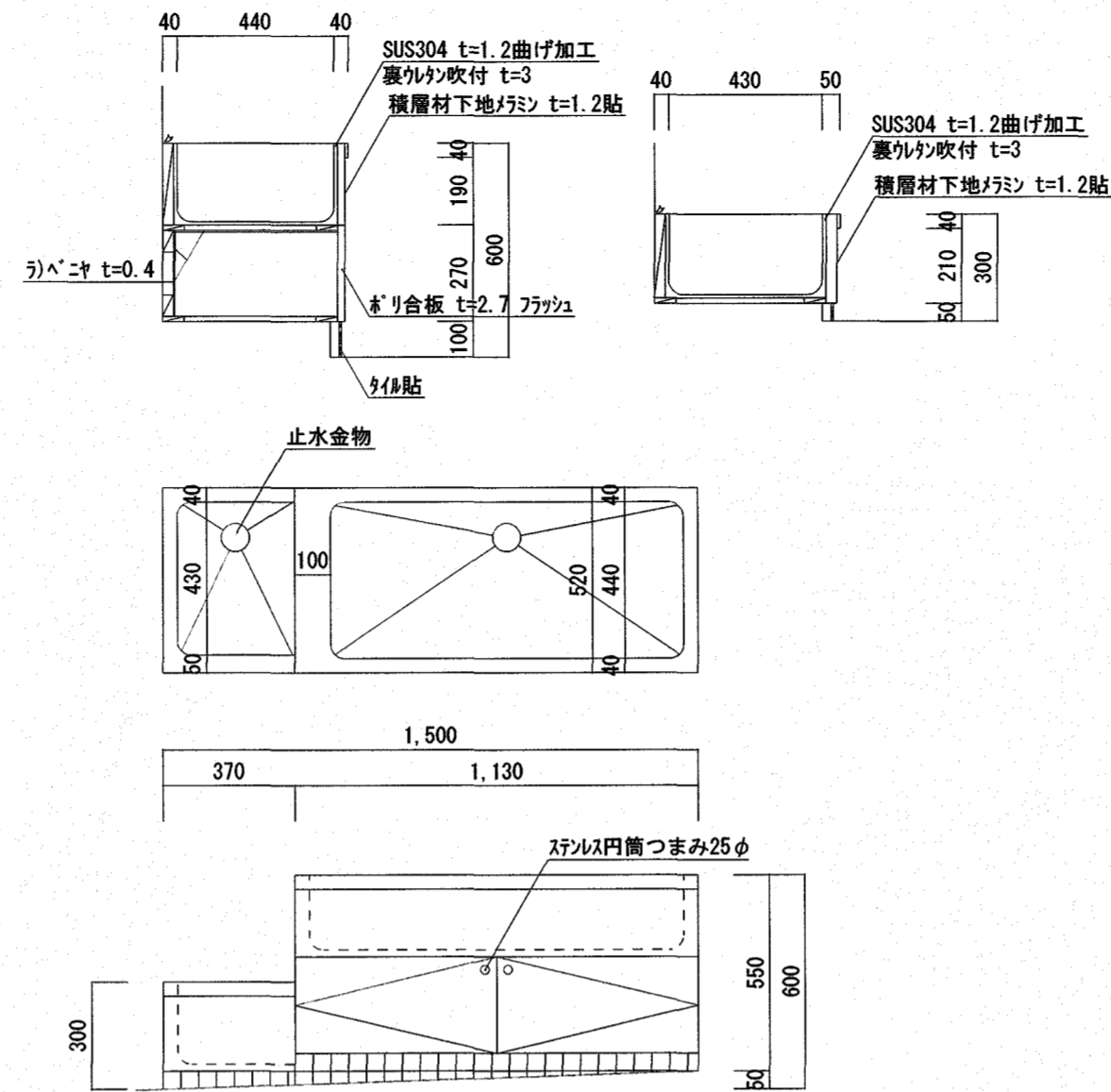
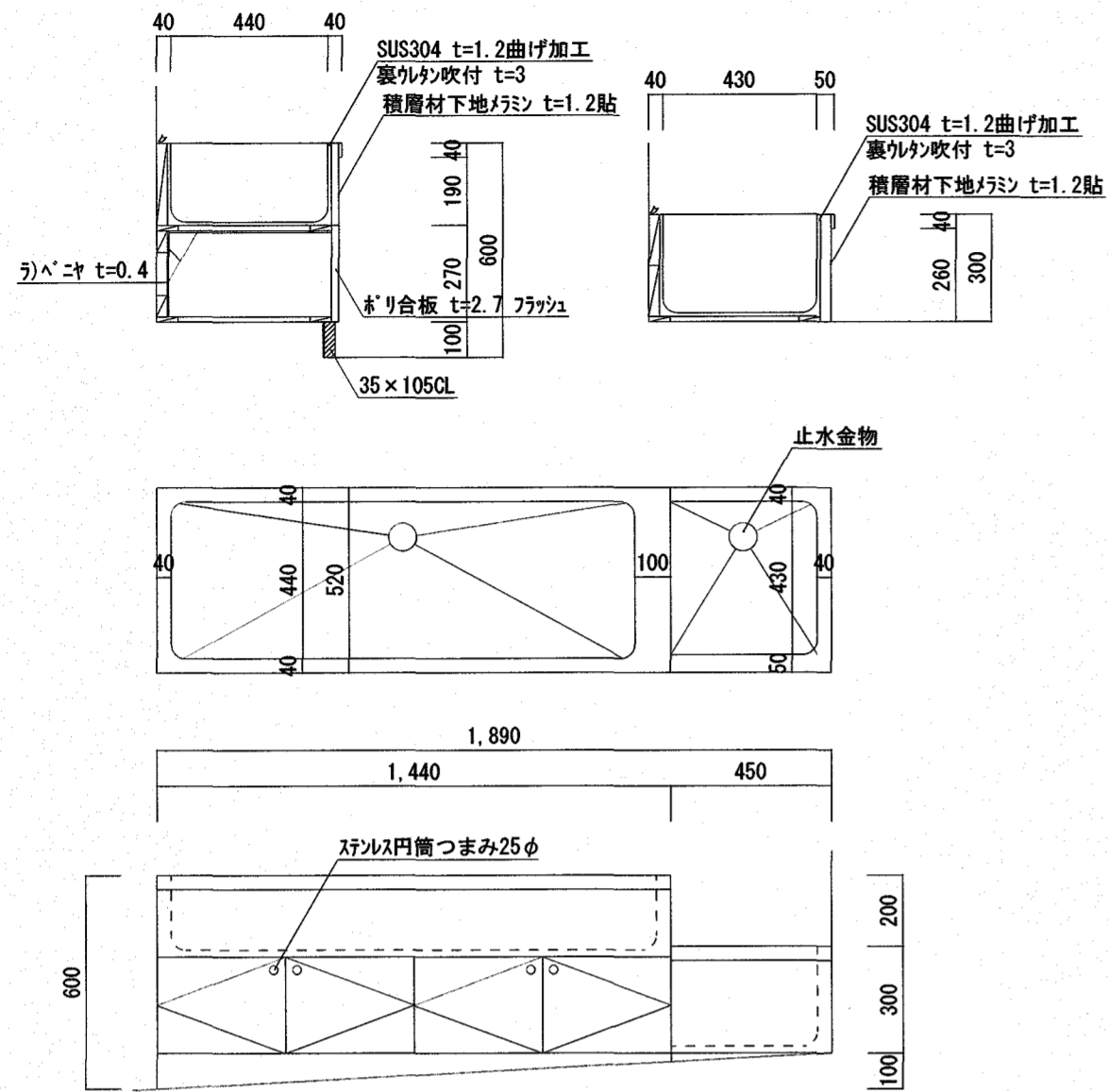
1階来客用男子便所



新設 壁仕上表		新設 幅木仕上表	
⑩	化粧げい酸加減板直貼り t6	①	【新設】床仕上げ巻上げ H=70
⑪	化粧げい酸加減板張り t6 (GB-S t12.5下張り)		【新設】LGS下地組
⑫	化粧げい酸加減板張り t6 (耐水合板 t12下張り)		【新設】LGS下地組
⑬	化粧げい酸加減板直貼り t6		【新設】モルタル補修塗り t=30



<p>名称: ビックラフ</p> <p>材質: アクリル板+カッティングシート</p> <p>備考: ビックラフは公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団「標準案内用記号ガイドライン」による。</p>	<p>名称: ビックラフ</p> <p>材質: アクリル板+カッティングシート</p> <p>備考: ビックラフは公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団「標準案内用記号ガイドライン」による。</p>	<p>名称: ビックラフ</p> <p>材質: アクリル板+カッティングシート</p> <p>備考: ビックラフは公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団「標準案内用記号ガイドライン」による。</p>
---	---	---

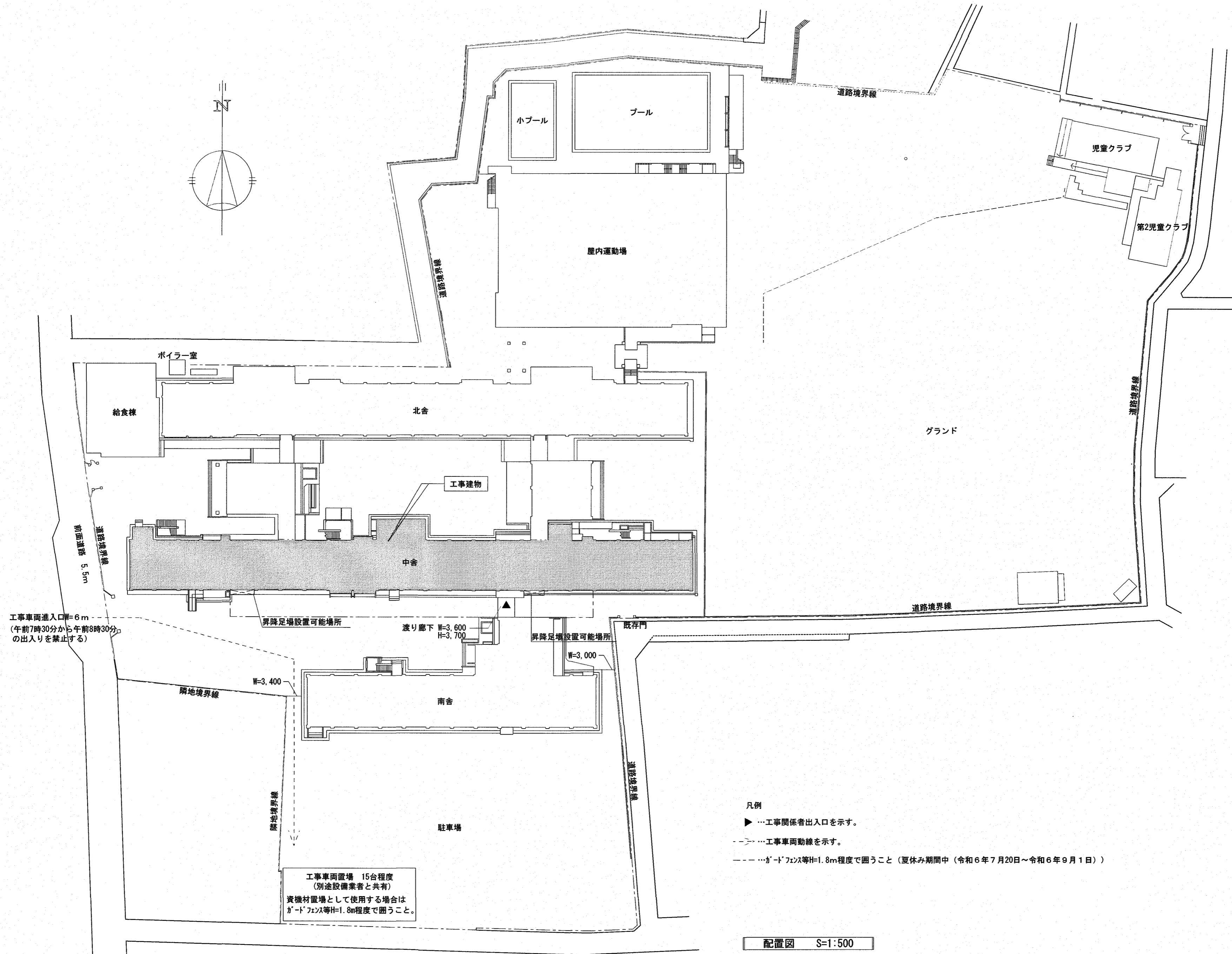


記号・位置	$\frac{P}{1}$ 西側 1階・2階・3階 男子便所	撤去 3カ所	$\frac{P}{2}$ 西側 1階・2階・3階 男子便所	撤去 3カ所	$\frac{P}{3}$ 西側 1階 女子便所	撤去 1カ所	$\frac{P}{4}$ 西側 1階・2階・3階 女子便所	撤去 3カ所
姿 図								
既存仕様	既存仕様		既存仕様		既存仕様		既存仕様	
型 式	ステントイレブース メラミン・下方ステン貼(戸も含む)		ステントイレブース メラミン・下方ステン貼(戸も含む)		ステントイレブース メラミン・下方ステン貼(戸も含む)		ステントイレブース メラミン・下方ステン貼(戸も含む)	
種類 見込	メラミン合板 3mm 芯材ペーパーハニカム 見込40		メラミン合板 3mm 芯材ペーパーハニカム 見込40		メラミン合板 3mm 芯材ペーパーハニカム 見込40		メラミン合板 3mm 芯材ペーパーハニカム 見込40	
ガラス他								
建具金物	ステンレスネジ SUS製笠木 グラビティヒンジ丁番		ステンレスネジ SUS製笠木 グラビティヒンジ丁番		ステンレスネジ SUS製笠木 グラビティヒンジ丁番		ステンレスネジ SUS製笠木 グラビティヒンジ丁番	
備 考	ステンレスエッジ 付属金物一式 表示錠(安全装置付錠)		ステンレスエッジ 付属金物一式 表示錠(安全装置付錠)		ステンレスエッジ 付属金物一式 表示錠(安全装置付錠)		ステンレスエッジ 付属金物一式 表示錠(安全装置付錠)	
記号・位置	$\frac{SD}{1}$ 西側 1階・2階・3階 男子便所	撤去 3カ所	$\frac{P}{5}$ 西側 2階・3階 女子便所	撤去 2カ所				
姿 図								
既存仕様	既存仕様		既存仕様					
型 式	片開きスチール戸 (甲種防火戸)		ステントイレブース メラミン・下方ステン貼(戸も含む)					
種類 見込	OP塗 見込70		メラミン合板 3mm 芯材ペーパーハニカム 見込40					
ガラス他								
建具金物	SUST番・シリンドーPS錠・ステンレス丁番		ステンレスネジ SUS製笠木 グラビティヒンジ丁番					
備 考			ステンレスエッジ 付属金物一式 表示錠(安全装置付錠)					
記号・位置	$\frac{AW}{1}$ 西側 1階・2階 便所	撤去 4カ所	$\frac{AW}{2}$ 西側 3階 便所	撤去 2カ所	$\frac{AD}{1}$ 身障者便所	撤去 1カ所		
姿 図								
既存仕様	既存仕様		既存仕様		既存仕様			
型 式	アルミガラリ付引き違い窓		アルミ引き違い窓		アルミ片引ハンガー戸			
種類 見込	シルバー 見込70		シルバー 見込70		見込70			
ガラス他	上、下 強化ガラス 4mm		上、下 強化ガラス 4mm		強化型ガラス 4mm			
建具金物	付属金物一式		付属金物一式		自動閉鎖式・SUSハンドル・標示付引戸錠・SUSガイドローラー			
備 考	アルミパネル		アルミパネル		アルミガラリ・吊戸・SUS見切り			

記号・位置	(TB 100)	西側 1階・2階・3階 女子便所	新設 3カ所	(TB 101)	西側 1階・2階・3階 男子便所	新設 3カ所	(TB 102)	西側 1階・2階・3階 掃除具入	新設 3カ所	(TB 103)	西側 1階・2階・3階 掃除具入	新設 3カ所
	姿 図											
	新設仕様	新設仕様		新設仕様		新設仕様		新設仕様				
	型 式	トイレブース		トイレブース		トイレブース		トイレブース				
	種類 見込	高圧メラミン樹脂化粧板 見込40		高圧メラミン樹脂化粧板 見込40		高圧メラミン樹脂化粧板 見込40		高圧メラミン樹脂化粧板 見込40				
ガラス他												
建具金物	7&Rエッジ、ステンレス巾木、ステンレス頭つなぎ、グレイティンツ、戸当り帽子掛け、その他付属金物一式		7&Rエッジ、ステンレス巾木、ステンレス頭つなぎ、グレイティンツ、戸当り帽子掛け、その他付属金物一式		7&Rエッジ、ステンレス巾木、ステンレス頭つなぎ、グレイティンツ、取手、その他付属金物一式		7&Rエッジ、ステンレス巾木、ステンレス頭つなぎ、グレイティンツ、取手、その他付属金物一式					
備 考	スライド錠 非常開錠付き（内開き戸は非常時外開き機能を有する）、手摺・棚取付パネル補強		スライド錠 非常開錠付き（内開き戸は非常時外開き機能を有する）									
記号・位置	(SD 100)	西側 1階・2階・3階 PS	新設 3カ所									
姿 図												
新設仕様	新設仕様											
型 式	スチール片開き片面フラッシュ、アングル戸											
種類 見込	鋼板 t=1.6 EP-G塗											
ガラス他												
建具金物	丁番、平面ハンドル鍵付、その他付属金物一式											
備 考	枠共											
記号・位置	(AW 100)	西側 1階・2階 便所	新設 4カ所	(AW 101)	西側 3階 便所	新設 2カ所	(LSD 100)	バリアフリートイレ	新設 1カ所			
姿 図												
新設仕様	新設仕様		新設仕様		新設仕様							
型 式	アルミ引き違い窓		アルミ引き違い窓		軽量鋼製自閉式引き戸							
種類 見込	シルバー 見込70		シルバー 見込70		化粧鋼板仕上塗装							
ガラス他	学校用強化型板ガラス(7)4(型)		学校用強化型板ガラス(7)4(型)		学校用強化型ガラス t=4							
建具金物	引手、クレセント、水切り、付属金物一式		引手、クレセント、水切り、付属金物一式		非常解除付表示錠、ステンレス引手棒、付属金物(メーカー仕様)、自閉装置							
備 考	カバー工法、250角アルミ開口		カバー工法、250角アルミ開口		アルミガラリ、枠共							

記号・位置	東側 1階来客用男子便所	撤去 1カ所	記号・位置	東側 1階来客用女子便所	撤去 1カ所	記号・位置	東側 2・3階男子便所	撤去 2カ所	記号・位置	東側 2・3階女子便所	撤去 2カ所
姿 図											
型 式	既存仕様			既存仕様			既存仕様			既存仕様	
種類 見込	ステンティレブス メラミン・下方ステン貼(戸も含む)			ステンティレブス メラミン・下方ステン貼(戸も含む)			ステンティレブス メラミン・下方ステン貼(戸も含む)			ステンティレブス メラミン・下方ステン貼(戸も含む)	
ガラス他	メラミン合板 3mm 芯材ペーパーハニカム 見込40			メラミン合板 3mm 芯材ペーパーハニカム 見込40			メラミン合板 3mm 芯材ペーパーハニカム 見込40			メラミン合板 3mm 芯材ペーパーハニカム 見込40	
建具金物	ステンレスエッジ 付属金物一式 表示錠(安全装置付錠)			ステンレスエッジ 付属金物一式 表示錠(安全装置付錠)			ステンレスエッジ 付属金物一式 表示錠(安全装置付錠)			ステンレスエッジ 付属金物一式 表示錠(安全装置付錠)	
備 考											
記号・位置	東側 2・3階女子便所	撤去 2カ所	記号・位置	東側 1階来客用男子便所	撤去 1カ所	記号・位置	東側 2・3階男子便所	撤去 2カ所			
姿 図											
型 式	既存仕様			既存仕様			既存仕様				
種類 見込	ステンティレブス メラミン・下方ステン貼(戸も含む)			片開きスチール戸 (甲種防火戸)			片開きスチール戸 (甲種防火戸)				
ガラス他	メラミン合板 3mm 芯材ペーパーハニカム 見込40			OP塗 見込70			OP塗 見込70				
建具金物	ステンレスエッジ 付属金物一式 表示錠(安全装置付錠)			SUST番・シリンダーPS錠・ステンレスT番			SUST番・シリンダーPS錠・ステンレスT番				
備 考											
記号・位置	東側 1階来客用便所	撤去 1カ所	記号・位置	東側 2・3階手洗	撤去 2カ所						
姿 図											
型 式	既存仕様			既存仕様							
種類 見込	片開きフラッシュ戸			両開きフラッシュ戸							
ガラス他	シナベニヤフラッシュOP 見込35			シナベニヤフラッシュOP 見込35							
建具金物	SUST番			SUST番							
備 考											

記号・位置	(TB 100)	東側 1階 男子便所	新設 1カ所	(TB 101)	東側 1階 女子便所	新設 1カ所	(TB 102)	東側 1階 女子便所	新設 1カ所	(TB 103)	東側 1階 掃除具入	新設 1カ所
	姿 図											
	新設仕様	新設仕様		新設仕様		新設仕様		新設仕様				
	型 式	トイレブース		トイレブース		トイレブース		トイレブース				
	種類 見込	高圧メラミン樹脂化粧板 見込40		高圧メラミン樹脂化粧板 見込40		高圧メラミン樹脂化粧板 見込40		高圧メラミン樹脂化粧板 見込40				
ガラス他												
建具金物	7&Rエッジ、ステンレス巾木、ステンレス頭つなぎ、グレイティヒンジ 戸当り帽子掛け、その他付属金物一式											
備 考	スライド錠 非常開錠付き (内開き戸は非常時外開き機能を有する)											
記号・位置	(TB 104)	東側 2階・3階 女子便所	新設 2カ所	(TB 105)	東側 2階・3階 女子便所	新設 2カ所	(TB 106)	東側 2階・3階 女子便所	新設 2カ所	(TB 107)	東側 2階・3階 男子便所	新設 2カ所
	姿 図											
	新設仕様	新設仕様		新設仕様		新設仕様		新設仕様				
	型 式	トイレブース		トイレブース		トイレブース		トイレブース				
	種類 見込	高圧メラミン樹脂化粧板 見込40		高圧メラミン樹脂化粧板 見込40		高圧メラミン樹脂化粧板 見込40		高圧メラミン樹脂化粧板 見込40				
ガラス他												
建具金物	7&Rエッジ、ステンレス巾木、ステンレス頭つなぎ、グレイティヒンジ 戸当り帽子掛け、その他付属金物一式											
備 考	スライド錠 非常開錠付き (内開き戸は非常時外開き機能を有する)		スライド錠 非常開錠付き (内開き戸は非常時外開き機能を有する)		非常開錠付表示錠		スライド錠 非常開錠付き (内開き戸は非常時外開き機能を有する)					
記号・位置	(TB 108)	東側 2階・3階 男子便所	新設 2カ所	(TB 109)	東側 2階・3階 掃除具入	新設 2カ所	(SD 100)	東側 1階 PS	新設 1カ所	(SD 101)	東側 2階・3階 PS	新設 2カ所
	姿 図											
	新設仕様	新設仕様		新設仕様		新設仕様		新設仕様				
	型 式	トイレブース		トイレブース		スチール片開き片面フラッシュ、アングル戸		スチール片開き片面フラッシュ、アングル戸				
	種類 見込	高圧メラミン樹脂化粧板 見込40		高圧メラミン樹脂化粧板 見込40		鋼板 t=1.6 EP-G塗		鋼板 t=1.6 EP-G塗				
ガラス他												
建具金物	7&Rエッジ、ステンレス巾木、ステンレス頭つなぎ、グレイティヒンジ 戸当り帽子掛け、その他付属金物一式											
備 考	スライド錠 非常開錠付き (内開き戸は非常時外開き機能を有する)		棚取付パネル補強		枠共		枠共					



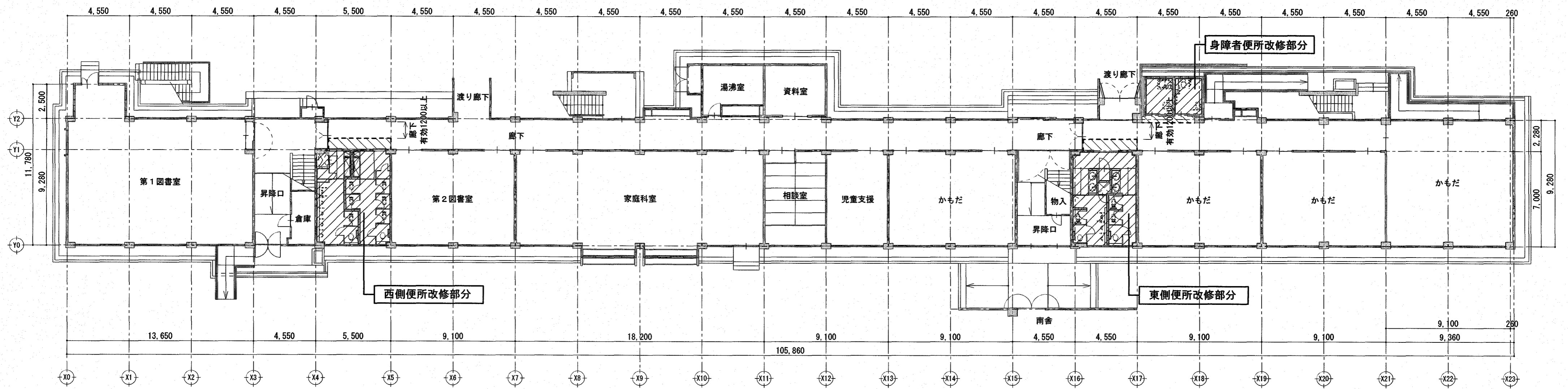
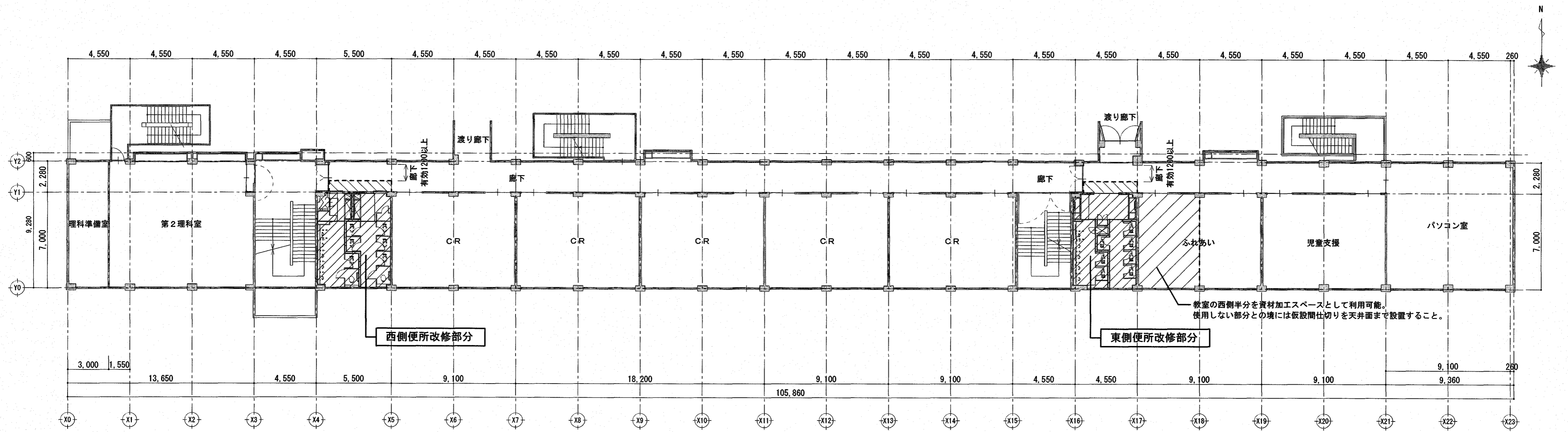
工事車両進入口W=6m
(午前7時30分から午前8時30分
の出入りを禁止する)

工事車両置場 15台程度
(別途設備業者と共有)
資機材置場として使用する場合は
ゲートフェンス等H=1.8m程度で囲うこと。

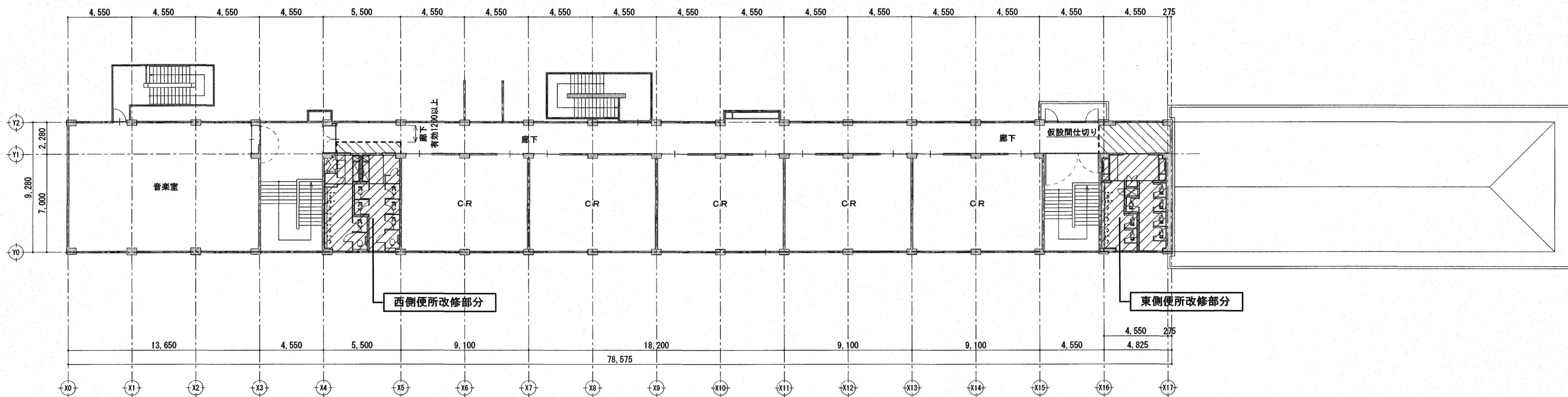
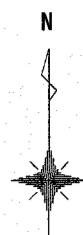
- 凡例
- ▶ ...工事関係者出入口を示す。
 - - - ...工事車両動線を示す。
 - ...ゲートフェンス等H=1.8m程度で囲うこと (夏休み期間中 (令和6年7月20日~令和6年9月1日))

配置図 S=1:500

ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	鴨田小学校中舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知寄町1-5-1 三連ビル4F Tel/Fax:088-881-1676	DRAW	PAGE NO.
	※【 】記載なき部分は、既存のままとする					SUBJECT	外部仮設計計画図	SCALE	1/500			



ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	鶴田小学校中舎トイレ改修工事	DATE	AL 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd.	DRAW	PAGE NO.
	※【 】記載なき部分は、既存のままとする					SUBJECT	内部仮設計画図 1	SCALE			



3階平面図 S=1:200

-----仮設間仕切り壁

ARTICLE	※A2→A3縮小(71%)	担当	係長	課長補佐	課長	PROJECT	鴨田小学校中舎トイレ改修工事	DATE		A L 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd.	高知市知寄町1-5-1 三連ビル4F Tel/Fax:088-881-1676	DRAW	PAGE NO.
	※【 】記載なき部分は、既存のままとする					SUBJECT	内部仮設計画図2	SCALE	1/200			一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 辻本 一英	A - 38